

品川区 生活の実態調査（ヤングケアラー調査）

自由記入意見

ヤングケアラーについての意見や感想

自由意見のうち「ヤングケアラーについて、自分の意見や感想など、自由に書いてください。」への回答をまとめています。

記入された方の意図がそのまま伝わるよう、原文を尊重して掲載しています。
「ない」「特にない」等は省略しています。

小学生・中学生・高校生世代別にカテゴリ分類しています。

目 次

小学生	1
中学生	46
高校生世代	83

小学生

【ヤングケアラーへの支援】

- 自分は、家族がみんな健康だから、お世話をするのではないけど、自分と同じくらいの年齢の人が、家事をしていることを考えると、手伝いたくなりました。その子どもだけにやらせるのではなく、みんなで分担できるようになるといいと思いました。
- 「ウィズユー」という本を読んで知りました。もし、悩んでいる人がいたら、一人で悩まずに相談してほしいなと思いました。
- 『ヤングケアラー』という言葉を知りました。ヤングケアラーの子は、私たちとは違って家族のお世話をしたりするから、自分の時間がなかったり、学校、習い事などに行けなかったりすることが多いと知りました。ヤングケアラーの子どもたちはまだ子どもで分からないことも多いと思うし、子どもが大人の世話をするのだから凄く大変だと思います。私の周りにはそのような子を見たことがありませんが、もしかしたら友だちの中にもヤングケアラーで大変な子たちがいるのかもしれないと思い、これからそのような友だちを見つけたら、相談乗ってあげたりしてあげたいです。また、子どもたちにも『学校に行く権利』など色々な権利があります。ヤングケアラーで学校に行けなかったら権利が守られていないということになるので、その子達が学校に行けるように、権利がしっかり守られているように、サポートしてあげてほしいなと思います。
- まだ、子どもなのに世話をしたりしなければいけない人がいることを初めてしました。無料でヤングケアラーの話を聞いたり、仕事を手伝ったりする団体みたいなものをつくってヤングケアラーの自由の時間をつくってほしい。
- ヤングケアラーの人は言いにくいと思うので信頼できる大人に助けを求めたりする。難しい場合もあるので、品川区に無料の子どもから大人までが自由に過ごせるところを作る。
- 少しだけでも辛いことがあったら誰かに相談してほしい。ちゃんとできるだけ休んでほしい。
- 1人で無理をして抱え込まないで、誰かと共に世話をすればいい
- いつも家族のお世話で大変で、疲れてるだろうから、代わりに何かやってあげる人がいたらいいと思います。
- いろんな人に相談して無理しないでほしい
- お手伝いさんが来てくれると楽だと思う
- お手伝いをするのは良いけど、度を越して将来に暗雲ができてしまうほどの人もいると聞いたので、早く対策をして、救ってほしいです。
- この調査で初めてヤングケアラーについて知りました。ヤングケアラーになった場合に、自分の自由な時間を取ることができなくなってしまうと、それは問題だと感じました。そういった立場にある同世代の人がいるため、その人たちの自由が保障されて、元気に過ごせるようになるといいと思った。また、そういった人たちには周りからの配慮が必要だと感じた。
- この問題を今後見直していかなければならないと思う
- さみしそうだな、と思いました。もっとお手伝いしてくれる人がいたら良いのにな、と思いました。

- すこし大変そうだと思います。ヤングケアラーの人と話してみたいと思いました。もう少しヤングケアラーの人のために何か支援はないのかなと思いました。
- そういう人がいなくなってほしいし、日本政府や、都、区も対応できたらいいんじゃないかなと思います。
- そういう人たちには、悩んでいることがあるのであれば、積極的に知人に相談して行って欲しいと思う
- そのようなことをなくすことを取り組んで子どもに自由にいられるように親の世話を任せるようなサービスを作ったら良いと思った。
- その人自身が良く捉えているのなら、それで良いが、悩んでいたたり、困っていたりしているのなら何か処置をとった方がいいと思う。
- ちゃんと病気の人は専門の人のところに預けられたらいいのになと思いました。
- ヘルパーや家政婦さんがお世話をしてくれたらいいと思う
- ボランティアを作ったりして、学校に行ける時間を増やしてあげたい。
- まずヤングケアラーがわからなかったのも、あってるかわかりませんが、お手伝いさんとか人々が手伝ってくれると嬉しいと思う
- まだ子どもなのにあまり負担をかけないであげてほしい
- まだ子どもなのに家の家事を全部1人でやってるってすごいと思った。だけどまだ大人じゃないから子どもらしく生きてほしい。
- まだ自分はなっていないから他人事みたいだけど、ヤングケアラーになったらきっと辛いだろうから相談できる環境があっていいと思う。
- みんなで、協力することがいいと思った。
- もうちょっと周りの人が手伝ってあげたらいいと思う
- もし、そのことで困っていた子がいたらご飯などを作っている人がいたらいいんじゃないかと思います。
- もし、ヤングケアラーで悩んでいる人がいたら助ける人がいるべきだと思います。
- もしそれが子ども一人で世話をしているのなら、自分が知ってる人もしくは自分が頼れると思った人に相談する。一人で相談が怖いのなら相談に乗ってくれるヤングケアラーコーディネーターの人に相談するといいかも知れないです。
- もし自分がヤングケアラーだったら、家事などを手伝ってくれる人がいると、自分のこともできるのでいいなと思います。
- もし自分がヤングケアラーになったら、周りの人に相談したいと思った。
- もっと支援を増やすべきだと思う。家族の世話をしているから学校や友達のことが疎かになってしまうのはとても大変なことだと思う。
- もっと周りのことを知らなければいけない。それに対してのサービスなど必要かもしれない。
- やっている本人の体が耐えられても、心情面は話すことが苦手だと思うので、同じ状況下に居るような人と交流できると悩みが減ったり、ヤングケアラーが少しでも減るとおもう。
- ヤングケアラーがいるところに介護する人が必要だと思う。

- ヤングケアラーがお世話している人たちを、どこか安全でお世話をしてくれる施設に入れてあげられたらいいのと思っています。
- ヤングケアラーが相談できるものをつくった方が良かった。
- ヤングケアラーが増えると十分な学習ができない人が増えてしまうので、支援などをしてほしい。
- ヤングケアラーって大変そうだね。だから支援してあげてほしい！
- ヤングケアラーで家の大人とかを世話しないといけないのは大変だし料理で火を使ったりするから危険で大人の人にはきちんとしてほしいと思う。
- ヤングケアラーで悩める人がいるなら、助けてあげてほしい。それをやれって言う人になんて教育をしてほしいと思います。
- ヤングケアラーという言葉は前から知っていたのですが、ヤングケアラーの内容を改めて知りました。全国のヤングケアラーたちの人を助けてあげたいなと思いました。
- ヤングケアラーという言葉は初めて知りました。周りにはいないけど、大人が助けてあげて欲しい時思いました。
- ヤングケアラーになってしまうと、自分のやりたいことも制限されてしまって、みんなの普通と異なってしまうと思い、私は好きなことを全部ではないけれど、やらせてもらえる環境にいます。今の私にとっての当たり前がどれだけ幸せか、改めて実感できました。心が病んで人や障害を持つ人などと過ごしていると私自身情緒不安定になりそうになってしまうので、今ヤングケアラーの子に少しでも交流会などのいき場所を作って欲しいなと思いました。
- ヤングケアラーのことは知っていたけれど15人に一人という確率の高さに驚きました。ヤングケアラーの人が一人で悩まないように、もっと補助してあげるべきだと思いました。
- ヤングケアラーのための措置を作るべきだと思いました。
- ヤングケアラーのような子どもを減らす
- ヤングケアラーの割合が非常に高いに驚いた。重い障害の人たちや、待機児童が0になるような政策を国、都、区に行なってほしい。
- ヤングケアラーの子たちは、普段、自分がしたいことをあまりできていないと思うので、ヤングケアラーの子たちが自分の好きなことをできるように、もっといろいろな人にヤングケアラーの存在を知ってもらいたいと思いました。また、その子たちにとって何でも相談できる場所をもっと作りたいと思いました。
- ヤングケアラーの子の中にも、言いづらくなってしまうこともあると思うので、言いやすくなる環境をもっと作っていったらいいと思いました。
- ヤングケアラーの子は毎日大変な思いをしているからこのアンケートを月1でやってヤングケアラーの子どもところに大人の人たちをお手伝いに行かせてほしいそうしたら自分の本来の姿が取り戻せると思う。
- ヤングケアラーの子どもが少なくなって欲しいなと思いました。(お世話する人は、子どもじゃなくて大人になって欲しい。)
- ヤングケアラーの子どもを助けてあげたいです。

- ヤングケアラーの人がすくなくなるように支援をしたほうがいいと思います。(私はヤングケアラーではありません)
- ヤングケアラーの人が身近にいるなら手伝いたいと思うし、ヤングケアラーの人用の支援などがあればヤングケアラーの人も少しは楽になるのかなと思いました。少しでもヤングケアラーの人の負担を減らせるよう検討して頂けると幸いです。
- ヤングケアラーの人たちは、自分の周りになんまり聞かないから実際どういった辛さがあるのかとか分からないけど家族だからとは言え、すごく大変だと思うし、そうゆうお世話とかで勉強ができないで成績が下がったりすると不公平だと思うから、手伝える人とかが必要なのかなって思いました。
- ヤングケアラーの人に対して何か行動をとってほしいです。
- ヤングケアラーの人の夢、やりたいことを尊重し、介護してくれる人を探す。
- ヤングケアラーの人は1人で悩まず、まずは誰かに相談して欲しいです。
- ヤングケアラーの人は妹や弟の看病や、障害がある人の通訳をしているから、学校にも行けないんだろうなと思いました。ヤングケアラーの人が困らないような環境があって欲しいなと思います。
- ヤングケアラーの人をもっと周りの人が助けてあげる事が大切だと思う。
- ヤングケアラーの中には、自分がしていることが世話に当てはまるのか分からないなどの理由で相談をしない人がいると思います。悩みや気持ちは簡単に打ち明けられないので、どんなことでも相談しやすいような工夫があるといいと思いました。また、家では時間がないため相談できない人もいるのではないかと思います。
- ヤングケアラーは、する側にもされる側にも権利があると思います。ですが権利が平等であっても、生活に支障が出てしまう(宿題ができない、友達と遊べないなど)のは子ども(ヤングケアラー)だと思います。そのため、どうしても必要な場合は、ヤングケアラーは無理がない範囲で家族の世話をし、少しでも困ったりする時は家の人や話を聞いてくれる人に相談して、できる限り子どもにかかる負担を減らすべきだと思います。
- ヤングケアラーは、自分の心を病んでしまうこともあり得るので、悩みを相談できる人や、手伝ってくれる人の発展を急いで欲しいです。自分はあまり身近ではないので正直あまりピンときてませんが、子どもが、何にも気にせずに、思いっきり遊んだり、勉強したりできる世の中を作って欲しいです。
- ヤングケアラーは、自分を崩してまで何かをしています。なので、ヤングケアラーの人に自由なってもらえるように誰かと協力していくことが大切だと思います。例えば(誰か)近所の人(そのようなサイトなど「ボランティア」としてつくる)
- ヤングケアラーは、少なからず子どもの勉強や発育の妨げになると思う。なので、国や東京都などがヤングケアラーに対して対策を立て子どもを守っていくことが必要となると思う。また、そのような障害者などの世話をする専用の施設の開設もこれからの社会には必要だと思う。
- ヤングケアラーはとても辛いと思います。なので、ヤングケアラーの人は、無理をしないで助けを求めた方がいいと思います。
- ヤングケアラーはとても大変で相談もあまりできないので、誰かに相談していくことが大切だと思います。

- ヤングケアラーは悪いことではないと思うが、そのせいで辛い思いや悲しい思いをしている人がいるのなら、大人に相談をして少しでも心が軽くなってほしいと思う。
- ヤングケアラーは学校と家族の世話を両立させないといけないので大変で、誰かにも相談できないことが多いから辛いことがたくさんある存在だと思います。できるだけ世話をしなければいけない人をデイサービスなどを積極的に活用して苦勞する人を少なくしたいと思っています。
- ヤングケアラーは決して皆がストレスなくやっているわけではないと思います。今の私だとヤングケアラーがいるというだけでうまく想像もできないし、役立つことは何一つすることができないと思うけれど、ヤングケアラーの人たちに会って、少しでも思いを共有したり、私たちに話したことによって、少しでも気持ちがホッとしてくれたらいいなと思いました。
- ヤングケアラーは子どもだけ頑張っていて子ども自身は全てできるとしても体は疲勞しやすいと思うからヤングケアラーを支えることを中心的にやってもらいたいと思う。
- ヤングケアラーは自分のことでも大変なのに、自分を後回しにしてほかの人のことをやっているのは凄いなと思った。その子達が自分のことだけに専念できる時間を作ってあげたいと思った。
- ヤングケアラーは自分を犠牲にして家族を助けているから、見えないところでの英雄に思いました。だから、ヤングケアラーを支援していきたいと思いました。
- ヤングケアラーは周りの大人たちがサポートすれば簡単に解決する問題だと思う。例えば、家政婦さんなどを雇うとお金がかかるけど、おばあちゃんや学校の先生、区役所の人などならお金を払わなくても、手伝ってくれる人がいると思う。
- ヤングケアラーは多分自分の生活が自分の力でできる自立した人がやると思うので自分のことを自分で管理できるのはいいと思うが、あまりに負担が大きすぎる場合は大人の人が入介入することも大切であると思う。
- ヤングケアラーは大変そうなので施設などで看病したら良いと思います
- ヤングケアラーは大変だと思うけど、家事などを行うことは将来役に立つことだと思います。ですが、お世話をする時間によって勉強ができなくなり、その人の将来の可能性が減っていくことはよくないことだと思います。なので、ヤングケアラーのサポートをする団体ができたらヤングケアラーの方は喜ぶと思います。
- ヤングケアラーは良くないと思います。ヤングケアラーをなくすためにはお世話されている親などを区立施設に入れたりすればいいと思います。
- ヤングケアラーへの理解が進み、助ける仕組みがあると良いと思います。
- ヤングケアラーも、ヤングケアラーがお世話している人も可哀想だから、ヤングケラーが学校などに行けるようにシッターみたいな人が預かったらいいと思いました。
- ヤングケアラーをサポートする人がいればいいと思う。
- ヤングケアラーをしている家全部に家事を手伝うロボットを置いたり、手伝ってくれる人を呼んだりすればいいと思う。税金はそういう人のためにもあると思うから。
- ヤングケアラーをもっと自由にする取り組みをしてあげてほしい。

- ヤングケアラーを増やさないために介護などの費用を国が一部負担した方が良いと思います
- ヤングケアラーを無くすためにいろんな人が対象の施設を作ってヤングケアラーを楽にしたい
- ヤングケアラーを無くすために定期的にアンケートなどを実施してほしい
- ヤングケアラー専用の助けてくれる人がいたらお世話してる人も楽になると思いました
- ヤングケアラーの人たちがいなくなったら、障害者の介護などがもっと大変になってしまうから、ヤングケアラーの人たちが「安心できる場所」を作ってあげたらいいと思います。
- 一人でかかえこまず、なやまないで相談して欲しい。
- 家族のことをお世話してあげるのはとてもいいことだと思います。ですが、それによって個人の時間がなくなってしまうのはあまり良くないと思うし、ケアをされている方も自由な時間をとってほしいと思われている方もいると思うので、ヤングケアラーの人が自由な時間を取れるように何かしてあげたらいいなと思いました。
- 家族のためと考えて無理をすると大変です。困っているのなら誰かに相談したほうがいい。とにかく一人で抱え込まないで
- 家族のためにお世話するのは大変だろうと思うので、一人でも多くの子どもたちが大人に家族の人を世話してもらえて子ども達に自由の時間を増やして行ってあげて欲しいです。
- 家族の世話をしている大変な人に何かサポートしてくれるサービスを作って誰もが過ごしやすい環境を作っていきたいです。
- 家族の面倒を見るのは大変なので、誰か手伝ってくれる人がいるとよいのかなぁと思いました。
- 家族の役に立つからやってもいいと思うけど、ストレスができるかもしれないから、毎日ではなく一週間に何回かを決めてやったらいいと思う。
- 学校の先生などの理解が必要だと思う。相談しにくいかもしれないから友達など身近な人なら相談できるんじゃないか
- 学校の先生達にヤングケアラーのこと話して、でも友達には内緒で家で宿題ができなかった場合、学校でやることを許可する。支援をなるべくしてほしい。
- 国が対策してほしい
- 国の施設を増やすべきだと思う。
- 国営の介護施設を作った方がいいと思います。
- 今、まだ私たちのように子どもで、誰か大人の世話をしている子そしてその悩みを誰にも話せずに抱えている子がいたらなんでも相談してほしい。
- 今のアンケートのようにして学校でその活動の取り組みを続けてヤングケアラーの人が減って欲しい
- 困ったら早めに勇気を持って相談したほうがいいなと思いました。
- 困っている子がいなくなるようになって欲しい。
- 子どもがヤングケアラーになる前にお手伝いさんや家政婦とか介護する人とか呼んだ方がいいと思います。

- 子どもがヤングケアラーをやるのは大変だと思った。子どもがヤングケアラーをして困っている人たちに大人が色々なことをしてあげてほしい。
- 子どもが家事をすることで、生活バランスが崩れて、体調が悪くなってしまうかもしれないから、知っている人に少し手伝ってもらったり、誰かに相談することがいいと思いました。
- 子どもが介護は大変だから大人が助けに来てほしい
- 子どもが働く環境を国に改善して欲しい
- 子どもの学習や成長を妨げしてしまう、子どもだけでは解決のできない問題だと考える。そのため、周りの大人がサポートすることが大切だと思う。
- 支援できたらいいと思いました
- 支援の制度を整えてほしい
- 私がかいた上のように家族の健康を聞いてくれる人がいればヤングケアラーの人を助けられるかもしれないので、取り入れて欲しい。
- 私と同じくらいの歳の子達が、家族のために自分のやりたい事などを我慢しなければいけないのはおかしいと思うし、社会的にも良くないから少しでも早くそういう子達に手を差し伸べるべきだと思う。
- 私は、ヤングケアラーではないけど、ヤングケアラーの人は、辛いと思うから、助けてあげたいと思った。将来、ヤングケアラーの人たちが集まる施設を作ったら、ヤングケアラーの人たちも、少しは気持ちが楽になれる気がする。
- 私は、ヤングケアラーではないですがヤングケアラーは、心の中で悩んでいることがたくさんあると思うので心の寄り添い場所をつくったり、友達にいたら協力し支援してあげることも大切だと思いました。
- 私は、ヤングケアラーはすごいことだと思います。同年代の15人に1人が身の回りの家事などをしていると思うとすごく偉いなって思いました、でも、体調がすぐれなかったりしたら休める場所や、話を聞いてくれるものがあるといいなって感じました。
- 私は、ヤングケアラーをしている人は、すごいと思いました。だけど、1人で家族を世話する中、手伝ってくれる人や助けてくれる人がいないといけないとも思いました。
- 私は、違うけれど、周りにはいると聞いて、放ってはおけないしもしかしたら自分もこれからなると考えたら、とても大変だなと思いました。また、学校全員を合わせたら結構な数がヤングケアラーなのかも知れないな、と思い、そう言う人には遠慮しないで相談をしてほしいし、嫌な気持ちになったりしていたら、同情して、一緒に話したいと思いました。ヤングケアラーの関係の施設をつくったり、そう言う人たちが安心できるようにする環境？を、整えてほしいです。あんまり役に立てなかったらすいません。
- 私は、世の中には自分がしたくなくても家族のお世話をやらざるを得ない人がいることを改めて感じました。その人たちが少しでも暮らしやすくなるようなしくみができたらいいと思います。
- 私は「ヤングケアラー」という言葉を知りませんでした。ですが、世の中には若い頃から身の回りの人のお世話をしている人がいると知り、驚きました。ヤングケアラーの方々のために相談にのるなど少しでも手伝いができるといいと思いました。

- 私はコマーシャルでヤングケアラーのことを知りました。私は違うのですがもし私がヤングケアラーだったなら、電話で話を聞いてくれる人がいたら心強いと思います。
- 私は違うけど、そんなのどうしようもないと思う。でも、困っている人がいるのは事実なので助けてあげるべきだと思う
- 私は家族のお世話をするのは大変なことだと思うので補助の人などを作るなどという取り組みがあるといいと思います
- 自分が、1人で抱え込まない方がいいと思う
- 自分だけで抱え込まず、他の人に相談したり、頼ったりしたらいいと思う。無理だけはしないでほしい。
- 自分だったらできそうもない。助けてあげたい。
- 自分でやらなければいけない事とやりたい事を両立させるのは難しいと思うので、お世話しなくていい環境を作ることが大切だと思います。
- 自分のやりたいことが気楽に出来ないのは集中して没頭することが出来ないことだと思うので、そんな子を支援してあげて心を気楽にさせてあげる事ができると良いと思います。
- 自分はヤングケアラーじゃないからわからないけど辛いと思うから相談窓口などを積極的に作った方がいいと思う
- 自由なことが出来ない子がいると、はじめて知ったので助けてあげたいと思いました。
- 自由に、生活ができない人がいることを初めて知った。15人に一人はヤングケアラーで驚いたヤングケアラーの人に相談や手伝いの人を市から出してヤングケアラーの人を手伝ってあげて欲しい。
- 自由に生活できる環境を支援してあげてほしい
- 助けてあげたいと思う
- 親の世話、幼い子の世話をしているのは大変なので、相談できるところを作ったらいいなと思いました。
- 親戚の人にお世話を頼んだらいいと思う
- 身の回りを相談所など気軽に相談できる環境にしてあげて欲しい。
- 身近な人になるかもしれないけどその時はその時に合った対処をしたい。
- 身近にそういう人がいたら、周りもちょっとだけ相談に乗れるといいのかなともいました。
- 人に頼ることをしてこなかった人がいるのなら、打ち解けることは難しいと思うけど、寄り添って、悩みを解決してあげてほしい。
- 睡眠時間も削られているし学校に行く時間も少ないし勉強もできないし体調も悪くなっちゃうかもだからとても大変だし慣れている人はとてもすごいけど疲れているから休んでほしい。後はお世話している人を介護施設に入れるとか？そういうのをしたほうがいいと思う。
- 世の中にはそのような人がいるなら手厚くサポートしていきたいです
- 相談できるということをもっと知ってもらうためのアピールを行政でした方が良いと思う。

- 他にも悩んでいる人がいると思うので、その人たちを優先に品川区やまわりの大人たちが助けてあげてほしいです。
- 他の親戚や大人に相談して少しでも気が楽になってもらえればやる気が出ると思います。
- 多分大変だと思う。それに耐えて学業と両立させながらしてるのは凄いと思う。けど疲れてストレスを溜め込んでるなら、きっとそれは良い事ではないし話し合うことで少しでも当事者の気が晴れるならそういう場は大事だと思う…かな？
- 大人の方が気付いて、助けてあげてほしい
- 大変そうだから、休む時間や、他の人との交代があったら良いと思いました。
- 誰かのお世話などをしている人がいるなら相談して欲しいと思います。
- 同じ年齢の人がヤングケアラーの可能性があるとわかり、もう少しヘルパーさんが増えれば良いと思います。
- 日本では教育を受ける権利があります。ですが家族のためにその権利を使わずヤングケアラーとして動く人がいます。なので、政府はその人たちのために予算を数百億円使うなどの対応をして欲しいと思いました。
- 買い物代行や、介護サポートなどハウスキーパーみたいなサービスを行政でしてくれると良いと思う
- 保護者はここにも書いてある通り保護しなければいけないので保護されている場合はせめて子どもへの負担を減らしてほしいと思いました。
- 友達にも相談して友達の予定が空いていたら少し手伝ってもらえるようにお願いします。
- 例えば、親の精神状態が悪く子ども（ヤングケアラー）に愚痴などを言っている場合、子が親を支える形になり子どもが暗い気持ちになってしまうこともあるので今回のようにアンケートや手紙などを配布し、ヤングケアラーに相談する場所があることをもっと積極的に伝えるべきだと思う。

【ヤングケアラーについての周知・認知】

- 私は「ヤングケアラー」というものを初めて知りました。私の周りに障害者はいなくてお世話をしたこともありません。私の事をお世話をしてくれているのはお母さん・お父さんだったからです。今回ヤングケアラーというものを知り、「いつかヤングケアラーだった方にあってお話を聞いてみたいな」と思いました。
- ちゃんとヤングケアラーを説明して皆に説明したら良いと思います。
- テレビや新聞を中心としたマスメディアの報道などで知ってはいたが、周りにそういう様子を見せる友達がいないのであまり身近な印象はなかった。また、そのような報道で耳にするような、重度の障害や大変な病気ではなくとも家族の世話をしていればヤングケアラーに認定されることもあるのだと意外に思った。ヤングケアラーの範囲設定は意外と広いということがより多くの人に認知されれば、周りの友達や区に相談しやすい雰囲気がつくれるのではないかと思う。
- とても大変で、頑張っていると思います自分はヤングケアラーではないと思うのであまり分かりませんが、改めてとても大変だということは分かります。なので、もっと子どもたちはヤングケアラーについて知る必要があると思います。

- ヤングケアラーという言葉を知らない子がまだまだいるけれど、ヤングケアラーの子の事をもっといろんな人に知ってもらい配慮してあげて欲しいです。
- ヤングケアラーのような自分が生きたいままに生きられていない子を減らしたいし、ヤングケアラーという言葉を知らなかったのもっと世間にヤングケアラーを知ってほしい。
- ヤングケアラーの意味を初めて知りました。こんな大人のように家族のお世話などをいつもしていることとは思いませんでした。もっと、ヤングケアラーのことを知りたいです。
- ヤングケアラーの子どもたちのこと、その子どもたちの気持ちを少しでも多くの人に知ってもらいたいです。
- ヤングケアラーの人を支援してあげたらいいなと思いました。もっとヤングケアラーの人のことを知ってあげたらいいと思いました。
- ヤングケアラーは最近の中学入試でもよく出てきているため、もっとヤングケアラーの実態を公開してほしいです。
- ヤングケアラーを YouTube で見るので、もっとヤングケアラーの動画を増やしてほしいです。
- わたしは、ヤングケアラーを知らなかったのもっといろいろな人に知ってもらって、1人でもヤングケアラーをする子どもが減って欲しい。
- 私たちと同じ年、私たちより小さい子でもヤングケアラーの子がいて、とても大変で、かわいそうだと思った。誰もが自分らしく自由に生きれる世界にしてほしい。そのためにニュースなどでもっとヤングケアラーのことなどをやって下さい。
- 私今まで家族のお世話というより、お手伝いということしかやってこなかったので、今日初めてヤングケアラーという言葉を知り、そんな子どもが実は多いという事実には驚きました。家族の介護が必要になった時、自分が少しでも役に立てれたらと思いますが、それが苦しみながらしなければいけないという理由にはならないと思うのもっとヤングケアラーが広まって少しでも周りの大人に相談しやすくなればいいなと思います。
- 自分はヤングケアラーではないけど、いつどこでそうなるのかはわからないのでヤングケアラーについてもっと知りたいと思った。
- 自分はヤングケラーを初めて知ったのでもう少し知りたいです
- 自分は健康に生まれて、父も母も健康ですが、両親や兄妹が、心の傷を負っていて、その人の世話でいっぱいで大変な子がいるとはあまり考えたことがありませんでした。この考えが、日本全体に伝わっていくといいなと思います。
- 初めて聞いた言葉で、現状を調べてみようと思いました
- 他の人もヤングケラーを知って助けて欲しいです。

【ヤングケアラーの負担】

- やはり私は、お世話や、人の役に立てて嬉しいと思っている人もいると思うけれど、できるだけない方が良くと思います。なぜなら、友達との関わりも少なくなるし、知恵も少なくなってしまう、他人だけではなくて、自分も同じような状態になってしまう可能性があるからです！
- 「ヤングケアラー」は自由な時間が取れないけど家族の役に立てて嬉しい人もいるのか知りたいです。
- いつも一緒にいる友達でも、ヤングケアラーで本当はすごく不安で困っているということがわかりました。もし自分がヤングケアラーだとしたら、誰かにそうだんしたいと思いますが実際にはそんな気楽に相談できないと思います。
- お世話で苦しんでいる時は相談した方がいいなと思いました
- この街（学校）で、ヤングケアラーの子を見たことがない（聞いたことがない）。もしいたとして、相談できる場所がないんだと思う
- せっかく子どもなのに、子どもらしくいられないことは可哀想。
- そういう手伝いなどをするのはいいと思うけど、それをやりすぎて、困ったりすることは良くないから全部やるのではなくて、ほどほどにするのがいいと思います。
- そのお世話している子が親のせいで習い事に行けなくなるのはよくない気がしました
- そのやっている子が少しでも辛いなら、ない方がいいと思う。（みんな同じ立場でいた方がいい）
- まだ小さくて成長期の子どものなお母さんやお父さんなどのお世話しなければならいし、一番褒めてもらいたい時期なのにおじいちゃんやおばあちゃんの心配ばかりで自分を見てくれないと思うと可哀想だし、何も知らない私がいうことでもないけど本当に大変なんだなと思います。学校にもろくに行けないので将来社会に出て必要な知識や常識などを知らないまま大人になってしまう子もいるのでヤングケアラーの子には本当に報われて欲しいし、自由に生きて欲しいと思います。
- まだ成人にすらなっていないのに、世話をするのは、精神的にみてとても良くないと思います
- もうちょっと母や父が出来ることがあると思う
- もしもお母さんやお父さんを私がお世話することになったら、最初は頑張るかもしれないけど、すぐにヘルパーなどにそうだんすると思うので、いろいろ大変なことはあると思うけど、少しでも「辛い」と思ったらすぐに誰かに相談することが大切だと思います。
- ヤングケアラーがいることに対してはあまり良くは思いません。ヤングケアラーのことがダメなのではなくそのような人ができてしまうのがダメなのだと思います。
- ヤングケアラーがなくなることはないと思うけど子どもの負担は軽減されるようになってほしい。
- ヤングケアラーという呼び方はあまり良くないと思う。なぜなら、特別な名前を付けてしまう事で、家庭で必要以上にお世話をしている人と、していない人との間に見えない壁を作ってしまうと思うからだ。また、この見えない壁によっていじめの原因にもなりうるからだ。
- ヤングケアラーの人が少なくなって子どもの自由時間が多くなって欲しい。

- ヤングケアラーの人は、友達と遊べなかったり、ちゃんと勉強ができていないのは、将来就職できるかや人間関係できなくなったりしたら、困るから、そういう人に助けて欲しいなと思いました。
- ヤングケアラーの人は周りの人に相談したりする必要性を感じた。気づいた大人の人は声を掛けてあげる必要があると感じた。
- ヤングケアラーの話を聞いて自分的には「かわいそうだな、逆にヤングケアラーの人が体調が悪くなってしまうのではないかな」など思ってしまいました。ヤングケアラーが増えてしまったとしてもその子を助けてくれる人が増えて欲しいと感じました
- ヤングケアラーは、あまり良くないことだなと思いました。でも、家族が病気などで家事など全くできないようになってしまったら、子どもがヤングケアラーになるのも仕方ないのかなとも思いました。
- ヤングケアラーは、子どもにとってあってはならないことだと思った。
- ヤングケアラーは、子どもの自由の時間などが取れていないと思うので、憲法にも反すのではないかと思います。
- ヤングケアラーは、辛いことがある時など親の子ばかりで自分のことを話すことができないのではないかと思います。自由はとても大事なことになるので、ヤングケアラーが多すぎるのは流石に良くないと思いました。
- ヤングケアラーはいじめと似ているところがある。言い難いことだ。しかし、私はヤングケアラーの方がいじめよりも対処が大変であると思う。「家」は「学校」が管理していないからだ。それぞれの「家」には色々な関係性があるため、「関係の多様性」を対策では重視しながらやってほしい。
- ヤングケアラーはただ、大人が子どもに仕事を押し付けているように思えてしまいました。
- ヤングケアラーはちょっとくらいなら子どもはやっても大丈夫だけど、親が頼みすぎちゃうと子どもも疲れちゃって自分がしたいことができなくなっちゃうと思うから程々にしたほうがいいと思います
- ヤングケアラーはなるべくなくなった方が良くと思います。なぜなら、好きでやっていたとしてもそれが周りや自分に負担がかかるなら良くないと思うからです。私はあまりヤングケアラーについて詳しくなかったので実態を知ってとても驚きました。自分にできる事が少しでもあると良いです。少しでもヤングケアラーのみなさんが楽しく過ごせる事を願っております。
- ヤングケアラーは偉いと思いますが、子どもが勉強時間を削ったり睡眠時間を削ってまで家族を養う必要はないと考えます。
- ヤングケアラーは学習の時間や楽しみの時間を奪うかもしれないのでヤングケアラーは良くないと思う。
- ヤングケアラーは子ども自由を奪う。
- ヤングケアラーは良くないと思います。なぜなら、誰かのお世話をおしつけることはよくないことだと思ったからです。
- ヤングケアラーをあまり知らなかったなので、よくわかりました。ヤングケアラーが多くなる可能性があることがわかりました。ヤングケアラーをしている人がいることがわかりました。家族のお世話をしている人は、時間にあまり余裕がないことがわかりました。

- ヤングケアラーをあまり知りませんが、そういう人をできるだけ少なくしたいです
- ヤングケアラーをしている子どもたちは、時間とかが家族のお世話に使われて学校に行ってる人は、宿題をできなかったり友達と遊ぶ時間がなくて大変な子とかもいるからなるべく相談をなるべくした方がいいと思います。
- ヤングケアラーをしている子どもは大変でお友だちと遊べてないなんて可哀想だなと思いました。その子達も遊べるような環境になって欲しいと思いました。
- ヤングケアラーをなくしていきたいと思いました。
- ヤングケラーは「自分の弟や妹を自分から進んで面倒を見たり、なんの不快も感じないで世話をする」と「親に押し付けられてやる」のは違うと言うことがわかった。そのようなものをこれ以上広めないでほしいです
- 悪いことではないけど子どもに任せすぎて勉強の機会を奪うのとは良くないと思う。
- 家事ならまだしも病人の介護まで子どもがする必要はあるのかと思います。
- 家事は大変だが、やるのは良いことだけど、体や心などに負担がかかるので、自分のことを気づかってほしい
- 家族のために頑張る事はいい事だけど、そのために遊びに行けなかったり宿題ができないのは苦しいんじゃないのか。
- 家族の世話などをしないといけないため、自分がやりたいことがあまり出来ないのかなと思います。メリットもあるけれど、デメリットの方が多いのではないかと思います。
- 介護だったり、お世話などしなくてはならないし、自分の自由な時間が少なくなったり、色々なことが限られてしまうのでとても大変なことだと思います。
- 介護士などの人手を増やしてヤングケアラーを減らしていかないといけないと思った
- 確かにヤングケアラーは大事なことだと思います。ですが そのせいで子どもに負担をかけるのは違うと思います。もちろん理由はありますが頼りっきりでなくそれを なおす努力やりハビリなどなおせなくても負担をかけすぎない努力を親もして欲しいです
- 居てはいけないと思っていて、理由はそれで命を落とす人だっているかも知れないから。
- 子ども 1 人だけに大きな負担をかけるのはつういと思うけどそんなすぐに相談も出来ないと思う。
- 子どもが将来良くなるんじゃないかなと思いました。けれど自由は無くなってしまうんじゃないかなと思いました。
- 子どもが親の世話をしているのは驚きましたが、かなり重要な問題だと思いました。
- 子どもが大人の世話をしなければならぬ状況にさせたくないなと思いました。
- 子どもが勉強する暇もなくお世話をしているのは、よくないと思う。
- 子どもながらにして、大人や子どもの世話をすることは、とても大変なはずなので、一人でも多くのヤングケアラーが、救われてほしいと思います。
- 子どもなのに、他の人のお世話をしているのは大変なので、よくないと思う。
- 子どもなのに大人の世話をしなければいけないから、学校に行けなかったり学校の行事でも、休まなければいけない時があるから、その人だけその行事の話に置いてかれてしまうから、自分が置いてかれていて感じていそう

- 子どもにとって可哀想だと思うし少子高齢化が原因なのでそこら辺を解決して欲しい
- 子どもには学校に行って、教育を受ける義務があるので子どもが学校にあまりしっかりと行けず家族の世話をしなければいけないというのはおかしいと思う。
- 子どもには子どもにしかできないことを進んで自由に行い、成長していく権利があると思う
- 子どもの成長を妨げるものだからよくない
- 子どもは、外で自由に遊んだり、勉強をしたりすることが大切だと思うので、親の介護・世話をすることはしょうがなくても避けた方が良いと思う。
- 自分の事を後回しにしてしまうのは大変だから施設に預けた方が良いと思います。
- 自分の時間がなくなることはよくないと思う。精神的にキツくなってしまうから良くないと思う。
- 自分の時間が取れないから大変なんだなと思いました。
- 自分の時間や、ゆっくりする時間があまりないことはあまり気が休まらないなと思いました。自分がヤングケアラーだったら大変だなと思いました。
- 自分の時間を取る事は大切だから、家族のお手伝いをしている人は自分の時間を大切にしたい。
- 自分の時間を取れなかったりするのはやはり、かわいそうだと思う。理不尽だとも思う
- 自分の時間を大切にしたい。
- 自分の自由な時間が取りにくく、辛いと思うので、なくすべきだと思います。
- 自分は幼い時色々なことを両親にやってもらったり、幼馴染と遊べる時間があつたけど『ヤングケアラー』の人は自分で何でもかんでもやらなきゃいけないし、あんまり遊べる時間がないことが可哀想だと思いました。もう少し子どもの気持ちも考えて欲しいなと思いました。自分的にだけ『ヤングケアラー』の子は自助努力ができることがいいけど、人を頼らず「自分の仕事だから」と思い込んで人の優しさ、親切さに気づけないことがあつてしまうのであんまり良くないと思いました。もっと人権を大切にしたいと改めて思いました。
- 社会問題なので早く解決してほしい
- 手伝いなどをするのはいいと思うけど親が仕事で忙しくて一人で家のことを全部やっている人が増えたらかかえこんだりするひとが増えてしまうと思う
- 手伝って欲しいと思っている人はいっぱいいると思う。
- 少し家の手伝いをするくらいならいいと思うけれど、家のほとんどのことをやり忙しくなってしまうことは良くないと思う。
- 親のために家事をするのはすごいけど、もっと自分お時間を持って欲しいと思った。
- 親のために自分の自由の時間を取られるのは、あまり良くないと思います。小学生は、遊ぶことや、楽しく勉強をしたりするのが小学生の仕事なのではないのかと思います。私が思う解決法は、子どもに全てを任せるのではなく、しんせきの人に頼んでみるとか、有休をしてたまには、子どもを遊ばせてあげるなど少しでもヤングケアラーの子どもの負担を和らげてあげるや、自由な時間を作ってあげることだと思います。完全には、ヤングケア

ラーの子どもの自由な時間を作ることはできませんが、少しでも、私の解決法がお役に立てたら幸いです。

- 親の都合で、子どもに家事や世話など、色々をさせることは、自分勝手だと思います。お母さんの仕事場の人（大学の先生）は、子どもを5～6人産んで、仕事もつめこんで、大変なことになっています。「子どもが多くても、子ども同士で助け合うから大丈夫」と言っていて、上の子に下の子達の面倒をみさせて、ひどいと思います。
- 人のお世話をするのはいいけど、学校やもっと色々なことを子どもなんだから経験してほしいです。
- 全体的に見て睡眠時間は将来へつながるし、勉強は将来大人になって（特に今の勉強）欠かせないものですし、いいところもあるかもしれないですけど、あとあと社会に出て厳しくなってくると思うので減らしたいです…（3日に一回会うぐらいのペース）
- 他の人より自由が少ないため将来が他の人よりも狭くなってしまうと思うから難しい問題だと思う
- 大人がしないといけないのに子どもがやるって大変だと思います
- 大人が忙しいとしても子どもの時間を奪ってしまうのはやめた方がいいと思う。全て子どもに任せていくのではなくて忙しいんだったら子どもと大人で分担して色々なものをすればいいと思いました。
- 日本の中で家族のお世話をしている方がいることは変えないといけないことだと思いました。
- 日本語が話せない人がいる
- 友達と遊びと子もいるからあんまりない方がいいと思う
- 友達などと話せないで未来でコミュニケーション能力がなき、大変になってしまうし、相談に乗ってくれる友達もいないからです。
- 理由があっても子どもになんでもまかせるのは、違うと思います。

【役に立ちたい・手助けしたい】

- 「ヤングケアラー」の事を初めて知って、身の回りにそう言う事をしているお友達がいたら話を聞いてあげたり、少しでも手伝ってあげたいと思いました。
- ヤングケアラーの人はとても辛い思いをしていると思ったので、助けたり話を聞いてあげたいなと思った。
- ヤングケアラーをやっている人は話せる人に話したら気持ちが楽になると思います。家族に話してみるのもいいと思います。ヤングケアラーは大変なんだと初めて知り、力になりたいと思いました。
- いつでもヤングケアラーの人に悩みを言ってもらいたい、そのときに何か手伝えることがないか聴きたいと思いました。
- いろいろな障害者の人がいたのでびっくりしました。なので、障害者の人を見かけたら、助けてあげたいと思いました。

- お世話をされている人が悪いわけじゃないので、世話をしている人が誰かと一緒にできるようにできたら良いと思います。友達に大変な子がいたら手伝ってあげたいです。
- このアンケートでヤングケアラーのことを初めて知りました。もし友達でヤングケアラーの子がいたら寄り添いたいなと思いました。
- このアンケートでヤングケアラーを知りました。もし、周りの人が大変な生活をしていたら、少しでも助けられたらと思います。自分は、親もいて介護するはいないですが、ヤングケアラーを知っていい良かったと思いました。大変な生活をしている子どもも多くの子どもがヤングケアラーを知って、大変な生活をしている人が少なくなったり、いなくなり、子ども全員が夢を持って生きられたらと思います。
- これまでそんな人がいるなんて知らなかった。できるなら、手伝ってあげたい。
- そういう子どもがいるのなら近い将来ヤングケアラーが少なくなるように自分たちが努力したい。
- そういう人がいるなら手伝ってあげたい
- その子の相談に乗ってあげたい
- もし、ヤングケアラーに出会ったら、優しい言葉をかけてあげたいです。
- もしそういう子がいたらいち早く気づいてあげたい。何か自分にできることがあったらなんでもしてあげたい。と思った。
- もし私がヤングケアラーになったら、困っているときに、いろいろな人に相談したいと思います。また、周りにヤングケアラーの子がいたら、話を聞いたり一緒に手伝ったりしてあげたいです。
- もし自分が家族のお世話をするとしたらとても大変だと思うので辛い思いをいている人がいたら話して支えたい。
- もし身近な人がヤングケアラーだったら、そのこと話したり、その子のしたいことを一緒にしてあげたいです。
- もちろん良いこともあるけれど、困っている人もいるから手伝ってあげたい
- もっと、色んな子が自由に、1度しかない人生を思いっきり楽しめるようになって欲しいです。ヤングケアラーの子がもし近くいたら、少しでもできることを聞いて助けてあげようと思いました！
- ヤングケアラーが友達などにいたら、支えてあげたり、手伝ったりしようと思った。
- ヤングケアラーで辛い思いをしている人の役に立ちたい。
- ヤングケアラーで精神的に追い詰められているのなら相談をしてほしい。
- ヤングケアラーということを知って、この世の中には、大変な子もいてできるだけ助けたいなと思いました。
- ヤングケアラーというものがあることは知らなかったのですが、今回配られたヤングケアラーの説明を読み、自分は当てはまらないと思いました。周りにヤングケアラーのことで大変な思いをしている友達がいたら助けてあげたいと思いました。
- ヤングケアラーという言葉は知っていたけれど、身近に感じたことがなかったのでかंगाえたことがまったくなかった。自分が好きなこと、楽しいこと、学んでいる時、ヤングケアラーの子は、家族のために自分のことをしないで頑張っていることを考えると少し悲し

くなりました。そんなことで会ったことはないけれど、もしかしたらいるかもしれない。そんな子がいたら、私の家族全員で協力してあげたいです。

- ヤングケアラーという言葉を知って、もしかしたら、意外と自分の身の回りにもそういう人がいるのかもしれないのかなと思い、もしもそういう人がいたら、何か私にもできることをやってあげたいなと思いました。
- ヤングケアラーになっている子はすごく辛い中頑張っているんだなと思いました。私ももしヤングケアラーの子がいたりしたら話を聞いてあげたいです。
- ヤングケアラーのお世話をしている人は大変だと思います。私もそういう人に出会ったら手伝ってあげたいと思います。
- ヤングケアラーの子は、勉強や進路について考えていると思うので、話を聞いてあげたい。
- ヤングケアラーの子どもたちが身近にいたら手伝ってあげたいです。なぜかという、1人でお手伝いをするより2人でお手伝いをする方が効率がいいし、お喋りなどができて楽しいからです。
- ヤングケアラーの人が周りにいたら、学校で楽に（楽しく）生活できるように協力してあげたいと思った。
- ヤングケアラーの人が身近にいるのは知らなかったのでもう少しそのような人たちの力になりたいと思いました。
- ヤングケアラーの人たちが自分のしたいことやしなければならないことをできるように、私たちも支援できるようになったらいいと思う。
- ヤングケアラーの人たちに自分たちが手助けできるような活動をしたい。
- ヤングケアラーの人たちは大変だということを知ったので気軽に声をかけてほしいと思った。
- ヤングケアラーの人は大変でもしそういう人がいたら力になってあげたい。
- ヤングケアラーの方の気持ちは分からないけど、寄り添えるなら寄り添ってあげたいし手伝いたい。でも、なぜ言わないかが分からない。別に恥ずかしくもないし、それで、苦労しているんだったら、本当に言わない理由が分からない。以上。
- ヤングケアラーの友達がいたら、なんでも相談に乗りたいなと思いました。
- ヤングケアラーは、とても大変だからストレスがたまるといけないからそんな人の気持ちに気づいてあげて相談に乗ってあげたいと思いました。
- ヤングケアラーはクラスに二人ほどいると聞いたことがあったので、わたしはヤングケアラーではないので、まわりにいるヤングケアラーの友達がいたら助けになりたいなと思いました。
- ヤングケアラーはすごく大変だと思いました。六年生の15人に1から2いるんだなと知って、びっくりしました。また、ヤングケアラーの人は大変で困っていることや嬉しいこともあるんだと改めて知りました。これから、ヤングケアラーの人が増えて行くかわからないけど、もし増えていくのであれば自分も、もしですが不安や悩みを聞いてあげたりしたいです。

- ヤングケアラーは思ったよりも身近にいることが多いということを知りました。私が今度ヤングケアラーになる可能性もあるので今そういうことで困っている人がいたら助けたいです。
- ヤングケアラーは自分の時間を削って尽くしているから、すごいとおもいます。なにか相談したいことがあったら相談して欲しいと思いました。
- ヤングケアラーは誰でもなりかねないものであり、ならないのが1番だがなってしまった人たちのことを手伝いたい。
- ヤングケアラーは短な存在だと感じた。ヤングケアラーのことについて悩んでいる人がいたら助けてあげたいです。
- ヤングケアラーは知っていたけれどあまり深くそのことについて考えたことがなく、もし自分がこうだったらと深く考えることができました。なので、これからはもっと自分ができることはないかなと考えていきたいなと思いました。
- ヤングケアラーは日本全国で15分の1人いることにびっくりしました。もし、周りにその友達がいたら、相談に乗って上げてみたいです。
- ヤングケアラーをするのがつらい子どもがいると思うので、ヤングケアラーの人たちに何かできることがあるか知りたくなった。
- ヤングケアラーをやっている子は大変だなと思いました。なので、何か自分にできることがあれば手伝ってあげたいと思います。
- わたしは、ヤングケアラーになった事はないけれど、ヤングケアラーの子ども達のために、支えてあげられるような人になりたいです。
- 家族のお世話をしない自分にとっては、とても大変そうだと思います。でも、ヤングケアラーの人たちは、家族が大切だからお世話もできているのかな、と思います。もし友達にヤングケアラーの子がいて、困ってそうだったら、相談に乗ってあげようと思います。
- 寄り添ってあげたいと思った。
- 今はヤングケアラーでなくてもいつかなってしまうかもしれない身近な存在であることを知りました。自分でなくても友達などが困っていたら声を掛けられるようになりたいです。
- 困っている人がいたら助けようと思いました。
- 私の友達もヤングケアラーで、もし友達が困っていることがあったらできることをしたいと思った。学校で話したりすることが友達にとって嬉しいことだったらたくさんしてあげたいと思った。
- 私は、ヤングケアラーになった事はありません。学校からもらった手紙に「我慢しないでいい」と書いてありました。私がこの先ヤングケアラーになってしまったら保健室の先生や学校の先生に相談できるようにしたいと考えました。友達が困っていたらよりそってあげたいです。
- 私はしていないけれどこれからするかもしれないし、友達がヤングケアラーだったら話を聞ける様になりたいです。
- 私はそこまで大変ではないけれどももしそのような子がいたら、少しでも助けになるようなことをしたい。

- 私はヤングケアラーがどのくらい大変なものなのかはわからないけれど、もしも私たちに手伝えることがあるなら手伝いたいし、相談にも乗りたいです。家の事情などは自分もあまり友達と話たりしないのでしっかりと家の話をするのはとても難しいし心細いと思うけどそれでそのこが悩んだまま大人になってずっと介護をしてばかりなのは違うと思うので私ももう一度少しずつ身近なヤングケアラーなどに寄り添っていきたいです。
- 私はヤングケアラーではないですが、家族の世話をしたり毎日大変な人もいると思うので、友達がヤングケアラーだったら、話を聞いてあげたいです。
- 私はヤングケアラーという言葉聞いた事はあったけど、自分がヤングケアラーではないからあまりそのことについて考える機会が無かったけどもし自分がそういうような立場にあった時は、代わりに食事や、家事、をしてくれたりヤングケアラーのことについてわかってくれる人がいるととても心強くとても安心できるなと思いました。私も同級生みんなにヤングケアラーのお友達が居たら話を聞いてあげて相手が安心出来るような行動を取りたいとおもいました。
- 自分くらいと同じくらいの人が家族のお世話をしたりするのは大変なので誰か話を聞いてあげたりできるようにしたい。
- 自分たちがなっていたかもしれないのでそういうこともかんがえてヤングケアラーの友達がいたら一緒に遊んであげたいです。
- 自分と同じ年齢の子ども達が親の介護などをしている事をしったときとても驚きました。たくさんの友達と悩みもなく過ごせている私はとても幸せだとも思いました。なるべく早く全てのヤングケアラーで困っている子ども達に必要な物が届くよう、自分にできることがあったら何でもやりたいです。
- 自分と同年代の子達が、大人と同じような家事を毎日やっていると知って驚きました。私も料理や洗濯などは自分の役割としてやったりするけど、ヤングケアラーの子達はもっと大変なんだろうなと思いました。もし、自分のクラスメイトなどの身近な人に、ヤングケアラーの子がいたらすぐに気づいて、その子のサポートをしてあげたいなと思いました。
- 自分のことに加えて家事、家族の手伝いをしていてすごく大変そうでなぜかすごく何かできることとしてあげたいと思いました。
- 自分はヤングケアラーではなく、何不自由なく暮らしています。しかしある本でヤングケアラーのことを知り、自分と同じ小学生やもっと歳が上の人などは悩んでいるのだなと言うことがわかりました。自分の周りにもヤングケアラーやそれ以外のことなどで誰かに相談できずに悩んでいる人がいるかもしれないので、そう言う人がいたら何気なく声をかけてあげて元気づけたいなと思いました。
- 自分は家族のお世話などをしていないけど、周りにそういう人がいたら助けてあげたいと思いました。
- 周りにこういう人がいると考えるととても大変なんだなと思いました。もし今後相談を受けたりしたら、カウンセラーさんに相談することを提案して、真剣に話を聞いてあげようと思いました。
- 周りの人でヤングケアラーをしている人がいるかもしれないので何か相談にのったりしてあげたいです。また、自分がヤングケアラーをしていたら絶対にやり続けられないなと思いました。

- 初めて、ヤングケアラーという意味を知りました。世界には、こんな子どもがたくさんいるんだなと思いました。できることなら力になりたいです。
- 初めてヤングケアラーを知ってもしかしたら私の身の回りにもいるのではないかと思います。もしその子が悩んでいたりすることがあるのだったら自分にできること（相談を聞くなど）をしていきたいなと思いました。
- 初めて知ったので、お世話をしているお家は大変なんだなと思いました。
- 人の為にしている事だから私はお世話している人に対して大変だと思うし、お世話されている人も何かの事情がある事だからなんか手伝えることがあったら手伝いたいなと思います。
- 世の中には、ヤングケアラーの子がいて、大変な思いをしているということがわかりました。私は、ヤングケアラーじゃないけど、身近の人にヤングケアラーの子がいたら、何かできることがないか調べたり、考えたりしてみようと思いました。
- 世の中には、健康な人だけでなく、障害のある人もいて、困っている人もたくさんいるので、私に、その人にとって役に立つことで、できることがあれば、精一杯やりたいと思いました。
- 世の中にはそんな大変な人がいるんだと知った。家事や仕事は手伝えないけど、ヤングケアラーの人の相談に乗ったりはできるから、少しでも手伝えたらなと思った。
- 正直、私はヤングケアラーではないので、どれだけ辛いかわからなかったです。また、周りにもそのような友達がいなくて、たいしたことではないと思っていました。しかし今回配られたパンフレットを読んで、どれだけ辛いかわかりました。もしヤングケアラーの友達ができたら、その友達の心に寄り添いたいです。
- 知らなかったでヤングケアラーの人は大変なんだなと思いました。そういうことで悩んでいたりする友達がいるかもしれないのでそういう時には、優しく相談にのってあげたいと思いました。
- 同じぐらいの年齢の子が家で誰かの世話をしているのは想像がつかないというか、自分がまだそこまで自立できていないので自分のことをしながらも他の人の世話をしているのはすごいなと思います。ヤングケアラーは結構大変だと思うので、大人になったら支援とかはしたいと思ってます！！
- 同じような小学生なのに親の代わりに家事をしたりしているのがすごいと思った。もし、まわりにそういう子がいたら手助けしていきたいと思う。
- 同じ小学生の中にもヤングケアラーのいることを知ったので、周りにそのような子がいたら少しだけでも助けてあげたいです。
- 友達がヤングケアラーだったら、できたら教えて欲しいです。(でも実際難しいと思います。)自分にできることがあったら手伝いたいです。例えば買い物、学校休みなら先生に伝えたり。

【家族の中に世話をしている人がいる子どもの意見】

- ヤングケアラーは周りの大人たちがサポートすれば簡単に解決する問題だと思う。例えば、家政婦さんなどを雇うとお金がかかるけど、おばあちゃんや学校の先生、区役所の人などならお金を払わなくても、手伝ってくれる人がいると思う。
- いつも頑張ってくれる家族に家事をして負担をかけさせず安心させられるからとても良いと思う。ヤングケアラーのヤングはどういう意味なのか知ってみたいと思った
- ヤングケアラーは、小学校で普通に通っている方でも、お家などでは、ある病気を持っている方のお世話をしているので、先生、小学校のみんなに知ってもらえば少しは、はげましになると思いました。
- わたしは、「ヤングケラー」をみんなに知ってほしいとわたしは思いました。
- 子どもがお世話してもらうのは当然だけど、子どもがお世話を「する」のは子どもの自由を奪っていて、仕事の時間を減らしてでも、大人がやるべきだと思う。
- 困っている人は助けたい。
- 私は弟と遊ぶくらいだから、そんなことを考えたこともありませんでした。もし手伝えるなら一週間だけでも手伝いたいです。
- 私は妹の世話だけで精一杯なのに高齢者の方や持病を持っている人の身の回りの世話などをしている人はすごく大変なんだろうなと思いました。そしてもし高齢者の方や持病を持っている人のお世話をしている人がいたら手伝ってあげたりお話を聞いたり、私の話も聞いて気持ちを分け合いたいと思いました。
- 助けを求めている人をちゃんと自分から助けたい。
- 洗濯物や、お皿洗いしかしていないので私は、ヤングケアラーでは無いけれど友達でもしそういう子がいるならば、悩みを聞いてあげたいと思いました。
- あまり苦ではないけど、たまに疲れが出てくる。
- お世話をするのが楽しい。
- お母さんが脱臼をしたからやっているのもあって、悪いことなどはないと思います。逆に家事を学べるいい機会だと思って実行しています。だからヤングケアラーといっていじめることは許されまいと思います。
- これからも続けたい。
- ママが病気だからなんか役に立てることはないのかなと思っている。
- ヤングケアラーという言葉は聞いたことはあって意味は知らなくて意味を知った時にそう言うことなんだと思いました。私のお母さんはうつ病なのでママのお手伝いをしてママをサポートしていきたいと思いました。
- 前からヤングケアラーということは知っていたけれど、自分がその対象だったなんて驚いた。
- 日常あたり前と思う事もヤングケアラーにあたっていることもある。
- 勉強を教えてほしい。
- 妹の世話を沢山やっているわけではないし全く辛くないので心配はないです。
- わかりやすく、そうなの！？と思いました。

- いつも大変です
- いろいろなひとがいることがわった
- お手伝いをたくさんするなんて大変なのになんてしてあげるなんてすごいと思いました。
- お世話をちゃんとできればいいな。
- お母さんが大変だから手伝いをしている。
- かわいそう
- そうゆう人は誰かがあんしんすることや褒めてあげるのが大切だと思う
- そんなにやってないかも。
- ちょっとの優しさが何かにとっていいことなんだなと思った。
- とっても大切なアンケートだと思った。
- とっても優しいと思います。
- とっても良いと思った、妹が言うことを聞かなくてイライラする。
- まだ子どもだから知らない事がいっぱいあるから大変そう
- ヤングアラーがない世界になるといいなと思います。
- ヤングケアラーが分かんなかったけどなんとなく覚えたから良かった
- ヤングケアラーって大変だけど自分はそんなに大変じゃない。
- ヤングケアラーという言葉がわかった。
- ヤングケアラーと同じことをしていたけど困ってはいない。
- ヤングケアラーについて分かった
- ヤングケアラーについては自分がもし障害がある家族がいたら大変だけど手伝います。
- ヤングケアラーについて少し難しいなと思う。
- ヤングケアラーは自分で全てやらなきゃいけない人もいるからそのヤングケアラーをなくしたいと思った。
- ヤングケアラーは心の優しい人ができるのだなと思いました。
- ヤングケアラーは大事。
- ヤングケアラーは大変だと知りました。
- ヤングケアラーを今まで知らなかったからいい機会だった。
- ヤングケラーはすごいと思った。
- 家族のために働くことがすごいと思った。
- 楽しいと思えるのが一番嬉しい。
- 困っている人を助けられる大人になりたいと思った。
- 自分がなっていくかも分からず、気づかれづらいので周りにもいたかもしれないと思いました。
- 自分と同じ年齢、または自分より年下のこが家族のお世話をしていることがすごいと思いました。

- 自分の近くに、自分よりも、もっと悩んでいる人、大変だなと思う人がいっぱいいるんだなと思いました。
- 自分は大変だけど、その人のためになるならいい。
- 自分も何か役に立ちたい。
- 自分も家族の事をお世話しているので、これからもお世話をしたいなと思いました。
- 自分を大切にする。
- 色んな人がいるんだなーと思いました。
- 世の中にお手伝いみたいの事をしている人がいるんだなあと思いました。私じゃなくお手伝いしてくれている方の方が悩み事あると思います。
- 大切なことだと思いました。
- 本人も辛いけど、家族もどうしていいかわからないし、辛い。
- 妹のお世話をちゃんとしないと、思いました。
- ヤングケアラーは、困っている人に協力したり、優しく声をかけたりする人だと思います。やっぱりヤングケアラーは大切だなと実感しました。だからこれからは幼い人、障害のある人、悩んでいる人を心配したりできる人になりたいと思います。そのためには、協力をしっかりしたり、すぐに怒らずに相手の気持ちを考えたり声をかけたりして、だんだんとヤングケアラーに近づいていきたいなと思いました。
- ヤングケアラーは私が大人になってもあってほしいなと思います。
- 普通にいいことだと思う。

【当事者・友人が当事者】

- 友達がヤングケアラーなのかわからないので、少し不安。自分のことをする時間がないのはかわいそう。
- 友達にもいるので、その友達もそう言う事してる事がわかりました。

【その他の感想】

- ヤングケアラーという言葉が存在しているということはヤングケアラーをしている人たちはかならずいるんだなと、思った。
- ヤングケアラーという言葉を知りました。こんなにお世話をしていることが身近なことも初めて知りました。お世話をするのも大切だけど、お世話をしすぎて学校に行けなかったりせずに学校とかには来て欲しいと思いました。
- 私は、ヤングケアラーという言葉を知って聞いて、子どもなのに大人と同じような家事をしていて、学校に行けなかったり、行ってもあまり友達もいなかったりしてとてもかわいそうだなと思いました。家で、洗濯物をたまに干したり、ゴミ捨てに行ったりはするけど、毎日はやっていないし、洗濯機の回し方はわからないし、ゴミの分別も袋にゴミを入れるのもあまりやったことがないので、大変ではないのかな？みんなと同じように楽しく学校に行きたいんじゃないかな？と思いました。私は毎日学校が楽しいし、学校で苦手な授業

もあったりするけど、友達がいて、休み時間に話したりするだけで頑張ろうと思えます。友達はとても大事です。ヤングケアラーの人も毎日が楽しく過ごせるようになって欲しいです。もし身の回りにヤングケアラーの友達がいたら、相談に乗ってあげたり、何か手伝えることはあるのか、学校にこれていなかったら勉強を教えてあげたりもしたいと思いました。ヤングケアラーで困っている人が少なくなって、学校などで寂しくなったりする人がいなくて、毎日みんなが笑っている世界に早くなって欲しいと思いました。

- 僕だったら絶対できないと思いました。
- ヤングケアラーをしていて悩んでいる人が少なくなったらいいなと思いました
- 「かわいそうだな。自分のことができないのは悲しいことだな。」と思いました。
- 「ヤングケアラー」と言うものを初めて知りました。お世話している人がいたらと思うと、たまには休んでほしいなと思います。
- 「ヤングケアラー」とは簡単に言えば、人助けや、思いやりだと思いました。
- 『ヤングケアラー』をやっている人は凄いなと思うけど、それで学校を休んでしまうのは可哀想。
- 自分はヤングケアラーになりたくないと思った。
- かわいそう。私の友達がもしそうだったら寄り添ってあげたいと思った。
- 子どもが家の家事をしていることがわかった。テレビでヤングケアラーになっている中学生を思い出してみたらすごく大変そうだった。
- 子どもだけではなく、おじいちゃんやおばあちゃんの世話もすることを知って、もし認知症などだったらトイレやご飯も大変だと感じました。
- 1人でもそのような人が減ってほしい。
- 1人で色々なことができるなんてすごいと思いました。
- 1人で抱えているなら、少しでも助けてあげたい。
- 20%ぐらいヤングケアラーだと、思ってきた。(気にして無い)
- あまり身近にいないので、あまりよく知らなかったけど、同じ年齢でもそういうことをしている人がいるんだと思った。
- いつかはやることだと思うので今のうちに覚えておいて損はないなと思うので、今のうちに身につけたいなと思いました。
- いつもお母さんやお父さんの世話をこどもなのに、一人で、出来るのがすごいと思います。
- いつも頑張っていてかわいそう。
- いままでそんな言葉を聞いたことがなかったのでそんな人がいるということを聞いてとても驚きました。
- いろいろ困っている人がいる事がわかった
- おじいちゃん、おばあちゃんのお世話をしあげたいと思った。
- おじいちゃんおばあちゃんのお世話などをしたことがなかったけど、万が一お世話をする事になったらとても大変な事だと分かった。
- おじいちゃんおばあちゃんの世話をしている人がいることを初めて知った。
- おじいちゃんや親戚が面倒を見たらいいと思う。

- おばあさんや、お父さんお母さんのことを将来お世話したいなと思いました。ヤングケアラーが、結構いっぱいいることに驚きました。
- お世話したことなくてよくわからないけど将来役立ちそうだった。
- お世話していて困っている人に優しく対応していてすごいなと思いました。
- お世話している子がいなくなればいいと思った。
- お世話してもらっている人や、お世話をしていることは違います。嬉しい時や悲しい時辛い時などメールや家族と通じ合うことが大切だと思いました。
- お世話も学校もやらなければ行けないなんて大変だった。
- お世話をしたりすることもヤングケアラーということが初めて知りました。
- お世話をしている方はすごいなと思った。
- お世話をしていて、お世話が楽しいと思えるようにしたい
- お世話をするだけかと思ったけど、必要限度以上の家事などもしなくてはならなくて、大変だと知った。
- お世話をやるのが楽しい人もいると思う
- お世話を子どもがする若い人がするのは大変だと思うし、特に自分の時間が取れないのは可愛いそうだった。
- お母さんが病気になる人とかの人は私たちがやっている生活とは違うのかなお母さんが病気になる人は毎日忙しいのだと思います。
- お母さんやお父さんの世話をする人がいることがびっくりしました。
- かわいそう。誰かに相談して欲しい。
- かわいそうだったけれど、とてもすごいことをしていると思った。子どもで仕事をするのはとても大変そうで、頑張り屋だなと思います。
- かわいそうなので、無くして欲しいと思います。
- こういうアンケートがあることで悩んでいる人もその悩みが解決することもあると思うのでとてもいいと思います。
- こういうアンケートがあるのはいいなあと思いました。
- こういう活動は、すごくいいと思うのでぜひ続けてほしいと思います。
- このページのヤングケアラーについて読んだ時、ヤングケアラーの人は優しいのかな？と思いました。
- このようなことがあまり起きてほしくないなと思いました。
- この間、ヤングケアラーのCM?のようなものを見ました。内容は高校生くらいのヤングケアラーが主人公でお世話をしていたお母さんが亡くなってしまい家族がいなくなってしまう。そこで助けてくれた人たちに不安や悩みをうちやけて少年が涙するという感じです。最初は見終わった後、感動して涙が出てきました。少年がもらった隣人のあたたかさが心に沁みました。
- この世に障害がある人がいなくなったらいいな。障害の人がかわいそう。
- これからは、食器を洗ったり家族の話を聞いたりしたいです。
- これからはもっとお母さんの手伝いをしてあげたいと思いました。

- こんなことがあるんだーや色々な障害の人たちのためにこのようなことをしている子どもたちがいるとは思いませんでした。
- すごいと思うけれど大変そうだし自分の自由な時間があるのかな、と思う。
- すごいなって思う。私たちの同学年で、お世話していることがすごいと思うから。
- すごく大変だと思うし、ストレスにもなってしまうと思う。私はやったことすらないけど、「自分の事だけだから」と誰にも言えずに、一生困ってしまうかも知れないと思いました。
- そういうことが出来る子はすごいな、と思う。
- そういうことをあまり知らなくてそういうことということがわかりました。
- そういうたいへんな生活をしている人がいちゃいけないと思った。
- そういう家族の世話をしているのかと言うことに驚いた
- そういう子がいなくなって欲しいと思います
- そういう人が救われると嬉しいです。
- そういう人たちを助けてあげたい
- そう言う人が大変だと言う事が思いました。
- そのような家庭環境があることを知った。ヤングケアラーはこのようなことだと初めて知った。
- その子たちは大変なのに頑張っていて偉いと思いました。
- そんな人がいなくなって、平和に生活ほしい。
- そんな人がいると、友達と遊べなかったりして、寂しかったりするだろうなと思った。私たちもなるかもしれないのは、ちょっと怖い。
- たくさんいることを知って、大変だなと思いました。もし、そういう困った人がいたらはげみになりたいと思いました。
- たくさんお手伝いなどができるように頑張りたいと思いました。
- たまには、人に頼ってもいいと思いました。
- たまには、弟の世話でもしてみようかなと思いました。
- ダメだと思う
- ちゃんとしてカッコいいけど、疲れないか心配。
- ちゃんと勉強ができないので大変だと思った
- できれば子どものしたいことをさせてあげたいなと思います。
- どうしてもお世話をしないとイケない人が自分の時間を少しでも取れるようになってほしい。
- とてもかわいそうだと思う。自分の親が心配になってしまう上に、誰にも相談できなくなり孤独に感じることもある中で、家事などをしなくてはいけないのは、体にも心にも負担がかかってしまうため、とてもかわいそうだと思う。
- とてもすごいなと思います。私は料理や家事はあまりできないので教えて欲しいです。あと相談もして欲しいです。手伝えることがあったら手伝いたいです。
- とてもたいへんそうです。手伝いもやってない私と真反対だと思いました。

- とても兄弟とか姉妹とかがいなければ1人で悩むのはかわいそうだなと思います。
- とても大変そう。もし自分がヤングケアラーだったらメンタルが崩壊してしまいそう。
- とても大変そうであまりいいことだとは思わないので手伝ってあげて欲しいです。
- とても大変そうでヤングケアラーの人が心配です。
- とても大変だけど家の事を好きになれるかもしれないのでそういう子どもが増えて欲しい。
- とても大変なことに気がついて、家族にもっと話したいと思いました。
- どの家庭も、お母さん、お父さん、兄弟がいて、親が子どもの面倒を見るのが普通だと思っていたけれど、実は、それが普通ではない家庭もある事に驚いた。
- なぜ子どもが世話をするのかがよく分からない。
- なぜ他の人と相談しないのか。
- なんか大変そうだなって思います。自由な時間も少なくなるだろうし、好きなことも出来なくなると思います。
- なんで普通の生活をしようとしているのに家族のお世話をしないといけないのか。
- パンフレットを読んで、宿題ができず担任の先生におこられるのは可哀想。
- 毎日のようにお世話をするのは違うと思う。
- まだそういうことになってないからわからないけど、お世話をされている子は、かわいそうだなと思った。
- まだ幼い弟や妹の面倒を見ている人はたくさんいると思う。
- みんなが家族と毎日仲良く過ごせるようになり、いろいろな悩みを持つ人がいなくなるように願っています。
- みんなのお手伝いもして勉強や遊びもしたい。
- みんな普通に生活していると見えても実はとても苦労している人がいるかもしれないので迷惑でなければ相談して欲しいと思う。
- もし、お母さんが病気になっても誰かと一緒に相談したりすることが大切だってことがわかったので落ち着いて過ごします。
- もし、自分が家族の仕事を全て任せられていたり、大変なことを毎日やらされていたら信用している人に話そうと思った。
- もし、周りにいるとしても、表面上ではあまり分からないと思うので、そういう人もいるということを意識して過ごしたいです。
- もし、友達から相談がきたら正直に答えてあげたいと思う。
- もしおじいちゃんが倒れたら看病するようにこころがけるようにすることができた。
- もしかしたら自分のお父さん、お母さんもそうなるかもしれないと思うと少しきゅうくつになりそうで実際にやっている人はすごいなと思います。
- もしかしたら自分もなるかもしれないから怖くなった。
- もしも、自分が家のお世話をしているのなら、相談してくれる人がいるので嬉しいです。

- もしも自分がヤングケアラーになったとしたら大変で自分の自由な時間がなくなり今より睡眠時間がとれなさそうだと思います。
- もしも自分だったらとても大変だろうなと思いました。
- もしヤングケアラーだったら自分のこと以外にも家族のことを考えないといけないので心に大きな負担がかかるんだなと感じました。学校でも友達を支えていってクラスの中心になりたいです。
- もし弟や妹がいたら、色々なお世話をしたいとおもいました。
- もし悩んだらすぐに大人に相談したいと思います。
- もっとお手伝いしようと思いました。
- もっと自分のことも考えたりしても良いと思う
- やってもいいけれど大変そうだからあまりやりたくない。
- やっぱり自分だけの時間が欲しい
- やりたいことがあっても家事などを手伝わないといけないのはかわいそう
- ヤングケアラーは自分にとって疲れるけれど全然気にせずすることで幸せになるのかと思う
- ヤングケアラーは知らなかったけど、いま知ってヤングケアラーはたいへんなのが分かりました。
- ヤングケアラーがいたら、1人じゃないことを教えたいです。
- ヤングケアラーがいなかったら、病気の人は大変だから、ヤングケアラーは大切なんだなと思いました。
- ヤングケアラーがいるという存在すら知らなかったので大変な人もいるんだなと思いました。
- ヤングケアラーがどう言うのかよくわかりました私は全て当てはまりませんでした。
- ヤングケアラーがどんなものかイマイチだけど、なんとなく知っていて少し可哀想だなと思った。
- ヤングケアラーがなんなのかがわかりました。本当にいつもお母さんを頑張ってお世話をしているのは良いけども自分のことも考え無いといけないと思います。
- ヤングケアラーがもし友達などにいたら、少しでもよりそってあげたいとアンケートを通して思った。
- ヤングケアラーだという友達は周りにはいません。
- ヤングケアラーって知らなかったから、今日配られたやつを見て、分かった。
- ヤングケアラーって言う言葉を知らなかったので、ヤングケアラーってこう言う事なんだなと知りました。
- ヤングケアラーって初めて聞いたけどもしそんなことがあったら相談しようかなって思いました。
- ヤングケアラーで、親、色々な人を助けたいです。
- ヤングケアラーであっても同じ五年生なので同じ環境で学び、体を大切にしてほしいなと思いました。

- ヤングケアラーでは無いけどやっていてヤングケアラーの子もいるから自分はめぐまれているんだなと思った。
- ヤングケアラーで家族のお世話をしている人が大変そうだと思います。
- ヤングケアラーで苦しんでいる人がいなくなればいいな、と思います。
- ヤングケアラーで困っている人や、悩んでいる自分と同年の子達が 15 人に一人の割合でいると考えると、私は違いますがとっても大変だと思います。親が病気だったりして家に帰ってきて家事をして親のことは見とく必要のある子もいるかもしれないと思うととても大変なことをしている人がいることをこのアンケートなどを通し知りました。
- ヤングケアラーで宿題を忘れた人には、自分が先生だったら怒れない。
- ヤングケアラーで勉強ができず、学校にもいけず、体が疲れている人がいることを知ってがっかりしました。
- ヤングケアラーということばを初めて知りました。世の中には同じ年の子どもでも家族のお世話をして大変な思いをしている子がいることを思うと自分は幸せだと思います。
- ヤングケアラーというのは、身近にあるということは知らなかったのでびっくりしました。
- ヤングケアラーというのはとてもみじかな存在ということを知りました。
- ヤングケアラーというものを今回初めて知りました。私にも起こる可能性があるくらい身近なものなのだと感じ、少し怖くなりました。
- ヤングケアラーという言葉があることがわかりました。世の中には家族のお世話で大変な人がいることを知りました。
- ヤングケアラーという言葉は、テレビなどでしか耳にしなかったけれど、結構身近にいるかもしれないことがわかりました。なので、何か様子のおかしい人がいたら、話しかけてみたいです。
- ヤングケアラーという言葉はなんか聞いたことあるくらいであまり知らなかったのですがこのようなアンケートをキッカケに知ることが出来てよかったです、
- ヤングケアラーという言葉は今まであまり聞いて来なかった。私たちと同じ年代の子が家族の事情でヤングケアラーとしている事を大変だと思います。いつ自分もヤングケアラーになるかわからないと思うので困ったときに話を聞いてくれるひとがいたらいいとおもいました。また、いまのうちからお手伝いをたくさんしてじぶんのできることをふやしていきたいと思います。
- ヤングケアラーという言葉は初めて知ったけど子どもが家族のために働くななんて大変だと思います。
- ヤングケアラーという言葉は前は分かんなかったけど今日はその意味がわかってよかったです。もしお母さんとかが病気になったらお世話をしたいと思います。
- ヤングケアラーという言葉は知っていましたが、どういうことか詳細を詳しくは知っていませんでしたので、それを知る機会になったと思います。
- ヤングケアラーという言葉は聞いたことがあったけれど、通訳や、幼い兄弟の世話もしていると知りました。

- ヤングケアラーという言葉も意味も知らなかったけれど、そのようなことになってしまっている人は助けてほしい。自分はなっていないし、自分はみんなに助けてもらっているけれど、そのようなことが少しわかる。
- ヤングケアラーという言葉を知った。こんな生活が大変な人がいて勉強や、進学がうまくいかないなど初めて知った。
- ヤングケアラーという言葉を知ってお世話をいつもしていて大変じゃないかなと思いました。
- ヤングケアラーという言葉を知りました。私はヤングケアラーではないですがその人のお手伝いなどをしてあげたいと思いました。
- ヤングケアラーという言葉を知りました。世の中にはそんな大変な思いをしている子どもがいるんだなと思いました。
- ヤングケアラーという言葉を知って、はじめは、言葉の意味が分からなかったけれど、アンケートをみて、いろいろな子が大変な思いをしているんだなと思いました。
- ヤングケアラーという人も必要だが、自分が無理してお世話したりしないでまずは自分の気持ちを大事にすることがとても良いと思います。
- ヤングケアラーという役割が改めてよくわかりました。自分がヤングケアラーだった場合とても辛いだろうなと思いました。
- ヤングケアラーと呼ばれる、自分で家族の世話をする子どもがいるとは今まであまりわかりませんでした。
- ヤングケアラーについて、子どもでも大人のように障害者などのせわをして居ると言うことがわかりました。わたしも手伝えることがあれば積極的にてつだいたいです。
- ヤングケアラーについて今日初めて知ってこういうことなんだなと知りました。
- ヤングケアラーについて私は全く知りませんでした。このアンケートをとうしてそう実感しました。でもテレビで少しだけ見たことがありました。ヤングケアラーの人たちは皆大変そうにしていることがわかりました。
- ヤングケアラーについて初めて詳しく知って、家族の世話をして大変だと思いました。
- ヤングケアラーにはあまりなりたくないから家族や友達を大切にする。
- ヤングケアラーには小学生でも優しく家族に声をかけたりすることが大切なんだなと思ったし、お年寄りのおじいちゃんとかにも優しく声をかけて行きたいなと思いました。
- ヤングケアラーにもたくさんの人がいて、私の親が家事をしてくれるのは普通ではないんだなと思いました。
- ヤングケアラーによって自分の時間を奪われている子がいると思うとかわいそうに思える。
- ヤングケアラーに具体的な対処をもっとして、楽しく過ごせるようにしてあげたいです。
- ヤングケアラーに対して、「かわいそう」などのマイナスな感情を抱いていたけど、そういうこともなくて、家族の世話をすることは隣り合わせの状況なんだなと実感しました。
- ヤングケアラーのことはあまり最初は知らなかったが、ヤングケアラーの話を聞いてとても大変だし子どもがたくさん家事をしているので大変だなと思いました。

- ヤングケアラーのことは元々知っていたけど、自分の自由の時間が奪われたり、やりたいことができなかったり、自分のやらなければいけないことができなかったりするの嫌だろなと思いました。私は家族の相談にのったりはするけれど家事などはやってもらっているので気持ちはわからないけれどきっと辛いと思います。何かできることはないかなと思いました。
- ヤングケアラーのことをはじめて知って、そんな状況の子がいることにおどろきました。ヤングケアラーで悩んでいる子がいたら、相談にのってあげたり、電話できる場所を教えてあげたりしようと思いました。
- ヤングケアラーのことを知ってよかったです。ヤングケアラーは障害者の人達に世話をする事だの分かりました。
- ヤングケアラーのせいで自分のやりたいことができないのは可哀想だと思いました。けれどヤングケアラーコーディネーターがいることを初めて知りました。
- ヤングケアラーの人が楽になれたらいいなって思います。
- ヤングケアラーの子たちが少しでも減ってくれるといいなと思います。
- ヤングケアラーの実感が湧かないです。
- ヤングケアラーの人が、もし家族にいたら、もし何かあったらと思うと、大変だなと思いました。
- ヤングケアラーの人が、学校にいてもわからないと思うし、身近にいてもおかしくないと思いました。
- ヤングケアラーの人が、自分の感情を押し殺さずに、みんなと同じように生活できて、楽しいと思えるような世界になってほしい。
- ヤングケアラーの人がこの世に存在するという事実を初めて知りました。私が元気に過ごせることも奇跡なんだと思いました。
- ヤングケアラーの人が今よりもっといなくて全ての人間が生活に困らず過ごせたらいいと思います。
- ヤングケアラーの人が辛い思いをして欲しくないなと思いました。
- ヤングケアラーの人たちがいるなんて、自分も老人を助けようと、思いました。
- ヤングケアラーの人たちが安心して暮らせるようになって欲しいです。
- ヤングケアラーの人は、家族の世話や家事などをしなければいけないので、大変だと思いました。
- ヤングケアラーの人はたくさんいるんだなと思いました。またヤングケアラーの人は表に出さないけれど裏ではとても寂しかったりすることがあるんだなと思いました。
- ヤングケアラーの人はとても大変なんだなと思いました。ヤングケアラーの人もいい生活がおくれるといいなと思いました。
- ヤングケアラーの人はまだ私たちと同じくらいの年齢なのに自由がなくて友達とも遊ぶことができないんだろうなと思った。
- ヤングケアラーの人は家事などをしていて大変だけどそれを知られたくないなど色々な事情や気持ちを持っていることがわかりました。だけど大変でもやる意味を見出していたり、役立てて嬉しいという考えを持てていることがすごいと思いました。

- ヤングケアラーの人は誰かのお世話をされていてすごいなと思いました。
- ヤングケアラーの前に病気などを無くしたい
- ヤングケアラーの問題は解決しないと思う。
- ヤングケアラーは、1 年ほど前からテレビで見たので知っていました。そのテレビは、2 人の少年少女を描いたもので、親がアルコール中毒でヤングケアラーだったそうです。(その親が教育放棄) などでした。心が痛みました。日頃からお手伝いはあまりしていないので、ヤングケアラーではないと思います。
- ヤングケアラーは、いい事なのか。
- ヤングケアラーは、とても大変な仕事です。私は、少しでも早くそんな子達が自分の好きな事に取り組めたり、できるようになるといいなと思いました。
- ヤングケアラーは、みんなのことを思いやることができると思いました。家族の体調が悪かったら、家事をしっかりできるといいなと思いました。重たい荷物を持って、杖で頑張って階段を登っている年寄りに、優しく「荷物持ちますか?」と言いたいです。知らない人でも、困っていたら助けてあげたいなと思いました。
- ヤングケアラーは、自分がいつなってもおかしくない事なので日頃から心に入れていきたいと思いました。
- ヤングケアラーは、自分が思っていたよりも、身近なものだと思う。自分にもありうるので、今のうちから、少しでも知識を頭に入れておきたい。
- ヤングケアラーは、前から知っていたけれど、実際私がヤングケアラーになったことが、ないから、ヤングケアラーの人たちは、どんな気持ちで、お世話をしているのか、気になりました。
- ヤングケアラーは、大切だなと改めて思いました。
- ヤングケアラーは、身近な存在なんだなと思いました。
- ヤングケアラーはあまり悪いことではないけど、そのせいで、一部の子どもが自由になれていないから身の回りにはそういう家庭があることが、わかりました。
- ヤングケアラーはお手伝いではないことをはじめて知りました。
- ヤングケアラーはお世話がなくて無理な人にはとても必要な人だけどその人もみんなと同じように勉強したり自分の好きなことをしたりと楽しんで欲しいです。
- ヤングケアラーはとても身近にいとわかりました
- ヤングケアラーはとても大変なんだなと思いました。家族はとても大事ということもわかりました。
- ヤングケアラーはとても大変のはずなのにそれでも頑張っている人がいると思うととてもすごい人だと思った。
- ヤングケアラーは可哀想だとは思いますが、支援する人の人数やお金がないのでヤングケアラーは今の時点では仕方ないと思う。
- ヤングケアラーは家事や家族のお世話などで自分の時間がとれなくて大変だなと思いました。
- ヤングケアラーは家族の役に立てて良いと思います。でも、家族には健康でいてほしいです。

- ヤングケアラーは高齢者や小さい子ども、障害者にとってすごく役立っていることがわかりました。
- ヤングケアラーは子どもと大人が入れ替わっているものみたいだなと思いました。だから自分がヤングケアラーになったらと考えると少し不安になりました。
- ヤングケアラーは自分が想像しているよりとても大変で時間も労力もかかると思います。なので、決してヤングケアラーのことを馬鹿にしては行けないこと、そして簡単に「ヤングケアラー」と言う言葉を発しては行けないことがわかりました。
- ヤングケアラーは色々大変なお世話があるんだと知りました。やっている人は大変だと思いました。
- ヤングケアラーは前から知っていて、大変なことも多いということはわかっていていたけれど、あまり身近に感じていませんでした。しかし、自分たちにとっても身近で起こりうることだと知り、びっくりしました。
- ヤングケアラーは前は知らなかったけれどお手紙を見てヤングケアラーは普通親がやることを自分でやっていたり、相談出来なかったりするんだなと思いました。私は学校で忘れ物が多く連絡袋を忘れたり、先生に言ってと言われたことを言い忘れてしまったり、忘れ物ではないけれど物をすぐ無くしてしまったり、プールカードを無くしてしまったりしています。親は病気ではないけど、「おばさん」といわれ、相談したら男の子だからしょうがないと言われてすごく悲しかったです。
- ヤングケアラーは体が動かなかったり、体に障害がある人たちを助けているし、現環境において、大事な人だと思います。
- ヤングケアラーは大事だけど全て自分で考えないで相談するのもいいと思う。
- ヤングケアラーは大変で時間を使いそうだなと思いました。初めてこんな子どもがいることを知りました。
- ヤングケアラーは大変なこともあることがわかり、私たちが幸せに暮らす中でヤングケアラーの人は家事を頑張っていることを知った。
- ヤングケアラーは大変な事は多くて楽しいことが少なくてかわいそうに見えるけど。でも、楽しい1つ1つが大きいものなんじゃないかと思う。
- ヤングケアラーは誰にでも起こり得ることだと知りました。ヤングケアラーになったら、家族の世話や家事で忙しく自分のやりたいことができなくなるのではないかなと思いました。
- ヤングケアラーは本当にすごいと思います。本来は親が子どもを育てて、成人してから親の介護をすると私は思いますが、大人でもできない人も居るのに未成年が育てるとか、きっと親想いの優しい子だと思います。その子には無理をしないで欲しい。
- ヤングケアラーをしている人は、大変だなと思いました。
- ヤングケアラーをしている人はかわいそうだと思うし、とてもすごいと思います。なぜなら子どもは家の家事や、親などの面倒を見ているというのは、とてもすごいと思います。
- ヤングケアラーをしている人はすごいなと思いました。
- ヤングケアラーをしている人はたいへんだと思います。もしお母さんお父さんお世話していてとちゅうにお世話している人が亡くなったら大体の場合「自分が生きていて良いのか」と思っちゃう事があるのでそういう人を助けたいと思います。

- ヤングケアラーをしている人は子どもなのに、他の人の世話をしていてすごいなと思いました。
- ヤングケアラーをすることで両親や、他の親戚を助けることができるということがわかった。
- ヤングケアラーをやっている人はすごく苦しんでいる人もいるのだなと改めて思いました。私はヤングケアラーになってしまったら担任の先生、もしくは保健室の先生に相談します。
- ヤングケアラーを解決すると、口では言っても実際にできないことがよくある。その上ヤングケアラーを一概に否定しても、それにやりがいを持っている人もいるのではないかな？
- ヤングケアラーを今やっている人も思っていると思うけどもう少し自由な時間が欲しい
- ヤングケアラーを実際に体験したことはないの、よくわからないのですが、自分と同年ぐらいで困っている人もいるということが実感できました。
- ヤングケアラーを僕はやったことがないけどもしそうだったら困らないために勉強する
- ヤングケアラーは大変だけど助けてくれる人がいていいなと思いました。
- ヤングケアラーは必要なことだけど反対にそのせいで色々なことが自由にできなくなることが分かりました！私は実質体験をしたことがないからヤングケアラーの大変さを言葉や文でしか表せないけど、大変なんだなと思いました。
- ヤングケアラーという言葉も初めて知った。身近な人でなっている人がいないか気になった。
- ヤングケアラーについてはよく知らなかったけど先生からもらった紙などをみたらよくわかりました。
- ヤングケアラーのアンケートは、とても分かりやすくすぐに終わり、コンパクトでやりやすいです。
- ヤングケアラーは障害者以外の人のお世話をしている人のこともさすことを知った。
- ヤングケアラーをしている人はどんな気持ちなのか考えながら生きていきたいです。
- ヤングケアラーは自分がお世話させるのではなく自分が積極的にお世話するもので、今の自分はお世話をされているけど、お世話をしている人は疲れてると思うし、悩みがあると思う。だから、私たちもお世話されるだけではなく、家事をしたり掃除をしたりすれば、お母さんも疲れないだろうと思う。
- ヤングケアラーという言葉が知らなかったの、身近にヤングケアラーをしてほしいと言う人がいるのかと思いました。
- ヤングケアラーにならないために元気で親に過ごして欲しいです。
- わたしも誰かのためにお手伝いできるようになりたいです。
- 意外と身近にたくさんいたのがびっくりしました。
- 一緒には住んでいないけど、おじいちゃん、おばあちゃんのお世話をしてあげたいと思った。
- 一人で家族の世話をしてるのが可哀想と思う。今後こういう人が少なくなっていってほしいと思った。

- 可哀想だと思いました。自分がヤングケアラーでないからめぐまれていることをあらためて思いました。
- 可愛い赤ちゃんなのでつらいと思った事はありません。
- 家で晩御飯の配膳をしているのは、ヤングケアラーと言うのかと思っています。
- 家に介護しなくてはいけない人がいるのは仕方がないけれどもみんなが自由な時間を得て欲しい。
- 家の家事に追われて、自分の時間が少なそう。さっきまでの質問のほとんどがヤングケアラーに当てはまる物だったと思う。
- 家の人を支えながら家事をするのは大変で辛いだろうなと思いました。
- 家事とかお世話頑張ってすごいなと思いました。
- 家事をするのはとても良いことだと思います。でも、自由な時間が無いことはかわいそうだと思います。
- 家事をやらせるなと思うけど、親とかも辛くてできない状態なんだろうな。
- 家族が困っている時に他にすることが出来る子どもは、すばらしいと思いました。
- 家族が障害や病気でいきたい学校に行けなかったり、友達と遊べなくなってしまう子がいることを知った。自分がそうなったら、すごく辛いと思った。
- 家族が動けなくなったら自分はどのようにいいかわからなくなるけれど、この機会に知りどうしていいかわかった。
- 家族だけではなくて自分のことも考えて抱え込まないで欲しい。
- 家族だったら助け合いがとても必要だということがわかりました。
- 家族などが仕事や病気で家事など出来ない時に、手伝っている子たちがすごい偉いし、やさしいと思いました。私だと、遊ぶ時間がないのと1人の時間がないのがすごい大変だと思いました。誰かと相談できたらいいと、思います。
- 家族に何かあれば手伝いをします。
- 家族に障害も無いけど家族は、みんな手伝いあっている。
- 家族に病気の人がいるんだったら助けるのは別にいいと思います。
- 家族のお世話をがんばっている人には、休んで欲しい。
- 家族のお世話する人のことをヤングケアラーと言いヤングケアラーの人はすごいなと思いました。
- 家族のお世話は仕方がないことかもしれないけど、自分のことを大事にできる時間や家族のお世話を考えない時間もあることなど、息抜きが大事だと思います。ヤングケアラーの人たちには、無理しないで自分のことも大事にしてほしいなと思います。
- 家族のお世話は大変だと思いました。なぜかというとお世話するのは大変なことだし料理も難しいからです。しかもお世話してて宿題しないと怒られるし友達もいなくなるから辛いと思いました。
- 家族のお世話をしていて大変な子どもがいるということを知って「大変だな」と思いました。

- 家族のお世話をしている人は大変で苦労しているだろうなとおもいました。なぜなら、妹は双子なのでよくけんかをしたりして色々大変だからです。
- 家族のお世話をするのは、いいことだけれど、そのせいで、他の事が疎かになるようなら、どうにかしなければいけないと思います。
- 家族のお世話をするのは大変だと思いました。
- 家族のことを手伝っているので自然に一人で考え込むことになっているのかなと、思いました。
- 家族のためにやるのは良いけどあまり勉強や遊びに行くのがあまりできないのはいや。
- 家族のために頑張っているのも偉いと思うけど食事を作る、洗濯ぐらいは手伝ってもいいと思う。
- 家族の看病をしたり、家族の代わりに家事をしたりするのはとても大変そうだと思います。
- 家族の世話などで忙しくてなかなか寝る時間がとれなかったり、家事を親の代わりにやっている人の為に何か出来ることをしたいと思った。
- 家族の世話をしているなんてすごいなと思いました。私も応援したいです。
- 家族の世話をするのは家族の役に立てて嬉しいだけではなく、困っていることもあるんだなと思いました。
- 家族の世話を一人がやるなんて、とてもすごいなと思いました。
- 家族の誰かを支えるので、人を助けたら、「ありがとう」と言われ、嬉しいんじゃないかなと思いました。
- 家族の役に立てるのは嬉しいけど、すごく大変だと思う。
- 家族はみんな元気です
- 家族をお世話している、もっと楽にするためにはどうすればいいですか。
- 家族をお世話することは大変だと思うけど、ちゃんとお世話していて偉いなと思います。
- 家族を支えるという行動がとても大変そうだなと思いました。
- 家族を世話する人は偉いと思った。
- 介護の大変さ。
- 学校から帰ってきて親の世話をするのはすごいなと思います。
- 学校に行けてない子どももいるから、そういうところは親がやってほしい。
- 学校のこともあって、家族の世話をするのは凄いと思った。
- 学校の宿題が、できなくなる可能性があるから、ヤダな一思った。
- 看病は大変なのにヤングケアラーの人は頑張って看病してるのがすごいと思いました。
- 近い年齢の人が家事をやっていることに驚きました。
- 苦しいと思います。
- 兄弟や親のお世話を子どものうちからできるのがすごいなと思いました。
- 元々言葉は知っていたけど、意味はあまりしらなかったのが大変な人もいるんだなと思いました。

- 言葉としては聞いたことがあったけれどこんなことをしているとは思っていなかった。すごいと思った。
- 個人の自由。
- 考えてみると、意外と自分がヤングケアラーになってもおかしくないかも、と思う時もある。色々そのことについて勉強してみよう、と思った。
- 高齢者を大事にする事は大事家族を大事にする。
- 今、私のお母さんやお父さんは、健康で、仕事や家事ができるけど、もしできなくなったときのことを考えて、練習したい。
- 今回のアンケートでヤングケアラーの存在を初めて知りました。この地球上で大人がするような事を子どもがやるという意味な事も初めて知りました。
- 今回ヤングケアラーについてはじめてして、こういう子たちがいるんだなと思いました。今自分が、楽しく過ごせているのは、周りの人達のおかげなのでこれからも感謝していきたいとおもいました。
- 今私は、ヤングケアラーではないけどいつか自分もヤングケアラーにならないか、少し心配です。しかも私は、習い事で忙しいのでヤングケアラーになってしまったらどうなってしまうのか心配です。
- 最近は、ヤングケアラーがだんだん身近なことになってきて、親が病気にならないか心配です。
- 仕方がないと思うけど世話しすぎも良くない。
- 姉が少しヤングケアラーだった時代があった！。
- 子どもが親の世話するのは偉いけどやりすぎて自分が疲れて悩んだりするのはいや。
- 子どもの時から家事を大人のようにやらなくてはならない人がいると知って、大変だなと思いました。
- 子どもがお世話をしていると自分の時間が取れなくなるから大変。
- 子どもが親などをお世話するのはとても大変なことだと思いました。
- 子どもが世話をするのは将来のためになるから良いと思う。
- 子どもが大人の面倒を見るなんて考えもしなかった。
- 子どもでもおじいちゃんやおばあちゃんなどの高齢のかたなどを助けることになるかもと思うと、どうしたらいいかなどを知ることが良いと思いました。
- 子どもでも家の家事などをやっている子がいるので大変だと思いました。
- 子どもでも病気や障害を持っている大人のお世話をしているのがすごいと思った。
- 子どもなのにお金の管理をしてる子どもがいる事を知りました。
- 子どもなのに身の回りの世話をするのは大変だと思う。そうすると自分の自由な時間も減って、ストレスも溜まると思う。
- 子どもなのに誰かのお世話をしているなんて大変そうだった。好きでやっている人とそうでない人（強制的にやらされている）がいるのではないかな。
- 子どもにしては頑張り過ぎていて、ストレスがたまってしまうと思います。

- 子どもにとっては楽しいとか辛いって人もいるかもだけど、家族のためにお世話しているのは偉いし、すごいと思いました。
- 子どもはストレスに弱いからストレスがかからない生活をして欲しいと思う。
- 私がヤングケアラーだったら疲れてしまうと思います。
- 私が家族を手伝うことはないですが、道などで困っている人がいたら助けたいと思いました。もしも何かがあったらヤングケアラーのことを思い出したいです。
- 私には、発達障害の弟がいます。同じ学校に通っている弟がいじめられているのを見るのがつらい。
- 私の場合は毎日が楽しいですが、中にはヤングケアラーの子もいることを知り、そういう子が身近にいる場合は、自分なりの思いやりで、毎日を過ごそうと思います。また、そういう子のために何ができるかを調べてみたいなと思います。
- 私は、「ヤングケアラー」という言葉を初めて知りました。子どもが手伝いや兄弟のお世話をして、自分のことができなくなっていることを知り、大変だなと思いました。
- 私は、「ヤングケアラー」の、意味を知って、私の家には、お手伝いを必要としている人はいないけど、私の、お父さんのお母さんは、しゃがんで物を取ることが難しいから、今度、行ったら、手伝ってあげたいなと思いました。
- 私は、ヤングケアラーという言葉を知りました。家のお手伝いなどをすることは良いことだけど、中には本当は大人がするような家事や家族のお世話などすることで、悩んでいる子どもがいますと知りました。そんな子がいると知り、少し驚きました。
- 私は、ヤングケアラーの子どもは、十分な楽しい、本来の子どもの生活ができていないから、可哀想だと思う。でも、「可哀想」、「悲しいね」と、本人に言ってしまうと、それが1番本人にとって苦しいので、どちらかといえば、励ましの言葉をかければ、良いかなあと考えた。
- 私は、家族が新型コロナウイルスになった時にお世話をしあげて、ありがとう、優しいねなどと言われて嬉しい思いをしました。家族のことをするのは、全く嫌ではありません。
- 私は、人のことを助けるのはいいと思いますけど、自分のことがおろそかにならない範囲でやればよいと思います。
- 私はそういう経験がないため、大変さがわからなかったが、お母さんが入院した時家事を少し手伝っただけなのにとても大変だったのでヤングケアラーの子たちの大変さが少しわかった気がしました。
- 私はヤングケアラーじゃないけれど、「ウィズユー」というヤングケアラーの本を読んだことがあります。ヤングケアラーの子は身近にはいないです。でも、できるだけ世話をしないように、もっと幸せな世の中にしていきたいです。
- 私はヤングケアラーというものを知らなかったなのでこの機会に知れて良かったです。ヤングケアラーは他人のお世話をすることなので自分の時間が減ると思うので大変そうだなと思いました。
- 私はヤングケアラーという言葉は知っていましたが、お金の管理までしている子ども達がいるのは知りませんでした。そのような子どもがいなくなるとういなと思います。
- 私はヤングケアラーの経験がないからあまり分からないけれど、きっと大変であまり自由がないだろうから、何かあったら誰かに相談してほしいなと思いました。

- 私は逆に親を困らせているのでお手伝いをたまにしたことはあるけどいつもやるのはすごい。
- 時々テレビを見てる時に CM で流れてきたりするけど、私が普段やっている手伝いなんかよりもっと辛そうだなと思う。私は一人っ子だから兄弟の世話とかは全くないけれど、兄弟いる人は大変だって聞いたことがある。
- 自分がなった時にどうすればいいか考える機会になった。
- 自分がやりたいことや勉強もできないで、家族の人のことをやっているので将来は大丈夫なのかなと心配に思う。
- 自分がやりたいことを全部できるわけではないからもし学校にもヤングケアラーをやっている人がいたら優先することを大事にしていきたいと思いました。
- 自分が日頃から一緒に住んでいる家族に障害があったり病気だったら自分がその家族のお世話をしてあげたいと思いました。
- 自分が病気になってしまい相談しないでいなのはやめた方がいいと思います。
- 自分だけでなく人のことあるいは家のことを親が必ずやるのではなく自分でやる。
- 自分たちにとって困っている人を助けることで、誰かの命を少しでも助けて、人口の多い品川区にしたいと言う気持ちがあったんじゃないかなと思いました。
- 自分ではなく家族や困っている人を最優先にしていって素晴らしいなと思いました。
- 自分でやらなきゃいけない・誰もやってくれないことが、あるんだなと思いました。
- 自分と同じくらいの子どもの数人が親などの世話をしていることを初めて知りました。
- 自分と同じくらいの年の子が、大人の代わりに家事をやっていて、凄いと思いました。自分には少し難しいと思いました。
- 自分と同じくらいの年齢の人が、学校も行っているのにヤングケアラーとして子どもやお年寄りのお世話をしているということがすごいと思いました。
- 自分と同じような年齢の人でもこんなに大変な思いをしている人がいると初めて知ったから驚いた。
- 自分と同じ小学生が、ヤングケアラーで勉強をする時間が確保できずに、将来働いてもお給料が安くなるかも知れないと思うとかわいそうだなと思いました。
- 自分と同じ小学生なのに、家族のために頑張っているのが偉いと思っている。
- 自分と同じ年齢でも家族の世話をするのはすごいと思った。
- 自分の意見関係なく家族のお世話をしないといけないというイメージがあるので可哀想だと思う。
- 自分の家は体が不自由な人がいないから、大変さはあまり分からないけど、お母さんがやっていることをお手伝いすると、大変だから、それより大変だと思うと自分の好きな時間が減って、かわいそうだった。
- 自分の家族はみんな元気だけれども、障害がある家族は一般的な家族よりも、家事を子どもがしないといけないなどの辛いことがあるのだとこのアンケートをきっかけに初めて知りました。
- 自分の家族もヤングケアラーになったら世話などをするから、世話している人と病気や障害のある人はたいへんだと思いました。

- 自分の家族を自分で支えるというのはいいと思ったけど、自分の宿題の時間や友達と遊ぶ時間などがなくなってしまうのは子どもだから悲しいと思いました。
- 自分の家族以外でも、親戚や、周りに不自由な人がいたら、楽になるように、お世話をしたいと思います。
- 自分の人生が、歩めないのは、辛いと思います。
- 自分の睡眠時間を削ったり、友達との時間も削っていて、とても家族思いだし、すごいと思った
- 自分は好きで家事をやっているのが大変ではないがヤングケアラーはもっと忙しいと思う。
- 自分は親にお世話をしてもらっている側なので家族の世話をしている人の気持ちはわかってあげられないけど自分のやりたいことや夢をあきらめて家族の世話をするのはもったいないと思いました。
- 自分は昔、幼い時お母さんによく忙しいのに「ママ～ご飯は～や～く～」など、色々言っていたけど、ヤングケアラーはそれが当たり前のように仕事として、やっているのが、とても感動しました。自分がもしも、その立場だったらすぐ『嫌だ』と言ってしまいます。これからは周りが辛いのに自分だけ楽なのはダメなので、これからは、その人たちの気持ちにもなって生活していきたいと思いました。
- 自分ももしかしたらなるかもしれないから、知っておいてよかった。
- 自分も歳を取るとお手伝いなどしてもらおうようになると思うのでお母さんやおとうさんが歳を取ったらやってあげたいです。
- 自分はめぐまれていると思った。小さい頃に他の人のお世話をしていたら、将来すごく楽に過ごせると思う。
- 若い頃から誰かを支えないといけないのは、とても大変だと思うからかわいそう。
- 手伝いをすることで悩む人がいるのだなと思いました。私は母にいろいろお世話してもらっているのに家の事で悩むのが最初は考えられませんでした。でもそういう人のために悩みを聞くのはいいと思う。
- 手伝いを沢山しようと思った。
- 手伝うことはいいことだけど学校の宿題などできる事があればやってみたりしたらいいんじゃないかなと思います。
- 宿題などをする時間がなくなってしまうのは少し嫌だけれど褒められるのはいいことだと思う。
- 宿題をする時間が取れなかったり自由時間が取れないのは大変だなと思いました。
- 初めてヤングケアラーという言葉を知りました。問6で「ヤングケアラーとは」で実際、家族のために家事をしている、とか家族の話を聞いてあげるなどをしている人は大変だと思いました。
- 初めてヤングケアラーを知ったけど手伝うのは手伝ってもらう側は嬉しいけど手伝う側は自分のこともしたいと思っているからヤングケアラーはメリットとデメリットがあると思った。

- 初めてヤングケラーという言葉を知りましたが、今後そのようなことをする人が減るといいなと思いました。
- 初めて知ったので、ヤングケアラーの人たちに何かしてあげられたらいいなと思いました。
- 初めて聞いたけど、大人のように家事や家族のお世話などをいつもしている子どものことが分かった。私はそのようなことはしてないけどヤングケアラーの人がたくさんいそうなのが分かった。
- 将来自分もなるかもしれないからこれで学んでおきたい。
- 小学生の悩みや環境を知るためのアンケート。
- 少しでも手伝ってくれたら、嬉しいなと思いました。
- 障害などで仕方ないかもしれないけどできればヤングケアラーの人がいない国がいいと思う。
- 色んな人に人助けをしたりとか相手の気持ちをちゃんとわかった上でやりたいなと思いました。
- 色々、平等に物事できる方がいい。
- 色々お世話しているみたいに感じたのでなんか尊敬できます。
- 心の広い人だと思いました。
- 親などが元気がない時ヤングケアラーの子はすぐ介護などするが、私はもし学校に行く時にそうになったら心配するけれど、仕方ないので学校に行くと思います。ヤングケアラーの子の場合、学校に休みますといい看病するはずです。だから自分はヤングケアラーでは無いと思いますこれからもみんな元気に過ごそうといろいろ工夫してみます。
- 親などをお世話することヤングケアラーという名前だったとは思いませんでした。
- 身近にヤングケアラーのような人がいるかわからないので、あまり考えたことがありませんでした。
- 人が辛い時の助けになると思ったから自分もやってみたいと思った。辛い思いをするのが早すぎると思った。
- 人それぞれ家庭の事情が違うんだなと思いました。
- 人に声をかけたり、手伝ったりしてくれる人はいるんだなと思った。
- 世の中にそんな子どもがいるんだなと思った。自分達が友達と遊ぶのも当たり前じゃないんだと思った。
- 世の中にはいろいろな人が病などで苦しんでいることを知り、ヤングケアラーの人は家族のためにという思いを持ってがんばっているのだとわかりました。
- 世の中にはお母さん、お父さん、兄弟など家族のことをお世話しないといけない人がいるのだなと知った。もし自分がヤングケアラーになったときには自分でためこまず、他に相談しようと思った。
- 世の中には当たり前じゃないことを当たり前のようになっている子どもがいることを初めてしりました。
- 世界にそんな人がいるのは知っていたけれど、やっぱ、世界に自由な時間がない人や、障害や、病気の家族がいる人は、少しかわいそうだなと、思います。

- 世話をしている側も、負担になったり、自分のことを優先できなかったりすると思いますし、世話されている側も「申し訳ないな」となり、どちら側もいい気分にはなれないけれど、やらなければいけない事、ということがとても辛いです。そのような人も、『幸せで、安心できる』ような社会になってほしいです。
- 世話をしなくなっても大丈夫な機械があれば便利だと思いました。
- 世話をするのは仕方ないけど自分の時間も欲しいと思いました
- 昔は少しだけおばあちゃん介護をしていたから大変だなと思う。
- 前からヤングケアラーについては知っていたが、通訳などする子がいるということをはじめて知った。
- 全てを一人で世話を全てすると体が疲れたり、自分の時間が作れなかったりするので、人数を減らせられると良いと思った
- 多分自分がヤングケアラーになることはないと思うけれどもしなったら、少し悲しいです。
- 大人がやれば良いことをやるので勉強になるなと思いました。
- 大変そうだし自分だったらやっていける気がしない。
- 大変だと思います。学校後、習い事とかも無く、体力が付けられずに学校で体育が1、2回走っただけでしんどくなったりすると思うので凄いいと思います。私もお母さんが病気とかじゃないけど大事にしようと思いました。
- 大変だと思うので、助けてほしい（看護師、介護師、医者）。
- 弟など下の子などはいないけど家族のためになることをしようと思いました。
- 弟を抱っこすることがあるけど自分よりも大変な人がいる。
- 病気で何かと不自由なのでかわいそうだと思いました。
- 病気などになったら無理しないこと。
- 病気や障害のある家族や幼い兄弟を子どもが手伝っていてすごい。
- 普段親がやっていることが多かった。
- 普通の小学生の生活ができなくてかわいそう。
- 普通の人もヤングケアラーの人も同じようになれる環境になって欲しいと思う。
- 勉強を手伝ってほしい。
- 忙しい中でお世話をしている人が意外とたくさんいるんだなと思いました。
- 僕はお兄ちゃんにいつも家で「あれとって」や、「それとって」など自分ですぐ取れる場所にあるものをわざと僕に取らせようとするので、このような同じ悩みを持つ人と一度話してみたいです。
- 本当は、勉強などをしている時期なのに家族の世話をしなければいけないのでそういうのに関する法を決めてるのかなと思いました。
- 妹がいるからお母さんの手伝いができるようになりたいです。
- 妹のお世話が楽しい。
- 毎日ご飯を作ったり、早起きしたりするから、体が心配になりました。
- 万が一の時に、ものすごく役に立ってくれると思った。

- 無理やりやらされている人が可哀想。
- 無理をしないでほしい。
- 優しくする事がヤングケアラーなんだなと思いました。
- 友達の悩みの相談しかないと思ったけど家族の相談もできるところがあることがわかって少し落ち着いた。
- 幼い頃から、家の家事などを沢山こなすのは大変そうだなと思いました。
- 幼い頃からでも他人の世話をしなければならぬヤングケアラーには、頑張っで欲しいと思いました。
- 私は、ヤングケアラーをしたことがありません。でも、私は、人の役に立ちたいのでヤングケアラーをやりたいです。とくに私ができる事として、家族のために家事をしたいです。あらためてヤングケアラーについて知ることができました。
- ヤングケアラーは、病気の人達にとって凄く良いと思います。理由は、病気の人達は出来ないことが多いからヤングケアラーは良いことだと思います。
- いい言葉だなーと思った。
- お世話が大変そうなのでヤングケアラーの皆さんに頑張っで欲しいです。
- お世話をしてくれて安心すると思うからいいと思う。
- お世話をするのはいいこと。
- お世話をするのは難しくて疲れたりするかもしれないけれどそれがいいことにつながるのでお世話をしている人を応援したいです。
- この世界に、ヤングアラーは、大切だし、みんなにもっと広めたいと思います。
- そう言ういい子どもがいたりすると大人の方達は安心するのかなと思い、素敵だなと思いました。
- とてもいい活動だと思う、わたしもなるべく参加するように頑張ります。
- とても良い活動だと思います。困っている方のお手伝いをしてくれるのは助かります。
- とても良い制度だと思います。どうしてもお世話がないと生活できない人にとって、とてもかけがえのないものになっていると思います。私の家には、自力で生活するのが困難な人はいないですが、もしも私が歳をとったら、ぜひヤングケアラーを使っでみたいです。そして、一人で生活できない人でも、生きるのが楽しいと思っで貰えていたら良いと思います。
- もし、私がそうならヤングケアラーに頼りたいと思いました。ヤングケアラーは食事を届けてくれたりしてくれるからです。また、ヤングケアラーはすごい仕事だと思いました。
- もし、自分が世話をすることになったら手伝っでくれるのでいいと思いました。
- もしも家事で困ったら相談しようと思いました。
- もし困ったときに助けてくれるなら、使うかもしれない。
- ヤングケアラーがあるだけで病気、障がい者幼い子を助けることができるからヤングケアラーがあっでよかった。

- ヤングケアラーがないと障害を持っている人が困ってしまうので必要で、良いことだと思います。
- ヤングケアラーとは、名前ではあまり分からないけどヤングケアラーはとてもいいことだと思った。
- ヤングケアラーの人は子どもたちに助けられて幸せに暮らしているんだと感じました
- ヤングケアラーは、困っている人のために活躍していて、すごくいい仕事だと思います。
- ヤングケアラーは、子ども達にとって、とても大事な事だと思います。一人でも多くの命を助けるために、子どもたちも無理せずに、子ども達にできることはやった方がいいと思います。あくまで、私の意見なので参考にしないでもいいです。参考にさせていただけるのならお願いいたします。
- ヤングケアラーはとてもいいとおもいます。なぜかというとおもいやりをもつしゅうかんがつくからです。
- ヤングケアラーはとても大事だと感じました。もし私が困った時には同じように力を貸してほしいです。
- ヤングケアラーはとても良いことだと思います。なぜなら、家族のために、誰かのためにお世話をすることはとても良いことだと思ったからです。
- ヤングケアラーは子どもがやっていて、そのお世話をしている子どもたちはみんな優しくてしっかりしていて心の優しい人、さらには、自分のために学校にも通って兄弟がいたら兄弟のお世話をして、家事を全部してとてもすごいひとたちなのだと思います。他にも、きっとヤングケアラーに助けてもらっている人はきっととても安心して落ち着いて暮らすことができていると思います。
- ヤングケアラーは初めて聞いたし初めて知ったのでこれから悩み事とか誰かに相談したいなと思った時に役に立つのでヤングケアラーは必要な存在だと思います
- ヤングケアラーは相手も助かるし、自分も相手が感謝してくれるので一石二鳥だと思います。
- ヤングケアラーは本当に家族にいたらいいなと思います。
- ヤングケアラーを進めることでいい暮らしになると思った。
- ヤングケラーは、良いなと思いました。なぜなら、目の離せない叔父ちゃんやおばちゃんなどにそばにいたりとか、声などを掛けていて良いなと思ったから。
- ヤングケラーはお年寄りの人とかをお世話をすることだけど病気や障害がある人も多いし、病気にかかっている人もすごく多いけど、お世話をすると病気の方や障害がある人たちと仲良くなれたらすごく私は嬉しいです。病気とか障害とか色々な病気や障害があるけどお年寄りのおじいちゃんおばあちゃんたちが楽しめたらいいなと思います。
- ヤングラカーはとても良いと思います。私もそのような事をやる事になったら、ぜひ、助けてあげたいです。
- 家のことでやりたいことができない子にこのような制度が作られていることに感心しました。
- 家族のお世話をしている人にとってすごく便利だなと思いました。

- 今まで知らなかったけど、ちゃんと内容を読んでも、「すごく大切なことなんだな」と思いました。すごくいいと思います！！
- 私はヤングケアラーはとても大切だなと思いました。私も自分ができるヤングケアラーがあったら自分から取り組みたいです。
- 自分はヤングケアラーではないから分からないけど自分のことでも精一杯なのに身の回りの人のお世話をするのは大変だと思うし精神的にも肉体的にもきついとおもった。でも小さいころから体験しておくことで大人になっても介護士など職業の幅が広がると思うし、家事、育児をするときもスムーズにできてそういう点では役にたっているのかなと思った。また、元気がなさそうな子がいたら声をかけてあげたりして一人で抱えこまないで欲しいと思った。
- 小さい頃から人のお世話を練習するのは良いと思います
- 障害の人にも他の国の人にも優しいしヤングケアラーは、大事だと思います。
- 障害や病気は仕方ない事だと思いましたが。それでもし家族で障害のある人がいたら、しっかり手助けをしたいです。
- 障害者や心が不安定な方などのためになにか手伝うのは良いことだと思うので、ヤングケアラーを体験してみたいなと思いました。
- 人のために何かをすることはいいことだと思う。
- 凄く偉いと思う。ヤングケアラーを見習いたいくらい親のことを思っているんだなとおもう。
- 素晴らしいものだと思う。
- 体調が悪い人に優しくしたりするのは、とてもいいことだと思いました！
- 大人がいないときに小さい子のお世話をすることはいいことです。もし、ひとりぼっちでお世話してくれる人がいないと寂しいと思います。
- 誰もが快適に暮らすためにもヤングケアラーは大切な存在だと思った。
- 同じ小学生でも家族をお世話している人がいることを初めて知ったけど、すごく家族思いで素敵だと思いました。
- 必要なことだし、子どもの頃にこんな経験をすると将来に役立つと思います。
- 病気や障害者の世話をしてあげることは、いいことだとも思いました。
- 僕はヤングケアラーは、お年寄りにとってとても大切な存在だと思います。
- 良い活動だと思います。
- 良い人だなと思います。
- 自分は経験したことがないので、ヤングケアラーの人の為にヤングケアラー専用のお悩み相談の電話を作った方がいいと思いました。私は先生から「ヤングケアラーのアンケートをするよ～」と言われて「ヤングケアラーってなんなのだろう？」と思っていました。でも、後からヤングケアラーのことをして世の中には、こんな思いをしているんだなと思いました。
- ヤングケアラーの子がいるのならば、あまりお金がかからない、心理師やヘルパーさんなどに家族のことを任せられるようにするシステムがあるといいなと思う。

中学生

【ヤングケアラーへの支援】

- 私は子どもが好きであり妹の面倒を見るのを苦に思っていないので、自分は問題ないと思います。私は保育士になりたいと思っていますが、その選択肢を作ってくれたのは妹たちなので感謝しているくらいです。家族の世話が苦になっている方にはその方もストレスなどで病に倒れることもあるかもしれないと思っているので、負担を軽くするような援助はやはり必要だと思います。
- 「お手伝い」との区別が難しい面もあり、「自分のはお手伝いだから大丈夫」と思っている人でも、ほとんどヤングケアラーになっていることも全然あり得ると思う。だから、少しでも「あれ？」と思ったらすぐに相談できる、そしてその支援がしっかりしている社会を作って欲しいなと思う。
- ある程度のお世話をするのはいいことだと思うが、子どもは勉強や運動をしないといけなないので、対策をとってほしい。
- お世話している子の負担になっている場合は助けてあげた方がいいと思います。
- かわいそう、なるべくそうになってしまう人が少なくあってほしい。福祉を充実させてほしい。
- かわいそうだと思う。自分と同じような生活ができていないのは苦しいことだと思うし、ヤングケアラーの支援が進んでくれると嬉しい。
- こういう相談などができるのがあれば良いと思った!!
- これからの少子高齢化により深刻化していくためどうするべきか国をあげて考えるべきだ。
- しっかりやってくれよ、国。
- すごく大変なので支援などをした方がいいと思う。ヤングケアラーとは自分からは言いにくいと思うので、相談ができる場所を設けた方がいいと思った。
- そういう人が近くに居ないから実感は湧かないけれど、そういう人がいるなら支援があると助かるのだと思う。
- そうになってしまうのは仕方ないが、お世話する人の心や身体のケアもかなり重要なことだと思う。医療がもっと進んでくれたらいいなと思います
- そのような世話などをさせるのは、子どもにとってほとんどいい影響にはならないと思った。もう少し相談しやすくなる方法がないのかと感じた。親や先生など周りの人に知られたくない人もいると思うので、LINE を使えるのはいいと思った。
- それぞれ事情はあるだろうし、敏感になりすぎてもまた良くないと思うけど、辛い人がいるんだったら寄り添ってあげて少しでも解決に導くべきだと思う。
- それはもう大変な状況に陥ってしまっていると思う。自分なりにたくないけど、何か解決策を提示してあげるべきだと思う。そしてヤングケアラーに限らず過度な介護をしている人には、手をみんなで差し伸べてみるべきだと思う。

- どうしても家庭の事情だからとあまり周りに相談できず自分の中にしまってしまう人も多いのではないかと思った。それは自分自身の課題、家庭の課題ではなく社会全体の課題として捉えて周りの大人たちもサポートしたり、政府や自治体でサポートしたりすることも重要になってくると思った。今、日本は少子高齢化でこれからヤングケアラーは増えてくると思うがヤングケアラーになってもその人個人の生活が保障されるものになる必要があると思う。
- とても大変そうなのでなるべく補助などをつけてもらったりしたりすればもっとラクになると思います。
- まだ若いのに家族の世話をしなければならない人がいるのは、自分がやりたい事に集中することができないだろうし、大変なことだと思った。よりヤングケアラーに対する補償や補助が充実すると良いと思った。
- まだ体が未熟な子どもが家族のために世話をしていてストレスや疲れを感じているのはとても良くないことだと思います。早め早めに対策をしてほしいです。
- もしも自分の家族で病気や障害などが見つかって大変な日常だったときに自分はどのように行動をすれば良いのかを考えたり、助け合ったりしていきたいです。でも自分だけではどうしようもない時にヤングケアラーについての相談所があったら良いなと思いました。
- もっとサポートできる環境を増やしたほうがいい。
- もっとヤングケアラーの人たちが楽に過ごすことができるような社会を作っていきたいです。
- もっとヤングケアラーを減らす活動ができればいいと思う。
- もっと介護施設を増やしてほしい。
- もっと支える人がいるべき。
- もっと支援などがあって方がいと思う。
- もっと周りの人が助けたりその事実を周りの人にいいやすい状況が作れることが大事だと思います。
- もっと理解が深まるようにした方がいと思う。
- ヤングケアラーが身の回りにいたら、周りの人達が手伝ってあげた方が良くと思った。
- ヤングケアラーが否定的でマイナスのイメージになってしまう現状を変えるべきだと思う。そのためにしっかりとお互いに理解し、子どもの意見がしっかりと届けることができる環境を作るべきだと思います。
- ヤングケアラーで家族をしばいして病んだりしちゃうからみんなが助ければいい。
- ヤングケアラーという言葉は聞いたことがあったがどこか他人事で深く考えたことはなかった。しかし、とても多くの同世代の人がヤングケアラーであると知り、勉強や友達と遊ぶ時間など将来の可能性が潰れるのは本当にいけないなと思った。声をあげられず苦しい思いをしている人がまだ沢山いると思うから、どんな立場の人でも相談できるようなネットワークを作るなど少しずつでも問題の解決策を考えることが必要だと思った。
- ヤングケアラーによって、学校の体験や経験、勉強に支障が出たりすると将来に影響するので、さまざまなサポートを行なった方がいと思った。

- ヤングケアラーに当たる子は時間が無いと思うので、スマホで簡単に答えて、送れるのがとても良いと思いました。これからも辛い思いをしている人に寄り添うような調査や取り組みを続けてほしいです。
- ヤングケアラーの家庭に多額の給付金を払ってほしい。
- ヤングケアラーの実状をテレビの特集で知りました。社会の片隅で否応なくそのような生活を強いられている、自分と年差がない子どもたちの存在に少し驚いたとともに、そんな子どもたちに手を差し伸べられるような制度がもっと増えることを願っています。
- ヤングケアラーの助けになるような事が増えていくと嬉しい。
- ヤングケアラーの人が少しでも自分の時間を多く持ち肉体的にも精神的にももっと楽になるような制度がある方が良いと思った。
- ヤングケアラーの人が辛くならないようにサポートする制度があると良いなと思いました。
- ヤングケアラーの人たちの負担が少しでも減るような環境づくりが進んでほしいなと思います。
- ヤングケアラーの人でも普通の子と同じ勉強ができるような環境をしっかりと整えることが大事だと思う。
- ヤングケアラーの人の心の寄り添い場所が増えていけばいいと思う。
- ヤングケアラーの人は、とても大変で誰かに話したくても話せない人が多いとニュースなどで聞いたことがあります。その中でもし私がその立場にいたとしたら、何でも頼れる大人がそばにいて欲しいとか周りから愛される場所、落ち着ける場所とかがあったら良いなと思います。
- ヤングケアラーの人は可哀想で自分もなってしまう可能性があるとおつらい。支援をしっかりとっていただきたいです。親の都合で子どもの進路や夢が奪われるのは解しがたいです。
- ヤングケアラーの人は学校とかで何かしらの待遇を受けた方がいいと思う。
- ヤングケアラーの人は学校に行けていないなどのことがあると知ったので、ヤングケアラーではなく、お世話してくれる施設のようなものを各地に立てて、その子の将来のためにも、一時的に学費や生活費や家、食料を負担する制度を作ってほしい。
- ヤングケアラーの人は自分の時間があまり取れていないと思うからもっと周りが助けてあげたらいいと思う。
- ヤングケアラーの人は生活が苦しいと思う。国から援助するべきだと思う。
- ヤングケアラーの代わりに少ないお金で人を雇えるのを作るといいと思う。
- ヤングケアラーの大抵の場合は施設に入れるお金の余裕が無いためだと考えてるため、定額の施設を作るなどが出来たらと考えた。
- ヤングケアラーの方たちの希望を少しでも叶えてほしい。
- ヤングケアラーの方でも、自分の時間を作って相談できる相手を見つけて欲しい。
- ヤングケアラーは 1 人で家族の世話をしている人が多く、負担がとても大きいと思うので、悩みを自分一人で抱え込まずに、周りの人に助けを求めた方がいいと思う。
- ヤングケアラーはニュースでも取り上げられるほど深刻な問題です、何らかの理由がある親のために世話をしたり介護したり、子どものうちの時間をそのようになくしてしまう子

がいるのは残念です。皆が他人事と考えずに支えていけるようになれば一番いいのかなと思います。また政府による支援策や民間自治体の協力体制などを築き上げていけばより良くなるのではないのかなと思います。

- ヤングケアラーは学生にとってあまりいいものではないので支援などしっかりしたほうが良いと思う。
- ヤングケアラーは孤独だと思うので優しい言葉をかけてくれる誰かがいたらもっと気持ち楽になると思います。
- ヤングケアラーは若い頃から家族や親戚の介護をしていて、自分のために使う時間が減るかもしれないので、かわいそうだった、そういった子どもたちを助けるためにも、自治体や国がサポートをするべきだと思った。
- ヤングケアラーをしている人の時間や人間関係が良くない場合がほとんどなので、何かヤングケアラーを助けるような制度を作って欲しい。
- ヤングケアラーを相談する相談所を作ればいい。
- ヤングケアラー向けの保証(ヘルパーにかかるお金を軽くするなど)に少しでも税金が回れば少しばかりでもこの問題は解決に向かうと思います。
- ヤングケアラー同士の交流を深めていくべきだと思う。
- 以前ヤングケアラーを題材にした小説を読んだ際に、身体的にも精神的にもとても負荷がかかっていると感じました。なので、もっとヤングケアラーの人たちを保護するようなものがあると良いと思いました。
- 可哀想だと思う。国には、寝てる政治家より、こういう人にお金を使ってほしい。
- 家のことばかりだと、自分のことができなくなって好きなことがなくなったりするのかもしれない。なので、学校にいるときは家の中に誰かがいてくれると多分助かると思う。
- 家事や勉強などいろいろなことに気を使わなければいけなさそうで様々な面で助けが必要なのだと思います。
- 家族で生きていくためには必要なことだと思うけれど、若いうちからずっとそれだけに時間を使うこととなると自分のやりたいことをやったり、自分の可能性を広げたりということができなくなっていくと思うので、とても難しいことだと思います。何か少しでも支えられる人が多くいたらいいと思います。
- 家族などの世話をして学校の勉強や部活などができなくなってしまうのは、ヤングケアラーと通常の生活をしている人に差ができてしまうので、助けるサービスが必要だと思う。
- 家族のお世話をしないといけない人がこの世の中にどれだけいるのかわからないけど、しないといけなくて学校に行けなかったりする人がいると思う、いつ誰がこの状況になってもいいようにその人たちを支えてくれる取り組みをやるといいのではないかなと思います。
- 介護することはとても大変で自分の時間はあまり取れません。そんな人がいる中であまり対応が講じられていないのではないかと私は思います。なぜなら今回初めてヤングケアラーという言葉を目にしたからです。もし対策がしっかりと講じられているならどれもが一度SDGsのように耳にするとと思うからです。もっとヤングケアラーの人への支援を活発にするべきだとわたしは思います。

- 介護の軽減はまだしておりませが、これからのために高齢者だけでなく介護する側の保証をあまり聞かない気がします、そのためもう少し良くしても良いのではないのではないのでしょうか？
- 学校にしながら親の世話をするのは大変だと思うし、ヤングケアラーの人がなるべく楽に暮らせるように環境を整えていってほしいと思います
- 学生というとても大事な時間を家族の世話などに使わざるを得ないというのはとても可哀想だし、よくないことだと思います。これから、介護支援員の料金を税金で負担するなどをし、世話などから解放してあげて欲しいです。
- 学生の時期に家族の世話をすることはとても大変なことだと思うので、そんな人が身近にいたら手伝ってあげたいと思います。しかし、中には友達に話したくない人もいます。自分の気持ちを話したところで助けてくれる人はいない、などと思っているのだとしたら、そんなことはないよと声をかけてあげたいと思います。また、ヤングケアラーと人への手伝い、食事を届けてあげるなどの対応をして欲しいと思います。
- 給付金やお金をばら撒くだけでは焼け石に水だと思う。それよりも、精神的に成長せざるを得ない環境にいる人々とはいえ、当事者たちも子どもに変わらないので抽象的になるが、もっと子どもを精神面からサポートすることが必要だと思う。その為には、救済にあたる人、一般の社会の人々も含め、ヤングケアラーの人々を自分の兄弟姉妹のように思い助け合う心が必要である。共に同胞を助け合おう。
- 共働きの人たちには労働時間の制限をつけて、助成金を配る。
- 兄弟などおばあちゃん、おじいちゃんを大切にしていきたいです。ヤングケアラーは、大変なことだと思うので、その人たちに、区で援助をしてほしいと思いました。
- 行いたい行いたくないはもちろん自由だけど子どもにはそれぞれ人生があるし、将来やりたい子がいるなら尚更なにか対策をした方が良くと思います。
- 国や自治体が支援をすべき。新しい対策組織を作って金銭や精神面支援を実施する。
- 国や自治体の保障制度を充実させてヤングケアラーの人たちが普通の生徒たちと同等の教育を受ける機会や、部活に参加する機会を確保できるようにするべきだと思う。
- 国や都道府県や市町村がしっかりとサポートして欲しいです。
- 最近よくニュースなどで話題になっているのでなんだろうと思い、気になって何回か調べたことがあります。こういう方達が line など悩みを相談できるような場所を作ると良いと思います。
- 最近職がなくて困っている人が増えていると聞いたので家政婦のような人として政府が雇ってヤングケアラーの家庭にお手伝いとして送ったりするというのを思いつきました。
- 子どもが家族の世話をすることは大変なことだと思うので、対策をして行った方がいいと思った。
- 子どもの代わりに、お世話をしてくれるような仕事が、あった方が良くと思う。
- 子どもは、たくさん遊んで青春を謳歌するべきだから、親とか周りの大人達が支援するべきだ。
- 支援の輪が広がると良い
- 私にはわからないくらい大変なんだと思います。だからもっと政府などが補助をすべき。

- 私は、自分のことだけでも大変だから、ヤングケアラーの人たちはもっと大変なんだと考えた。ヤングケアラーとして、親や兄弟の世話をする人が過ごしやすい世の中にする必要があると感じた。
- 私は家族がみんな元気なので、幸せだと思います。ヤングケアラーの人達が家族のお世話をしなくていけないからと、高校や大学に行けなくなるのだけは、それはちゃんと行けるようにしてほしいです。また、ヤングケアラーの人達の健康も心配です。いっそそういう大きい施設つくって国でちゃんと見守ってくれるといいと思います。
- 自分が思っている以上に自分の近くにいたと思った。そのような生活をしていることは信じられないくらい辛いと思うし、今の自分の生活に当てはめるとかなりきついと思うので、何か助けられることは助けるべきだと思う。
- 自分たちのような年齢の人が、大人のお世話をしていることがすごいと思った。そして、自分の悩みを1番伝えやすいであろう親がそのような状態になっていたら、ヤングケアラーの人は誰に相談できるのか気になった。気軽に相談できるような人が身近にいればいいと思う。
- 自分たちの身の回りにヤングケアラー、大変な思いをしている子どもがいることをこれを機に初めて知りました。また、自分がいつそうなるかも分らないです。そしてすでにそうになっている子どもたちが誰かに相談出来る空気、環境を作れることを願っています。
- 自分と同じくらいの年の子どもたちが、ヤングケアラーで苦しんでいるという事実を知って、驚いた。ヤングケアラーに限らず、何か自分の生活の中で困ったことなどがあったら、きちんと相談できるようにしたいなと思った。
- 自分に関係ないと思った。でも、そのことに困っている人がいるならば十分な支援を受けられればいいなと思う。
- 自分の年代ぐらいの子やもっと幼い子たちの中にヤングケアラーとして生活している子がいることを前から知っていてお世話しなければいけない状態だったら少しでも支えていけるような環境などを作るといいなと思った。
- 自分はヤングケアラーじゃ無いけど、ヤングケアラーの人達の気持ちを考えると自分の大切な自由時間を使って他に人の世話をしていて、大変だろうし、中には辛い人もいるかもしれません。そのような人達に少しでもサポートできるような事があったら、手助けしてあげてほしいと思います。
- 自分はヤングケアラーではないが、自分と同じような学年でもこういう子がいるということが知れた。
- 自分はヤングケアラーではないけど実際にその立場になったり、友達がそうになってしまったら大変だと思います。そのためにも周りの人や機関しっかり頼れるように支援が充実していて欲しいと思います。
- 自分は一応家事の手伝いはやっていたのですが、ヤングケアラーという言葉は1ミリも知りませんでした。今回の調査でこの言葉を知って、もしこれからそのようなことで悩むことがあったら専用のセンターなどに相談してみてもいいのかなと思いました。
- 自分は当事者ではないけれど、地域でサポートできるようにしていくと良いと思う。
- 自分を追い込んでまで、家事や家族のお世話をするのではなく、誰かに相談することが大切なのだなと思った。

- 自分自身そのような経験や、経験をしている人に会ったことがないのであまり身近に感じてこなかったです。しかし、新聞やニュースなどでヤングケアラー自体は知っていたので、困っている同世代の子が周りに助けを求められるような環境ができると良いなと思います。
- 実際に同年代で家のことをやっていると知らずごいと思いました。自分にご飯を作るのでやっとなのに家事全てをやっていると知りました。もっとヤングケアラーを助けられるサービスなどが普及したらいいなと思いました
- 手紙で 3 人に 1 人の割合でヤングケアラーがいることを知ったので、そのような家族に対する生活保護などがあるのかが気になった。
- 周りの環境によって、本来ならできるはずのことが出来ないのはつらいと思うからどうか変えて行ければいいと思う。
- 初めてこのようなことを知った。そういう人を助けるのをしてほしい
- 将来にも関わってきてしまうので、なるべくなりたくはない、なってしまったら保護とかもしてほしいです。
- 小さい頃から親の世話をするのは本当に大変なことだと思うし、やりたくてもできないことが多いと思いますが、そこをもっと社会全体で支援して全員が暮らしやすい社会を作っていくべきだと思った。
- 少しでもなくせたら良いと思う。そこは品川区の力で頑張してほしい。
- 親が病気などになって子どもがヤングケアラーになってしまった家庭のことを国がしっかりと支援してヤングケアラーの子どもを減らすべきだと思う。
- 辛い人や悩んでいる人がもっと言い出しやすい雰囲気のある学校、社会になっていくべきだと思う。
- 世話をされている人が悪いと世間では言われていますが、正直それを言わない本人たちにも責任があると思います。いじめと違って、自分が言ったからさらに酷くなる、なんてことも無いんですから。堂々と自分は親の世話をしているせいで自分の時間がないと言うべきだと思います。ですがまずはそれを言える環境、つまり相談できる場所、時間に余裕がない彼らでも相談できる機関を作るべきではないでしょうか。
- 政府や区、都などのサポートをもっと充実させてほしい。このアンケートで貴方方が心配に感じた回答に真摯に向き合っていて欲しい。実態を訪問するだとか、話をするだとか、寄付金だとか。
- 政府や自治体など、安心してヤングケアラーの人が生活できるように仕組みや制度を整えてほしい。
- 正直よくわかりませんが、本当に困っているヤングケアラーの方にはこのやり方は本当に届いているのかと思いました。
- 税金を使って介護が必要な人を施設に入れられるようなシステムがあるとヤングケアラーが減ると思う
- 多分ヤングケアラーの人は、それが当たり前だし仕方のないことだと思っていると思う。もしいきなり、あなたはヤングケアラーだからこれからはお手伝いさんに任せなさいと言われても家族のことだととても心配になる。だから、私だったら自分のしていることを認め、褒めてくれる人の存在が必要だと思う。

- 大人の適切な対応と、ヤングケアラーに対するきちんとした理解が必要だと思います。また、そのような子どもたちが、年相応の遊びや勉強ができるように扶助して欲しいです。
- 誰でもヤングケアラーになる可能性はあるけれど、そうなったときに相談できる人や支えてくれる人が日頃からいるといいと思った。
- 地域の人と助け合う。
- 中にはそんな子どもがいるんだなと考えるとすごいと思う。いろんなことをこなせるのが尊敬。しょうがなくやってる人も中にはいるだろうからその負担を少しでも減らせる何かがあればいいなと思います。
- 中学2年生の十七人に1人と知って、クラスに2人くらいいることになるのかということとその身近さに驚いた。ヤングケアラーをサポートする仕事みたいなのがあってもいいのになと思った。(子ども1人で支えるとかだと大変そう)
- 同じ年で自分よりも大変な生活をしている人たちがいることを知りました。苦労している人たちに寄り添ってくれる周りの人がいるといいなと思います。
- 難しいのは承知だけれど介護等の世話で困っている人がいるなら税金とかをそこに使って助けてあげて欲しいなとは前々から思っている。助けを求められなくなる状況になるまでにできるだけ助けられる措置があればなと思う。
- 品川区がヤングケアラーがいない街になってほしい。また品川区だけでなく日本中のヤングケアラーに対して援助をしてほしい。
- 勉強や部活にうちこめず、大変だと思う。相談できる人に話すべきだと思う。
- 僕が思うに、ヤングケアラーの人たちは悩みなどを抱え精神的にも体も追い込まれている状態で誰かのお世話をしていることを知りその人たちは今後どうになってしまうのか考えた時に、ニュースとかでも時々見ることがあり追い込まれすぎて自殺してしまったりお世話している人を、殺してしまうかも知れないとも思いました。そんな時、ヤングケアラーの人たちの支えや相談先になる人たちが増えていったらヤングケアラーの人たちが、夢ややりたかったことなどを叶えられると思います。こうして、社会は世界は進歩していくと思います。
- 本来であれば、自分の生活に集中したいのに、日頃から家族の世話も積極的にする必要があり、精神的に追い込まれる人もいると思う。心が壊れかけると、徐々に体調も崩しやすくなってしまうかもしれない。追い込まれるとなかなか抜け出せない苦しみの中にいる気がする。しかし当事者はそれを自覚していないかもしれない。気付かないうちに心と体が壊れていき、周りにも相談できなかったら、誰もが知らないうちに家族全員が壊れてしまうことにも繋がる。そんなことはあってほしくないし、本来あってはならないと思うが、世の中にはそういう現実を抱えている家庭も少なからずあると思う。ヤングケアラーは若い時から家族の世話をして、いつのまにかストレスをためてしまっていることもあると思うので、ヤングケアラーをさらにケアする人も必要だと思う。できれば周囲が気付いてサポートできれば良いが、気付けなかったり、気付いてもどうにもできない時があるので、そういう時は行政に頼ることも必要だと思う。今回のようなアンケートを行ったとしても、誰にも言えない悩みを持つ人がいるかもしれない。そうすると実態が見えなくなることがある。そういうことへの対策としては、常に人を気遣い、誰もが思いやりの心を持って、困っている人が頼りやすくなるような環境を意識して作っていくといいと思う。できるだけ悩みを一人で抱え込まず、周りとの協力しながら解決していこうとする姿勢が求められる

と思う。これらは私の個人的な意見で、実際とは異なっているところがあると思う。長くなってしまったが、ヤングケアラーが頼りやすい環境を作るための第一歩として、とりあえず実態を知ることが重要だと思う。

- 未成年の子どもが、普通よりも大変な生活を強いられる状態は改善されるといいなと思った。身近にないから少し他人事みたいになるけど、少しでもヤングケアラーに対しての支援が増えて欲しい
- 無償で介護士を派遣できるようになってほしい。
- 例えば高齢者（認知症）が同居した場合。施設にも入所できない家族は子どもたちにも関わってもらわないと難しいので今後ヤングケアラーを減らしたいなら根本的な対策が必要だと思います。

【ヤングケアラーについての周知・認知】

- ヤングケアラーという言葉は初めて知りました。自分が思っている以上に、そういう人は沢山いるのかなと思いました。家族などのことをやると、どうしても自分のことが衰えてしまうので、なかなか大変だと思いました。自分の近くにもそのような人がいる気がするので、もっとヤングケアラーについて考えてみたいと思いました。
- もしかしたら、私もヤングケアラーになるかもしれないので今のうちにヤングケアラーのことを知っておきたいです。
- もっとみんなに知ってもらうべきだと思う
- ヤングケアラーという言葉や、そのような人がいるということは知っていましたが、家族の話し相手になることや通訳などもそれにあたることは考えたこともなく、今回のアンケートで初めて知ることができました。私自身や私の身の回りではそのような状況を経験したことはまだありませんが、これからヤングケアラーの人やその過去を持つ人とも関わっていくかもしれないなかで、自分の知識不足で相手を傷つけてしまうことができるだけ無いように、ヤングケアラーについて知ることは大切と思いました。このアンケートが来て、ヤングケアラーの問題が深刻化していると感じました。
- ヤングケアラーという言葉を知り、困っている子どもなどがたくさんいるし、何をするかわからないという人がいるかもしれないからヤングケアラーで大変な人を集め話し合う会を作って方がいいと思いました。
- ヤングケアラーに関する記事は、最近ニュースやネットでよく見かけるようになりましたが、自分がヤングケアラーだということをわかっていなかったり、やらなければならないことなのだと1人で抱え込んでしまったりしていることが多いと聞き、まずは自分の家族などの状態が当たり前ではないことに気づかせることが重要なのではないかと思います。気軽に電話してね、などと言ってもそもそも自覚がなければ、相談しようと思えることもないのではないかな、と感じました。
- ヤングケアラーの人はみんなに知られないように生活しているから自分たちが気づけるといい。
- ヤングケアラーはとても身近な存在だと思うので、このことについてよく知ることが大切なのではないかと思います。

- 学校の市民科の時間でヤングケアラーについての学習、周知や、当事者の方に向けて、相談機関等の案内や、どうすれば良いのかを教える時間を作ると良いと思います。
- 学生は仕事に行ってるわけじゃないから世話する時間があるだろうって思ってる人達にもっとケアラーの子の苦労などを認知してもらえば、少しは改善されると思う。
- 今、身近にヤングケアラーがいない、または知らないため何もできませんが、もし自分になった場合や友達になった場合に冷静に判断し行動できるようにするため、授業やプリントなどちゃんとした情報を知る機会がほしいと思いました。
- 今すぐではなくとも、これから先になる可能性はあるし、周りにも実際そういう人が何人かいるのである程度知っているつもりではあるが、想像よりも大変なことだと思うし結局体験していないのでなんとも言えないが、少しでも正しい理解ができるようになればいいと思った。また自分がそうってしまった時にはしっかりとできるように知識もつけていけたらと思う。
- 私の学校は私立なのでヤングケアラーの子は居そうにないですが、もし周りにヤングケアラーの子がいたら、話を聞いてあげるなど、寄り添ってあげたいと思います。また、寄り添ってあげるためにも、ヤングケアラーについての理解を深めて行きたいと思っています。
- 私の周りにはあまり知らない友達が多いと思うので、ヤングケアラーというのがあるということ、学校などの授業でやってみてほしいです。
- 私はヤングケアラーについて名前だけ知っていてそこまで詳しくなかったもので、これからヤングケアラーについて少し調べてみたいと思います。
- 自分と同年で、ヤングケアラーのような辛い思いをしてると思うと、早くヤングケアラーの実態を知ることが大切だと思います。
- 自分の家族のことということもあり、なかなか助けを求めづらい立場であると思いますが、一人で抱え込まず、誰か信用できる人にまずは相談してみて、手を借りることも大切だと思います。私はヤングケアラーを「with you」という一つの本を通して知りました。その本は、物語を通して、ヤングケアラーについて色々なことを学べるので、そのような本を通して、いろいろな人にヤングケアラーという言葉を広め、さまざまな人に知識を深めてもらうことも大切だと思います。
- 自分の周りにはいないように考えていたが、国の調査などを見ているともしかしたら黙っているだけでそういう人がいるのではと考えるようになった。
- 自分はヤングケアラーではないし、少なくとも仲の良い友達にもそれに該当するような人がいないから、実際ヤングケアラーの人たちはどんなことに困っていて、どんな思いなのかイメージが全然つかない。ヤングケアラーだった人のお話を聞く機会や、ヤングケアラーとはどのような人を指すのか学ぶ時間を学校で設けるべきなのではないかと思った。
- 十七人に一人そういう子がいるのだなと大変に思いました、自分はそうではないけど理解してあげたいです。
- 少なくとも私の家族にヤングケアラーはいない。しかし、ヤングケアラーはすぐ近くにいるはずだ。学校の友達、いや、マンションの隣の部屋にもヤングケアラーはいるかもしれない。ヤングケアラーを完全に見つけ出すことはできない。それは、区がいくら頑張っても話だ。残念ながらヤングケアラーが友達同士の会話で出てくることはない。大人だけでなく子どももヤングケアラーのことを認知し、ヤングケアラーをこれ以上増やさないようにするべきだ。

- 身近な人にいないし、いたとしても気づいていないから気づける環境を作って欲しい。また、身近にいないため、実感が湧かない。
- 誰かのことを助けることはすごく大切だと思います。こういうのをもっとたくさんの人に知らせることが大事だと思います。
- 同い年の子達が、ヤングケアラーに悩んでいたら相談に乗ってあげたいと思いました。ヤングケアラーをしていない私もヤングケアラーについて考える必要があると思いました。
- 僕はヤングケアラーという言葉を知りませんでした。お便りに書いていた 17 人に 1 人という言葉を知ったらとても驚きました。他の人々がどのような生活をしているのかをできる限り知れたら少しは良くなるのかなと思いました。

【ヤングケアラーの負担】

- 身の回りにヤングケアラーの人はいないですが、日本全体ではたくさんいる事を知った。難しい話ではあるけど大きな問題だと思った。
- 1人で抱え込まないように生きることができるようになったら良い。
- 1度しかない学生生活を楽しむ権利は一人一人にあるので少しでもヤングケアラーの人が少なくなるといいなと思います。
- 自分自身がヤングケアラーになるかわからないから不安はある。困った時に相談できる人が居ると嬉しいと思う。
- お手伝いは、いいけど、ヤングケアラーになるほどのお手伝いをさせるのは、良くないと思った。
- お世話によって勉強や自由の時間が取られてしまうのは良くないことだなと思った。
- そのような子どもがいることはあってはならないと思います。
- ほんとに親がやることを自分がやらないといけないからとても負担がかかると思った。
- まず、子どもの立場から、子どもは何かと働かされる道具でないと言いたいのです。お手伝いならまだしも、子どもを使って仕事をさせるのは大人が責任を持っていないということになるのではないかと思います。親の役目は子どもを成長させ、それを見守ることだと思っています。だから、ヤングケアラーのようなことは起こらないで欲しいです。
- まだ、大人でもない中学生などの子どもが家族の世話をしているのは、すごく大変だろうし、宿題や勉強の時間や自由時間がとれなくて、将来や進路のことが心配になって、すごいストレスになりそう。ヤングケアラーという言葉は少し知っているけど、今考えてみると、凄い大変なことなんだなと思った。もっとヤングケアラーという言葉を知ってもらいヤングケアラーが少しでも減るようになって欲しい。
- まだ子どもで介護の仕方もわからないのに介護をしなければならないのは大変だと思った。少しでも大変な思いをする人が少なくなるといいなと思った。
- ヤングケアラーであることで教育の機会が奪われているとすれば、なくしていきたいと思います。
- ヤングケアラーによって困る人がいなくなると良いと思った。
- ヤングケアラーの子どもたちがこういう活動で少しでも減ると良いなと思いました。

- ヤングケアラーは、いつでも辛いと思うし、大変だと思うから、日本がそういう細かいところまで気を配って、ヤングケアラーが1人もいない世界になったらいいなと思う。
- ヤングケアラーはあってはいけないと思う。
- ヤングケアラーはとても大変だし責任も大きい事だと思うので少しでも減れば良いと思います。
- ヤングケアラーは解決すべき問題だと思うが解決するには家族や周りの理解やお金などが必要になるしその家庭がどのような環境なのかわかりにくいから解決しにくいのだと考える。
- ヤングケアラーは必要であると思う。しかし僕はやりたいとは思わない。みんなそうだと思う。若い人は自分の経験を増やし、今は勉強など、学ぶことで多くの時間を割かなければいけないので、そこまで必ずすべきだ、とは思わない。職業とし、もっと介護についての仕事を深めることで、家庭内事故なども防ぐことができるのではないかな。
- ヤングケアラーをしている自分を好きにならないで欲しい。好きになってしまったら、どんなに無理していたとしても、それに気が付かないから。
- 以前、ヤングケアラーの本を読んだことが何度かあります。その中で、友達と遊園地へ行こうとした直前に電話がかかってきて家族の急用で行けなかったというエピソードを読みました。そこからお世話が始まったそうでその日から自分の好きな事は時間的にできなくなったそうです。急にヤングケアラーが発生する事は少なくないということを実感しました。さらに、ヤングケアラーと手伝いの違いがアンケートでは出づらいということもとても驚きました。よく考えたらその境目は曖昧で、確かに難しいなと感じました。なので、その曖昧さをきっぱり分けられるようにこれからも工夫していくべきなのかなと考えました。
- 以前は、流石に友達の中には居ないだろうと思っていただけでドラマでヤングケアラーの話とかを見たりすると、黙っているだけで意外と身近にいるような気がしてきた。そういう人たちが隠していなくて良いような環境というか雰囲気になりたい。
- 一人一人がいろんな問題を抱えていることが分かった。
- 家計が苦しいなどの致し方ない事情がない限り、自分の子どもに世話をさせて時間を奪うような親にはなってはならない。
- 家族のために学校にいかず家で働いているというのは大変だと思った。家族のためといっても学校に行き勉強することができないのは将来のことも考えると私だったら介護してくれる人に頼みたいと思った。
- 家族の一員としてサポートができるためサポートが必要な人にとっては寄り添いやすい反面、子どもにとって十分な時間や環境を整えるのが難しいと思う。
- 家族は大切だが、その介護や世話によって自分の将来の可能性が閉ざされるのはあってはならないことだと思う。
- 家族間で支え合うのは大切なことだけど、本来支えられる側の子どもが支える為に何かを犠牲にしてしまうのは悲しいなと思う。
- 介護で自分の自由な時間や大切な事が少なくなってってしまうのは、悲しいと思います。
- 改善されていくべきだと思う。
- 学生の本分を妨げるものは日本の未来の発展を妨げるものと同義語である。

- 完全に無くした方がいい。その子のその時に必要なことに一生懸命になったりその時にしかできないことを楽しんだ方がいい。
- 基本的に子どもは学校や勉強などのことをたくさんするべきだと思う。
- 義務教育を受けるべき子どもが介護などに時間をとられて学校へ満足に通えないのは、大きな問題だと思う。
- 高齢者がどんどん増えているので、ヤングケアラーも増えていくと思う。
- 仕方ないかもしれないけど同い年の人が世話をしているのは少し問題な気がする。
- 仕方ないとも言い切れなく、でもどちらにも非がないのが難しいところだとも思います。
- 子どもが親の世話をするのはおかしいと思う。
- 子どもが大人のお世話をしているのは、すごく立派なことだなと思いました。でも、相手のことに気を遣いすぎて、自分が勉強する時間ややりたいことができないのは課題だと思いました。
- 子どもが子どもでいられなくなる問題だと思う
- 子どもが自分の時間を削って家事や生活の補助をするのは違うと思いました。
- 子どもが世話をするのは良いことではないと思う。
- 子どもが必要以上に親を介護するのは大変で難しいことだと思う。また、学校生活に影響が出るし、精神的にもきつい気がした。
- 子どもが本当に家事などをやりたいと思っているという意見を大人にしっかり聞いてほしい。
- 子どもだったら学校でも恥ずかしくて相談できないことが多いと思うから解決するのが難しそうだなと思った。
- 子どもに高齢者や障害を持っている人などの世話をさせるのは違うと思う。
- 子どもに任せるのではなく自分自身でできることをやってほしい。
- 子どもに不自由な思いをさせないように、大人は頑張ってもらいたいと思った。
- 子どものするお手伝いの範囲にとどまらない過度な家事の負担で一人の子どもとして友達と遊んだり、思う存分勉強したりすることができないということが日常でその人にとっての常識になってしまっている人達が私と同じような年の子や私よりも小さい年の子にしていることは看過していい事では無いと思いました。ヤングケアラーを0にするというのは、あくまで理想論で現実的には実現するのが難しいのでヤングケアラーと呼ばれる子達も、自分のために生きたり、友達と遊んだり勉強したりする時間が少しでもとれるようになったらいいし、そういう風にしていけたらいいなと思いました。
- 子どもの頃から誰かの世をするというのは精神的に鍛えられる面もあるがやはりかなり辛いと思う。そういう人たちが辛さから自殺をしてしまったりしてしまうと世話をしてもらっていた人も悲しむし、何より世話が無くなるので何もかも悪影響を受けると思う。
- 私がもしヤングケアラーだったら、大切な家族の世話だからこそ、自分に厳しくして自分を追い込んでしまうだろうなと思いました。もしそういう人がいたら、心が壊れてしまう前に人に相談してほしいなと感じました。
- 私は、今自分が部活で大変だからこそ、家で家族のお世話などをすることはいいことだけれど、すごく体に影響してしまうことではないのかと感じました。また、日常生活でみ

んなが普通にやることに加えて時間を使っているということだから、自分のことに身が入らないのではないのか、と感じました。

- 私はヤングケアラーではないのでヤングケアラーの方の気持ちは分かりませんが、できれば寄り添ってあげたいし、相談に乗りたいと思っています。
- 自分と年代の人もヤングケアラーの人がいるということを数年前に知りました。自分はいざ目の前にヤングケアラーの友達がいて声をうまくかけられるかわかりません。自分がヤングケアラーの方を少しでも減らすにはアンケートに答えなければならないと思うので、少しでもヤングケアラーの人が減って欲しいです。
- 自分のことが疎かになってしまい、友達同士での流行にもついていけなかったりしてしまうためもっと安心して他の人と同じように過ごせるようになったら良いなと思う。
- 自分の時間が少ないので、自由に出来ないと思うので、大変だなと思いました。周りの人に相談すればいいのに、なんで相談できないのか、わかりません。自分から相談しなきゃ、なんも始まらないので、黙っていたらわかりません。周りに助けを求めるべきです。
- 自分はあまりお手伝いしてなくて、お母さんとお父さんが自分も妹もお世話しているからヤングケアラーという言葉から離れていて、ヤングケアラーという言葉は聞いたことはあるという感じでした。もっとヤングケアラーの子達が減るといいなと今回思いました。
- 自分はやりたくない。施設などに入ることができればヤングケアラーなどいない。
- 自分は該当しないと思われるが、ケアをしている人は大変だと思うので、重大な問題だと思う。
- 自由が奪われてしまうことはよくないと思います。
- 実際にヤングケアラーがいるということが実感出来ていない。しかしヤングケアラーが多くなっているというのを聞くので、そんな社会は変わって欲しい。
- 若い子達が家族のケアをするために働くことは大事だけど負担が大きいなと思います。
- 若い人が他の人の手伝いなどをすることで自分の時間が減ってしまうのはダメだと思った。
- 周りから見たら、親や兄弟のケアをしていて「偉い子」に見えるけれど、本当は苦しい思いをしている。
- 周りの友達にも自分がヤングケアラーだという話は聞いたことがなく、身近な話のように感じたことはありませんが、もしかすると本当はそうなのに誰にも言えずに困っていることもあるかもしれないと思いました。
- 小さい頃から家族のお世話をしていると、将来的にも家事が得意になると思うが、自身の体調が悪くなってしまうと思う。(家族のお世話を適度にできるのならいいと思う。お手伝いみたいな感じで)
- 小さい頃から責任を押し付けられることによって負担が大きすぎたりすることがあると思う。
- 人のお世話をかけすぎて、自分の自由な時間がとれないこととかがあったりしたら、大変だなと思いました。

- 正直、自分が同じ状況には置かれていないので、実態を完璧に理解できていると、感じることはできませんが、最近よくさまざまな場面で、取り上げられるのを見て、その子たちの年齢に適していない労働量、精神的負担が多すぎると思う。
- 相談することによってケアされている家族が、ヤングケアラーの負担になっていると感じてしまうと考える拒んでしまうこともあるのかもしれない。
- 他の人の世話をすることで、自分の自由時間や勉強、部活などができなくなり、肉体的にも精神的にも傷つくのではないかと思う。
- 大変そうで、実際お手伝いとヤングケアラーの境界線がよくわかりません。これは、社会全体の問題だと思います。
- 同じ中学生の中でもヤングケアラーかそうじゃないかだけで、何事にも差が出てしまうので可哀想だなと思った。
- 同じ年齢でも介護が必要な家族がいるかどうかで差があるのは良くないと思う。

【役に立ちたい・手助けしたい】

- 幼いのに大変で助けてあげたいと思いました。
- 1人で抱えこまず、遠慮せずに助けを呼んで欲しいと思う。もし、身近にそのような人がいたら、そっと寄り添って相談に乗りたいと思う。
- ケアしている側が、その行動のせいで精神的や、身体的に疲れてしまったら本末転倒なので、身近にヤングケアラーの人がいたら話を聞くなどの支えを自分ができるくらいと思った。
- この言葉自体、初めて知って忙しかったり苦しい子どもが何人もいる事に気づいた。自分は違うけど、周りに当てはまる人がいたら相談に乗ったりしていきたい。
- この年代で自分の家族の責任を持つのはすごいけど自分の時間が少なくなったりしたら可哀想。自分も近くにいたら助けてあげたい
- そんなに大変なことがあるなんて知らなかったので協力したいなと思った。
- やっぱり、世の中には色々な人がいてこういう人もいるんだなと思いました。このアンケートを通して、自分ももっと困っている人に手を差し伸べていきたいと思います。
- ヤングケアラーという言葉のニュアンスが少ししか知らなかったので今回の質問やパンフレットを通して知ることができた。世の中にヤングケアラーの人がいると思うとすごい大変だなと心から思いますし、そのような人に出会ったら少しでもサポートしていかなければ行けないと感じた。
- ヤングケアラーという言葉は知っていたけれど、具体的に何をやっているのか、どのくらい辛いものなのかは知らなかったもので、これからもっと詳しく理解して、みんなが気持ちよく過ごせる環境をつくるために自分ができることをやろうと思った。
- ヤングケアラーなどで自分の好きなことができなかったり、自分の時間がない人もいるかもしれないので、その人たちのためにも学校ではみんなが楽しく過ごせるような環境をできるだけ作って行きたいと思った。
- ヤングケアラーについてテレビや YouTube など聞いたことがありました。身近に相談できる人がいることで自分だけで悩みすぎないように することが大切なのではないか

と思いました。もし、身近にそのような人がいたら話を聞いたり、困っていることを手伝ってあげたいと思いました。

- ヤングケアラーのことは前から知っていたけれど、実際にそうなったことがないのでわからないがヤングケアラーの人たちの悩みを聞いてあげたいと思いました、
- ヤングケアラーのことを知って、少しでも力になればなと思った。
- ヤングケアラーのつらい気持ちをみんなで理解し、支えていけるようにしてあげたいです。
- ヤングケアラーの気持ちを自分はわからないが、家族以外の頼ることのできる人でありたい。
- ヤングケアラーの子が身近に居るとは思わなかったけれど、割合の高さに驚いた。もし私の友達にヤングケアラーが居たとしたら、私はそれを受け止めて支えてあげたいと思う。
- ヤングケアラーの事についてあまり知らないので調べてみたいと思いました。もしも、自分の周りにいたとして助けられる事があったら積極的に助けたいなと思いました。
- ヤングケアラーの人たちの大変さなどはわからないから、困っている時に自分から尋ねて少しでも助けられるようになりたいです。
- ヤングケアラーの人を少しでも助けてあげたいなと思いました。私ができることがあるならしてあげたい。
- ヤングケアラーの人達は勉強しながら家事や世話などいろんなことをしなきゃいけなくて大変そうだなと感じた。そんな人が身近にいたら私も何か手伝ってあげたい。
- ヤングケアラーの友達がもしかしたら近くにいてもいいなと思った。だから、もし、ヤングケアラーの友達がいいたら、相談に乗れるようにしたいと思う。
- ヤングケアラーは私と同じ中学3年生や、あるいはもっと若い人にもいると知って、すごく悲しく思いました。もしも私の身近な人にそういう人がいたら、自分から手を差し伸べて、悩みを聞いてあげたいと思いました。
- ヤングケアラーは自分と同世代にいて、もしかしたら自分の近くにもいるかも知れないと知った。もし、自分の近くにそういった人がいたら、自分ができることや相手が望んでいることをできる限りやっていきたい。
- ヤングケアラーは大変だなと思った。前から知ってはいたが、自分にはあまり関係ないと思っていたが、身近にも困っている人がたくさんいるということを知って、みんなで助けていくべきだと思った。これから、身の回りにヤングケアラーの人がいたら助けるようにしたいし、自分もなるかもしれないのでその時は相談するようにしたい。
- 今は違うけれどいつヤングケアラーになるかも知れないし大変だと思う。身近にヤングケアラーの人がいて辛そうだったら、相談を受けたり、支えになりたい。
- 今まで自分の周りにはヤングケアラーがいなくてあまりどんなに大変かがあまり想像できなかったし、自分には関係がないと思っていた。だけど最近テレビなどでヤングケアラーを取り扱っているのを見て本当にいるのがわかったし、なにか声をかければその人たちの心が軽くなるとわかったから、もしこれからそのような人と会った時にそういうことができればいいなと思う。
- 今日まで知らなかった言葉でした。今は、家族の世話をすることはありませんが、今後誰にでもその可能性があることを知りました。友達や知り合いでもしヤングケアラーで、困

ったり辛そうな人がいたら全力でサポートしていこうと思います。とても勉強になりました。

- 私はヤングケアラーではありませんが、そのような子たちがいることを知ったとき、自分とはまるで違う生活にとっても驚きました。友達と遊ぶことができなかったり、睡眠時間が十分に取れなかったりするのとは、とても辛いことだと思います。そのようなことを我慢して家族のために頑張っている子たちは本当に偉いと思います。私じゃその大変さは到底分かってあげられません。でも、もし周りにヤングケアラーの子がいたら、相談して欲しいし、協力もしてあげたいです。こんな私でも、なにか力になれることがあればとても嬉しいです。
- 私はヤングケアラーではないけど、もしそうなったらと考えると怖くなってくる。私がヤングケアラーの人に寄り添うことは出来ないけど、話を聞いてあげることならできる。自分ができることを考えていきたい。
- 私は本で何度かヤングケアラーの子について読んだことがある。たしか、去年の課題図書「海を見た日」もそうだった。自分の大切な青春の時間を使って他人のお世話をしている人の力になりたいと思った。
- 自分がヤングケアラーになったら、とても辛いと思うし、相談もしづらだろうから辛そうな子がいたら声をかけるようにする。
- 自分にできるなら、手伝いたいけど何を手伝えれば良いのかわからない。自分にできることは少ないけど、少しでも考えていこうと思いました。
- 自分の友達の中にももしかしたらヤングケアラーがいるかもしれない。ヤングケアラーの子は他人の人には話したくないと思う。けれど私にも何かできることがあったら些細なことでも出来ると思うからちょっとずつでもいいから話して欲しいなと思う。
- 自分はヤングケアラーではないが、身近にヤングケアラーの人もいるので大変そうだった。だから学校生活などで自分にできることがあったらサポートなどしていききたいと思った。
- 自分は母と二人暮らしで、軽いですが、母には持病があり、もし母が体調を崩したらどうしようと思います。その時は自分が少しでも母のために色々してあげたいですが、きっと手伝いをする中で精神的にも身体的につらいことがあると思います。そう考えるとヤングケアラーはとても大変だとも感じます。でも好きな人のためにはがんばりたいと考え、わたしだったらきっと無理をしてでも母を手伝います。実際にそのような子どもは多いのではないのでしょうか。そういう子どもたちが少しでも無理をしすぎず、学校の先生や周りの人など子どもを支えたり、話を聞いたりしてあげられる人が増えればいいな、と思います。自分の周りにももしかしたらヤングケアラーの子がいるかもしれないので、いることに気づいたら、その子に適切に相談に乗るなどしようと考えます。
- 自分も障害のある人とかの手伝いとかできたらいいと思う。
- 助けてあげたい。助け方がわからない。
- 小さな子どもでも家事や身の回りのお世話をしている人がいることを知り、そんな人を助けたいと思った。
- 身近にいる人が(友達など)ヤングケアラーだった場合、少しでも手伝いたいと思った。勉強を一緒にやる、相談にのるなど。

- 前から、「ヤングケアラー」のことを知っていて、他人事としてとらえないで、もし自分が「ヤングケアラー」になったらということを考えていきたい。そのために、家事や洗濯など保護者がやってくれることが当たり前ではないので、普段から自分が手伝えることがないかと、聞いていて行きたいと思う。
- 前から聞いていたのでとても大変なことだなと思っていました。わたしの親友の子もそういう感じで親が病気、お姉ちゃんからの暴力で悩んでいて、しにたいなども何回も言ってきました。買い物も行って友達と遊んで気を晴らして、勉強のことでも悩みっぱなしでかわいそうでした。飛び降りたいなどいろいろとつらい思いをしていました。わたしはそういう子がいたらすぐに助けたい。助けてあげたいって思います。人のため、大切な人のためなら。だからわたしは一言一言に気をつけるべきだと思う。そのたった一言で相手の心を傷つけてしまうかもしれない。命を奪うかもしれない、こわいですもしそうになったら。みていただきありがとうございます
- 中学生は17人に1人いるから、言いづらいかもしれないが、ヤングケアラーの人がいたら、優しく声をかけ、学校のことや友達のことを話して、安心させることができたらいいなと思った。
- 同じ学生でも親や祖父母の介護をしてると考えると何か手伝いをしたい
- 同じ年代でもそのような人達がいると思うとすごい自分は恵まれてるなと思いました。私も少しでも力になれるようなことがあれば協力したいと思います。
- 普段道で困っている障害の方がいたら手助けをしたいと思った。
- 本当なら勉強や友達と過ごす時間として使えるはずなのに誰かの世話をしないといけないうのは大変だと思うし、将来もずっとこうなるのか不安になると思う。私はそういう人ではないけれど、友達がヤングケアラーだったら手伝いたい。
- 友人など周りの人にヤングケアラーがいたことがないのでわかりませんが、もし今後そのような方に出会ったら支えてあげたいし、その人の家の事情についてよく理解をしたいと思います。

【家族の中に世話をしている人と回答した子どもの意見】

- 去年の読書感想文でヤングケアラーについて書きました。ヤングケアラーの子ども達は周りに相談することが難しい状態なのでこのようなアンケートが大切だと思う。
- 自由が効かないので、給付金を増やしてほしい。
- 親が忙しかったりするとヤングケアラーの人がどんどん増えていくと思うので、色んな人に相談しやすい環境を作ることが大切だと思う。
- 人のために出来ることは限界があるのでいつか壊れるのではないのでしょうか。ヤングケアラーを支える存在を作った方がいいと思います。
- 適度な手伝いや、お世話ならいいけどやりすぎはまだあまりよくないから、周りの人と助け合うべきだと思う。
- 悩みなどを抱えている人たちの悩みを解決してほしい。
- 無償で何かをしてくれる機械が欲しい。
- 子どもがおじいちゃん、叔母、などの世話をしないといけない場面が全体的に多くなることが心配である。

- 他の家族が忙しくて、自分がお世話しなくてはいけなくなるというのはしょうがないと思う。ただ、自分のやりたいことだけをやってしまうと、一緒にお世話をしている人にたくさん負荷がかかってしまうから、ちゃんと話し合って向き合ったほうがいいと思う。お年寄りの方や認知症などをもっている方はあったことをどんどん忘れてしまうということを知った。それにイライラしてしまう人もいることを知ったし、イライラしない人もいることがわかった。両方が不満なく過ごすのは本当に難しいと思った。
- 私の身近にいないだけで、大変な思いをしている人がいることを再認識して、やれることがあればやってあげたいと思った。
- 兄弟のお世話は楽しいので不満はありません。
- 交友関係は広がらないが、満足している。いつか限界が来そう。自分の限界を知らないから怖い。ヤングケアラーなのかが分からないなと思うときがある。
- 自分はヤングケアラーとは名前だけ聞いたことはありますが、それが何かよく知りませんでした。今回、「家族のために通訳している」というのもヤングケアラーに当てはまるとイラストに書かれていて、とても驚きました。家族が日本語を得意でないので自分が通訳するのが当たり前だと思っていました。それを苦痛ともっていません。なので、自分がヤングケアラーかどうか分かりません。もし、そんな私がヤングケアラーに当てはまるのなら、他のヤングケアラーの人たちも、自分がヤングケアラーだと気づかないかもしれないと思いました。
- 毎日片付けをやって欲しい時に自分の名前を呼んで「これやって」と言われる回数を減らすように努力して欲しい。
- いる人に寄り添う
- おばあちゃんには長生きして欲しい
- これからも家族の手伝いをしたい。
- すごくいいことをしているんだなと思いました。
- すごく身の回りのお世話をしている人。
- すごく素敵だなと思いました。だけど大変だなと思いました。
- ヤングケアラーが少しでもストレスを減らす為に、単純な作業は人工知能に任せられるように人工知能の性能を良くする。
- ヤングケアラーという言葉は初めて聞いて、自分のような人たちがいるんだと思った。
- ヤングケアラーについてなにも知らなかったので、知れて良かった。
- ヤングケアラーについての悩みがある場合はしっかり相談することが大事だと思います。
- ヤングケアラーにならないように兄弟やお母さんとちと分担するべきだと思う。
- 家のことはあんまりほかの人には話さないし聞くこともないので、ヤングケアラーと言われても良くわからず自分の家が当たり前だと思ってしまう。
- 苦しんでいる人がいるんだな—と思った。
- 子どもでもお年寄りや体の不自由な人にお手伝い、お世話などをした方がいいことがわかりました。
- 自分がしている毎日の家事なんて、本当のヤングケアラーに比べたら全く大変じゃないと思った。

- 自分のことなのかわかんない。
- 手伝うときに気をつける。
- 初めてヤングケアラーを知り、こんな事があるという事におどろきました。
- 少なくなつて、もっと自分に時間を使える世の中になればいいと思う。
- 正直に言うと、本当にそうなのか確証もなく言う人が一定数存在するのが困る。まず、今の若者達によくある事だか、我慢が出来なさすぎる。そういう人を見ていると、あまりいい気分にはならないだろう。また、少しのことで疲れたと言える環境もどうかと思ってしまふ。人によって許容範囲は様々だということは重々承知しているが、世の中が甘くなつてきているように思う。そして、ほんの少しばかり疲れただけで早急に助けを求めるのも、あまりよくないと感じる。
- 大変な思いをしている子どもはたくさんと知りました。
- 難しいことだと思います。
- いた方がいい存在なのではないかとおもいます。でも、その人にも自分のことなどがあるからお互いが尊重し合える関係がいいなと思います。
- 介護ができるのはすごいと思う。自分も介護などをできる人間になりたい。
- 若い頃から助けたりお手伝いをするのはとてもいいなと思いました。

【当事者・友人が当事者】

- それっぽいことをしてるんですが一言で大変です。
- もう少し知ってほしい。
- もしかしたら友達がヤングケアラーかもしれないけど、気づかないから、強がらないで、助けを求めて欲しい。
- 学校が全て認めてくれないのが嫌。少しは理解しているかもしれないけど、先生のあからさまな態度が相談しにくくなる。
- 私も一時期、おばあちゃんのお世話をしていて、寝る時間が短くなったり、一人の時間がなくなっちゃったからすごく大変でした。
- 自分も昔、海外で親の通訳的なものをやっていたことがあったのですごく共感できます。
- 認知症の祖母の面倒が大変。
- 友人の母がひいおばあちゃん(友人の)の介護をしています。なぜ介護をしているか聞いたわけではありませんがおそらく認知症が要因だと思います。身近に介護をしている人がいながら何一つ介護について考える事はありませんでした。このような機会があったおかげで少しですが将来母を介護する風景を思い描くことが出来ました。

【その他の感想】

- 今初めて知ったけど、大変そうだなと思った。でもたしかにこういう子もたまにみる時があるから、こうやって助けを出してくれる団体がいてよかったなと思った。
- 「助けを求めればいいのに」とテレビでヤングケアラーの存在を知った時に思いました。けれど今は助けを求められないのは家の家事などをすることが『当たり前』となっていて、

それが『普通』になっているからなのかなあと思いました。(つまり、助けを求めなければいけない状態だとわからない状態ってこと) 私も家で家事などを行っていますが、ヤングケアラーの方がもっと大変なんだろうなあと思っています。それと、ヤングケアラーの人には失礼かもしれないけど、私は恵まれているんだと改めて感じさせられました。

- ヤングケアラーは身近な存在とは知らなかった。
- 自分の時間を削ってでも手伝ってる人もいる事を忘れず、そういう人も尊重したい。
- 17 人に 1 人がヤングケアラーだと知って、自分が恵まれてることに感謝した。
- 18 歳未満のこどもが、本来、大人が担う家事や家族のケア（介護や世話）を日常的に行うことを感心に思いました。これからは自分も積極的に家事を手伝っていこうと思いました。
- 1 人で色々していてすごいと思う
- 5%近くもヤングケアラーがいることに驚きました。
- CM で何度かみたことがあり残酷な世の中だなと感じた。
- hard workers
- あったらすごく便利ですね。
- あまりそういう子どもが家事をしてることを聞かなかったなのでこの機会に知れました。
- あまりよく知らないことなので知りたいと思いました。
- あまり周りには見ないけどほんとはもっといるんだなと知ってびっくりした。そして、自分がヤングケアラーだとしたらと考えるとなかなか大変になるなと感じる。
- あまり詳しく知っているわけではないけれど、大変だろうし、減って欲しいと思う。周りに心当たりのある人はいないけど、もしかしたらそうなのかもと思って少し不安になった。
- あまり知らなかったのですがそう言った人がいて、学習などが受けれていないと思うと悲しくなる
- ある程度はいいのではないかと思う。
- いずれ、自分もお母さんとかのお世話をする時がくるけどその時は自分や周りの人たちと頑張りたい。
- いつもお世話をして大変だと思いました。
- いつもお母さんがやってくれているのに感謝です。
- いつも家事の手伝いをしている。
- いつヤングケアラーになるかまだ分からないですが、もしなった時対応できるような人になりたいです
- いままで知らなかったけど知ることができた。
- お互い助け合っていきたい。
- お世話しているのをテレビで見たりして大変そうだと思いました。
- お世話とかせている人がいることをこのアンケートで知ることができました。
- お世話とか必要なことだけど自分と同一歳の人とかが学校とかに行きながらこういうことをしているのはすごいと思った。
- お世話はいずれか大切になると思う。

- お世話をしたりするのはとてもいい事だけれど、まだ子どもで周りの大人に頼ったりして、子どものころにめいっぱい遊んでほしい。
- お母さんが家のことを考えて掃除とか色々任せっきりの部分が多々あると思うので、時間がある日を使って手伝いたいと思います。
- お母さんやお父さんとかが、忙しいひととか、病気などで両親が働けなくて学校にすらいけない人は、子ども達がその分頑張らないといけないのでやっている人はとても大変だなと思いました。私はそんなことやっていることすら思い浮かべないので、今いる環境そして恵まれた環境に感謝しなきゃですね。
- かわいそう。もっと助けてくれる人が増えたら、ヤングケアラーがいなくなると思う
- かわいそうだと思う。一人暮らしと家族のお世話をしつつするのはどちらが辛いのだろうかといつも気になる。私は経験がないからわからないけど、どちらかといえば一人暮らしのほうがいいんじゃないかなあと思っている。足を引っ張らないでほしいとは思う。
- ケアをしながら自分のことをするのは大変だと思う。
- こどもなのに自分の時間を削って人のお世話をしているなんてすごいなと思いました
- このアンケートでヤングケアラーを知りました。親のお手伝いをするときはあるけれど、だいたい言われないとやらないので今度から、自分から進んでお手伝いができたらいいなと思いました。
- この言葉は初めて聞いたけど、人のお世話は誰にでもいつでも起こりうると思いました。
- この今自分がしている生活が自分にとっては普通でも、周りにはそれが普通ではない人がいるんだなと思います。だから、今できている一つ一つの行動に感謝しながら生きていきたいです。
- この質問を受けるまでヤングケアラーという言葉も意味も知らなかったので世界では色々な問題があるんだと思った。
- これからお手伝い頑張る。
- これからの社会で必要だと思う。
- これからも掃除や食事を作ってほしい
- これから減ってほしい。
- したことがないけれど、家族のお世話をするのは大変だと思いました。
- しょうがないことだけど、あまりよくないと思う。
- シングルマザーの家族なのに、あまりお手伝いをしていないから、家族のお世話をしている人はすごく尊敬できるけれど、辛いだろうなと感じる。
- すごいと思いました。
- すごいなと感じました。
- すごく大変だなと思います
- そういう人もいることを初めて知りました。自分には関係ないと思わないようにしたいです。
- そういう人もいるんだなと思った。
- その子どもがすごいです。自分は特になにもしてないので。

- そもそもヤングケアラーなんて知らなかった。自分がいつその立場になるのかもわからないから色々勉強しようと思った
- それが悪いことでは無く大切なことであり、周りが迫害などせずに平和にできる方が良いと考える。
- そんなに大変な中学生が、17人に一人もいるとわかり驚いた。
- たいへん。私も一時期自分の弁当を作ったり、洗濯物したりしてました。
- できるようになったらいいなと思います。
- テレビなどでもヤングケアラーを取り上げている番組をみて、身近なものなのだと思った。
- テレビや youtube などで話題に取り上げられているのを見たことがある。ヤングケアラーの小学生の女の子がお母さんや世話をしている障がいがある妹さんの前では明るく振る舞って手伝いをがんばっていたが、取材されてスタッフの質問に答えているときに「本当は妹だけではなく私も遊んでほしい」と言っていて、そう思っていることは周りには言っていないと言っていたのでとても大変だと思った。自分より年下の子がそういう日々を送っていることを知って衝撃を受けた。
- どこからヤングケアラーなのかがよく分からない。
- とてもかわいそう、幸せになってほしい。
- とても大変でなりたくてなっているのではないから少しでも一般の人より優遇した方がいいと思った。
- とても大変で辛いことだと思う。
- とても大変な子どもがいるんだなと思いました。
- どのくらいいるのか気になった。
- なかなか深刻問題だと思う。
- ニュースで取り上げられているのを見て、それまではヤングケアラーという存在すら知らなかったけれど、自分が気づいていないだけで、身の回りにもいるのではないかと思った。
- パンフレットを見て自分と同年代の人にも家族をケアしている人がいると改めて考えさせられた。
- まだ子どもなのにお世話や家事をするのは大変だなと思いました。
- まだ子どもなのに家族を養ったりしていてかっこいいし、頑張ってる欲しい。
- まだ若いのに、家族の面倒とかを見ていて偉いと思う。
- まだ若いのにすごい。でもちゃんと休んだり自由な時間をあげてほしい。
- みんなが自分の自由な時間が持てるといいなと思った。
- みんなが絶対感じられない大変さがあると思う。不安もだんだん大きくなると思う
- みんなで頑張れたらいいなと思います。
- メンタル的にキツそう
- もしも、自分がヤングケアラーになったら、今の生活には、戻れない事が分かった。
- もし困っている人がいて、こういうアンケートがあると結構ありがたいと思うので、これからもやったほうがいいと思いました。

- もし自分がそうだったら、そういう境遇だと思ってその現実を呑み込むしかないと思います。
- ヤングケアラーをしている人、自分の時間などがなく困っている人がいることを学んだ。
- やっぱり世界には色々な人がいて、大変なんだなと思った。
- やらなくて良い事をやらされるわけだからちょっとかわいそう。自由にさせてあげてって思う。
- ヤングケアラーがあることによって助け合ってる家族がいるんだなと感じました。
- ヤングケアラーがちゃんと学校に通えるようになったらいいと思う。
- ヤングケアラーがどんなものかわかった。
- ヤングケアラーがなくなってみんなが楽しく過ごせるようになればいいと思います。
- ヤングケアラーがなくなればいいと思う。
- ヤングケアラーから世話をしてもらっている人も仕方がなく、その子の進路などを制限してしまう事実が身近にあること胸がぎゅっとなる。
- ヤングケアラーが楽な世界ができるといいと思う。
- ヤングケアラーが大変というイメージがあるだけで、具体的にどう大変なのかは理解できてない。
- ヤングケアラーが中学生で約 5%もいるのに驚いた。
- ヤングケアラーだからといって変に気にして接する必要はないと思う。
- ヤングケアラーだと気づいていない人を気づかせるためにもこのような調査は大事だと思う。
- ヤングケアラーでなくても、家族の絆を重んじ、積極的に手伝えるよう努めたい。
- ヤングケアラーで悩んでいる人が、周りの人に相談することで少なくなるといいと思いました。
- ヤングケアラーというのは知らなかったけど、病気の家族がいたからヤングケアラーの内容を見て、やっぱりそういう人もいるんだなと思った
- ヤングケアラーというのを初めて知った。知ることができてよかった
- ヤングケアラーという家族のお世話をしている大変な人もいるのだなと思った。自分の家族が家事ができなくなったときに助けられるように普段から手伝いをしようと思った。
- ヤングケアラーという言葉なら聞いたことがあったけど、どんなことをしているかがわからなかったけれど、パンフレットを読んでどんなことをしているかが分かった。僕の親が動けないなった時は、1人で悩まずに相談するようにします。
- ヤングケアラーという言葉について初めて知りました。同じ年例でもこのようなことしている人が沢山いると知ってびっくりしました。
- ヤングケアラーという言葉は前から知っていたが、クラスに 1 人はいるということを知り、とても驚いた。今自分は違うけれど、もしそうになって不安を抱えたら相談してみたいと思った。
- ヤングケアラーという言葉は知っていたが、どんなものなのか知らなかったなのでこの機会に知れてよかったです。

- ヤングケアラーという言葉は知っていたけれど、どのようなものなのかやどんな気持ちで家事をしているかをよく知りませんでした。ヤングケアラーについて、少し調べてみようと思いました。
- ヤングケアラーという言葉は知っていましたがそういう子どもが本当にいるのは知りませんでした。
- ヤングケアラーという言葉をはじめ聞いて俺らの世代にもいるんだなとわかった
- ヤングケアラーという言葉を知ったのでこれからはこういう人もいるというのを頭に入れておきたいです。
- ヤングケアラーという言葉を知りました。もし、自分もお世話する立場になった時を考えておこうと思いました。
- ヤングケアラーという言葉を知らなかったけど、障がいのある方や高齢者の世話をすることだとわかりました。
- ヤングケアラーという言葉を知ると、大人のお世話をせいで自由に自分の時間を生きることができていない人がいることをイメージするのですが、意外とヤングケアラーに含まれる内容は妹や弟がいる自分にも身近だったというのが印象的でした。
- ヤングケアラーという人たちについてくわしくは知らなかったけど今回のアンケートで少し知ることができた。これからはそういう人もいるということを意識して生活していきたい。
- ヤングケアラーという単語を知りました。私の祖父は最近病気がちですが、自分が介護するなんて少しも考えていませんでした。そんな子どもがいることが恐ろしいと思います。日本の高齢化は進んでいるのだと改めて気づかされました。
- ヤングケアラーという名前は知っていたけど、詳しくは考えたことがなかったのでこの機会にヤングケアラーについて、改めて考えることができて良かったです。
- ヤングケアラーについて、前に初めて知った時に無自覚でヤングケアラーになっている人もいたんだなと思った。
- ヤングケアラーについてあまり知らなかったが、そういう状況に自分がいると考えたら凄くありがたい存在だと思った。
- ヤングケアラーについては知っていた程度だったので、これから広めるのを応援しています。
- ヤングケアラーについて、自分はまだ世話をしてもらう側なので、どうしても自分が家族をしているイメージがわからなかった。でも、いざという時にどうすればいいかは知らなくてはいけないし、いずれ知る事になるのでその事を頭に入れて生活していきたい。
- ヤングケアラーについてもっと詳しく知りたいと思いました。
- ヤングケアラーについて何も知らなかったけれど、このような家庭があることにビックリした。
- ヤングケアラーについて初めて知れてとても勉強になった。
- ヤングケアラーについて知ったのは、ニュースで初めて見てからです。同じ歳で学校の友達に会ったり話したりなかなかできない子がいる事を知って私もこうになってしまうかも

しれないと少し不安に感じていました。今はまだあまり出来る事がないので大人になったらまわりをよくみて健康に過ごしたいなと思いました。

- ヤングケアラーについて知らなかったけどこの機会で知ることができた。家族のためにお世話をしていることは身近な存在ということを知った。
- ヤングケアラーに誰でもなることを知ったから、もし自分になっても、自分をしっかりコントロールしたいと思います。
- ヤングケアラーのことがわかった。ヤングケアラーのお世話をしている人は大変だなと思った。
- ヤングケアラーのことをよく知らないなので、少し知れたらいいなと思いました。
- ヤングケアラーの子は世界に何人もいるから応援してあげたいし、大変だから悩みとかがあったらかかえこまないでちゃんと話せる人に話せるようなところがあっていいと思います。自分はヤングケアラーを体験したことがないから感じられないけど私も家族の中でささえられることをできるようにしたいです。
- ヤングケアラーの人が意外といることに驚いた、私はヤングケアラーではないけれど、ヤングケアラーの人は私より全然家事などをしていると思うと、少しだけ自分も頑張らなきゃダメだと思う。
- ヤングケアラーの人の数が思っていたよりも多くて人クラスに 1 人くらいの割合なのに驚きました。
- ヤングケアラーの人は、自分の時間をあまりとれないときいたことがあるので、少なくなっって欲しい
- ヤングケアラーの人は、悩まず相談して頑張って欲しいです。
- ヤングケアラーの人は家のことと学業の両立が大変だと思うので将来にも関わると思う。
- ヤングケアラーの人は大変だと思いました。僕は家族がみんな元気なので幸せです。福島のおじいちゃんも 200 歳まで元気でいて欲しいです。
- ヤングケアラーの人達が思っていたよりもたくさんいて、驚きました。
- ヤングケアラーの人達が増えてきていることがわかりました。
- ヤングケアラーの方の生きづらさが、少しでもなくなるといいなと思いました。
- ヤングケアラーの方は家族のお世話をしていて大変そうだなと思いました。もし自分がこのような立場になった時にどのように行動するか、考えていきたいです。
- ヤングケアラーは、自分のことよりも家族のことを優先していてすごいと思った。
- ヤングケアラーは、身近な事だと分かった。
- ヤングケアラーは、増えてしまうと大変なので、一人で抱え込まずに信頼できる人に相談して欲しいです。
- ヤングケアラーはいい人じゃないといけないと思った。なぜなら、ストレスが溜まったり、大変な仕事だと思ったから。頑張ってほしい
- ヤングケアラーはとても大変で疲れると思うけれど、とても大切な役割だと思う
- ヤングケアラーはとても良いことだけど、良いことだけではないということがわかりました。

- ヤングケアラーは可哀想だなと思った。
- ヤングケアラーは学校の授業で少し触れたくらいであまりよくは知らなかったが、家族を支える大事なことであることを知った。これからは、できることを積極的にやっていこうと思った。(家事など)
- ヤングケアラーは仕方ないことだと思いますが、私たちのような思春期の時に、自分の時間が取れないのは辛いと思います。
- ヤングケアラーは子どもなのに誰かの世話をするなどとても大変だと思った
- ヤングケアラーは人に言えないとニュースで知っていた。とても可哀想だと思った。
- ヤングケアラーは人生を狂わされて可哀想だと思う。
- ヤングケアラーは大切なことだと思います。
- ヤングケアラーは大変そうだけどちょっとやってみたい気持ちもある。
- ヤングケアラーをしている人たちは、自分のやりたい事、毎日が楽しく過ごせなかったりとすると思います。それに比べて、私たちは家族に任せっぱなしなので、家族の手伝いを積極的にやりたいと思いました。
- ヤングケアラーをしている人で、自分の時間を取れないなど色々な悩みを持っている人がいることがわかった。
- ヤングケアラーをしている人は自由の時間があまりとれないと思うので大変だと思った。
- ヤングケアラーを初めて知った。そういう人がいることを初めて知った
- ヤングケアラーを初めて知って、大変そうだなと思いました。
- ヤングセアラーとてもいいことだと思います
- よくないと思う。
- わざわざヤングケアラーなどと分類しなくていいと思います。
- 意外と近くにいそうだった。
- 一刻でも早くなくなってみんなに笑顔でいてほしいです。
- 一般の子どもとは違い、生活が他の人とは違い、大変何じゃないかなと思う。
- 可哀想、自由になって欲しい
- 可哀想だし、親を責めることもできないため、普通に不運だと思う。
- 可哀想だと思います
- 家のお手伝いはいいことだと思うけど介護となると話は変わってくると思う。
- 家の手伝いとヤングケアラーの違いがわかった。お世話と手伝いが全然違う事に気付いた。
- 家の手伝いをする機会をもっと増やそうと思った。
- 家事やお世話をする事は大変だなと思いました
- 家事を全部1人でやらなくてはいけないと知って大変だと思った。
- 家族の介護をしたり悩みを聞いたりしていて大変だと思った。
- 家族の世話があっても、一緒に遊べることがあるといいなと思った。
- 家族の世話などをしている子どもが今いるということに驚きました。そういうので苦労している人がいたら少しでも減ればいいなと思いました。

- 家族の世話や介護などで学校を休んだり遊べなくなってしまう人がいることは大変だなと感じた。
- 家族の世話をできるのはすごいと思う。だけど少し自由がなくてかわいそうだと思う。
- 家庭の事情で仕方ないとは思うけど大変そうだしどうにかならないかなと思います。
- 外見だけじゃわからないもの。
- 学校で少し触れたくらいの内容で、本当に家族の世話をしているという友達はいないのでどのようなものか実感が無い。
- 学校を休んでやる子もいるから私は幸せなのだと思います。
- 学生とかの場合は、勉強との両立をしながらなので大変そう
- 学生などから家族の介護をしていて大変だなと思っています
- 感想として今一度自分を見返すことができそう家はここがダメだなと思えたりできた。
- 強制じゃなくてどうしてもやってほしい時だけやること。
- 興味深いです。
- 結構たくさんいるかと思ったけど結構少ないんだなと思いました。
- 見えないところでも、ヤングケアラーの人が身近にいるのかなと思った。周りの人が、環境やその人の状況などを知って少しでもヤングケアラーで悩んでいる人が少なくなったらしいなと思った。
- 言われても気づかないと思った
- 好きな時間をとれるようにしてほしい
- 高校生の中にも居るのかなと思いました
- 今、やりたいことを好きな時にできて、友達や家族と一緒に毎日話すことは当たり前じゃないと思いました。
- 今、私は部活や塾だけでも忙しく、家事は親がやってくれているので、自分と同じくらいの年代の子が家事や家族のお世話までやっているなんてすごい大変そうだなと思いました。
- 今は大丈夫だけど、困ったら相談したいと思う
- 今までヤングケアラーについて、興味もなく、知らなかったけど、今回のアンケートで知ることができて、自分で洗い物や洗濯をしたことがなかったので、これから、母と変わって少しでも手伝いをするように心がけたいです。
- 今回初めて、ヤングケアラーについて知りました。私は、家であまりお手伝いをしていないので、家族の負担を減らすためにも自分から率先して自分ができるお手伝いを増やしていこうと思いました。
- 今度から、家事を手伝えるようにしたいです。
- 最低限の生活は覚えておこうと思った。
- 子どもたちに寄り添って話を聞いてくれるのが心強いと思った。
- 子どもがずっとお世話するなんて疲れちゃうと思う。
- 子どもが家事などをするということにビックリしました。自分がもし大人になったら家事などはできるだけ子どもにやらせないで、自分で頑張ろうと思いました。

- 子どもが親の世話をするとすると、かなり大変だし疲れると思った。
- 子どもなのに大人と同じこと（家事、介護）をしていて大変だなと思う
- 子どもなのに大人の介護をするのは、とても辛いし大変なことだからヤングケアラーが少なくなることを祈りたい。
- 子どもに家事の手伝いをさせるのはいいと思いますがあまり負担をかけすぎない程度にとどめるのがいいと思いました。
- 子どもの頃から自由な時間がなくなるのは辛いなと思った。
- 子どもの自分には大人は子どもとどこが違うからどこを変えればいいのかとかよくわかっていない状態で、大人のお世話をするのはすごく大変だなと思います。中学2年生の17人に1人ヤングケアラーがいるってことはこのクラス（30人）のなかに1~2人はいるというのは5.7%とリーフレットに書いてあって意外と少ないな、と感じたけど、身近なところで考えてみるとすごく多いなと感じました。
- 子どもの自由を増やしてほしい。
- 子ども達はその年代でしか楽しめないことを楽しむことができていないのは悲しいし悔いのない楽しい時間になってほしい。
- 私がヤングケアラーという言葉を知ったのが、去年の12月のことでした。ヤングケアラーの子が主人公の短編映画を見て、ヤングケアラーって、どんな存在なんだろう、と興味が湧いてきました。色々調べてみると、ヤングケアラーという存在は、意外と近くにいるのかもしれないから自分にできることはないか、と思ったけど、何をしたらいいのかが、全然わからなかったです。ヤングケアラーという言葉を知っている人は少なく、そもそもヤングケアラーがいたとしても、探すことじたい難しいと思いました。
- 私が子どもの頃親が忙しくて姉がお世話をしてくれていたんで姉にはとても感謝しています
- 私が思うのは大変なんだろうと思います。そういう人が早く助かればいいなと思います。
- 私だったら、耐えられないかもしれない。
- 私と同年の子が家事や家族のお世話をいつもしている子がいると考えるととてもすごいと思います。でも、無理しすぎは良くないと思います。
- 私と同じくらいの子たちが色々な人のお世話をすることを「ヤングケアラー」ということがわかった。
- 私と同じ年代の人がこんなに苦しんでいることがあったり悩んだりしている人がいると知って悲しく思った
- 私の家では多くの家事を近くに住んでいる祖母がやってくれています。しかし、祖母が家事などが出来なくなったら私も妹と分担してやりたいと思っています。今は、部活や塾などが忙しく、お礼を言うことしかできないので手伝える時があれば手伝おうと思います。
- 私の周りでは、自分がヤングケアラーだという話をあまり聞いたことがないため、そこまで、ヤングケアラーという人がいるという実感がそこまでありません。
- 私は、体調が悪くなってしまうことが多く学校を休みがちですがヤングケアラーについてよく知れる機会がなかったのでこのアンケートで詳しく知ることができて良かったと思います。

- 私はまだ両親にたくさんのサポートを受けているのに、自分と同年の子達が、自分のことを後回しにして、家族の世話をしていると考えると、心が痛いです。
- 私はヤングケアラーのことはあまり知らないのですが、知ってる限りだと親や家族のことをずっとお世話していて大変そうだなと他人事ですがそう思っています。
- 私は家にお世話しなきゃいけない人はいないので、特にストレスが溜まるなどは大丈夫です。
- 時間があれば親の手伝いを増やしていきたい。
- 自分がいつもやってもらってることを全て自分でやるとなると考えると、すごく大変だろうし、悩むことも多いと思う。
- 自分がこうなったら不安だろうしこうなったらすごく大変だろうなと思った。
- 自分がヤングケアラーだったら、家族のために頑張れそうだけど少し辛くなるかもしれないと思った。
- 自分がヤングケアラーというものに当てはまっているかは分かりませんがお世話をする人側も大変なのかなと思いました。
- 自分がヤングケアラーをすることになる可能性が十分にあるということを知って、少し不安になった
- 自分が知らなかっただけでもいろんなところでいろんな子どもが大変なことをしていると知って、みんながみんな自分の幸せと思える暮らしができてるわけではないと思いました。
- 自分が普通に生活できることが特別なんだなって思います
- 自分だけのことで大変なのに、親のことまで考えなきゃいけないのはとても辛いし大変だと思った。
- 自分たちと同じような年齢の子どもたちが、家族の世話をするがために自分たちの自由が奪われているという事態が起きているということに驚愕した。このアンケートによってヤングケアラーを知る人が増え、救われる子どもたちが少しでもいればいいと思った。
- 自分たちは普段の生活でいっぱいなのに家庭のことまで考え、まさに家のお母さんをしてくれているのが本当に誇らしいです。自分がやるってなったら絶対に大変だし、諦めたくなると思います。そのくらい家族をかついでやってくれている人たちに私は幸せになって欲しいなと思います。
- 自分では日頃洗濯物を干したりするなど家族のために色々していますが、父が長い時間出張に行っているので最近自分がいない父の代わりにできるだけ手伝いをしていますが、それよりもハードなことをやっているのだなと思いました。
- 自分と同年の子らがいると知って驚いた。
- 自分と同じような年齢でも家族の世話をしている人がいると知ってすごく驚いた。
- 自分と同じような年齢で大人と同じようなことを日々していると考ええるとすごく尊敬する。
- 自分と同じような年齢の子が自分の家族の世話をしたりしているというのは、実際どんなものなのかはわからないけど、大変だと思う。頑張っって欲しい。でも誰かに頼って欲しい

- 自分と同じ年齢でも同じように生活できていないということがわかりました。そのため、私が生活していく上で他人のことも考えて行動していきたいと思いました。
- 自分と同じ年齢の人がヤングケアラーだったら、自分では考えられないくらい大変なんだと思います。自分が知らないだけでヤングケアラーの人もいると思うのでこれからはあまり人のプライベートを聞くことを少なくしていきたいです。たぶんその人は、これまで隠して生活していたと思うのでそこを大事にして、人と向き合っていきたいです。
- 自分と同じ年齢の人たちは色々な人がいて、その中でも辛かったり大変な思いをしていることに驚きました。
- 自分には、家事をしてくれて外で働いてくれる家族が小さい頃から当たり前のようにいるから、ヤングケアラーの状態があまり想像できません。でも、自分が勉強や趣味の時間を差し置いてまで家族の世話をしなければいけないと考えるとすごく大変だなと思います。
- 自分にもなる可能性はあることだから、他人事としてではなく自分もなるかもしれないと思って考えるようにしようと思った
- 自分にも起こりうることで、もし自分もヤングケアラーになってしまったら迷わず頼れる人に相談したいと思う
- 自分のおやが恥ずかしく見えそう
- 自分のことについてもまともにできないような年頃に、他の人の面倒を見て大変そうだった。
- 自分のことは自分でできるようになるのが当たり前。
- 自分の家庭ではないけれど、誰でもなってしまう可能性があることを知ることができました。自分じゃなくても、ヤングケアラーの人がいるかもしれないから、もう少し考えてみようと思いました。
- 自分の学校生活との両立が大変なのかなと感じた。
- 自分の好きなことややりたいことが自由にできる人たちが増えてほしい。
- 自分の時間がなくなってしまうのは嫌だと思った。
- 自分の時間が減って自由に過ごせないし、大変だと思った
- 自分の時間が取れなくなるから、自分がヤングケアラーじゃなくて良かった。
- 自分の時間だから人に使うよりも自分の好きなことに使う方がいいと思う
- 自分の時間との切り替えが大変だろうと思う。
- 自分の時間をとられて削られていてとてもかわいそうだったと思った
- 自分の時間を割いて家族をお世話するのはとても大変だと思う
- 自分の自由が失われて大変な状況の中で生きていっているすごい人達
- 自分の身の回りにヤングケアラーの子がいるかも分からないのでもしいたら大変なんだろうなと思いました。
- 自分の人生だからもっと自分のためにしてほしい
- 自分の生活に家族のお世話が入っていると自分の時間がなかなか取れなくなってしまうだろう。自分と同年代だけど立派だ。
- 自分は、家族の手伝いさえ出来ない人なので、大変そうだなと思います。

- 自分はあまり手伝いをしていないので普段から家事などをしている子どもたちの大変さを感じたとともに自分が恵まれていることも実感した。
- 自分はいまそのような現状にはないけど自分がもしその状態だったらきついと思う
- 自分はヤングケアラーじゃないけど、もし急になったとしたらご飯をあまり作れないので大変だなと思う。そして実際そうになっている人がいるなんて、自分だったら耐えられないと思う。
- 自分はヤングケアラーではないけど、お母さんやお父さんを見てみると、子どもの世話を大変そうにしていたので、ヤングケアラーの人や親はすごいと思いました。
- 自分は家族の世話をしたことがないので、するとなったらとても大変だなと思う。
- 自分は今、家族からたくさん助けてもらってやりたいことができている。ヤングケアラーの人は助けがないどころか、助けてあげなければいけない家族がいるから、不自由な思いをすることが多そうだと思う。
- 自分は自分のことしかやってなくて家族になにかすることが基本的になくて、自分のことで精一杯なので、ヤングケアラーは自分の想像以上にとても大変そう
- 自分は世話をしてもらってる側ということを忘れてはいけないと思った。
- 自分は普通に生活しているだけでもテストなんかが大変だからヤングケアラーの人はもっと大変だろうなと思った。
- 自分は普通に暮らしていて自由に暮らせているが、世の中にはヤングケアラーで不自由で不十分な生活をしている人が多くいることがわかった。中学2年性の17人に1人がヤングケアラーだと知って驚いた。
- 自分もまだ若いのにお世話をしないといけないから自由時間がなくなったりしてストレスとかいろんなことが溜まっているのではないかなと思った。
- 自分より年下や同年代なのに、すごいなあって思ってしまうほどに関わり合いがなく、身近じゃない存在。
- 自分らしく生きていてほしい。
- 自由な時間が少なくてかわいそう。
- 自由時間をたくさん取ることができないから大変そうだなと思っています。
- 実際にあったことはないのによくわからないけど、辛くて自分の自由な時間がなくてストレス溜まると思う。自分がヤングケアラーだったらきっとそうなる。辛くても逃げられないのが辛くて死にそうになると思う。
- 若いのに、勉強の時間がなくなるのはかわいそうだなと思った。
- 若いのにいろんなことができてすごいなと思う。
- 若い間に友達と遊べないのは大変だなと思いました。
- 若い頃から家族などのお世話をするというのはとても大変そうだなと思いました。
- 若い人たちはヤングケアラーの認知度が低いというのが分かって少し驚きました。
- 手伝えるんだったら手伝ってあげたい。自分の家ではお父さんがとても多くの家事をやってくれているから、その苦労はとてつもないものだと思う。

- 授業でやったときヤングケアラーはかなりたくさん的人数がいることを知っていたため自分の幸せさに気づきました。
- 初めてそんな言葉を知り、驚いた。自分と同年代の子がやってると思うと心が痛い。
- 初めてヤングケアラーという言葉を知った。自分と同じくらいの人が行っているのはあまり想像がつかないと思った。
- 初めて知ったけど同年代にもそんな人がいるかもしれないことが分かった。
- 初めて聞いた言葉だったのでその言葉について少しは知ろうと思った
- 将来的にも良いと思うけど無理をしない程度になって欲しいと思った。
- 小さい頃から父、母みたいなことをしているのに学校に通おうとしていることがすごいので頑張ってもらいたい
- 障害のある人関係なく接せるようにしていきます。
- 親が動けないと自由な時間もお金も少なく、大変だろうなと思います。それと同時に私は恵まれているんだなと感じました。
- 親が病気だったりしない限りあってほしくない。
- 親の世話をしていてあまり自由が無いイメージ。
- 親戚に障害のある子がいるからある程度知っているがあまり関わりがないので実感が湧かない。
- 身近な存在なんだと思ったし、実際自分がヤングケアラーになったらちゃんとできるのが不安になった。
- 身近にそういう人やそれを経験している人が居ないからテレビや広告で見たことしかないけれど自分の時間を犠牲にしなければいけないのは切ないなと思った。
- 身近にはヤングケアラーであるという人がいないし、自分は両親が働いていて、下に妹も弟もいないため、あまり実感が湧かない。しかし、最近よくニュースなどで取り上げられているため、知る機会が増えてきた。
- 身近にはヤングケアラーの人はいないためあまり分からないが、自分がそうになったら逃げ出してしまうと思う
- 世の中には、介護などで、生活に支障が出る人がいることを初めて知った。
- 世の中には、自分の時間をしっかりと取れていなくて、友達との会話についていけない人もいると知りました。
- 世の中にはこういったヤングケアラーの子どもがいることを忘れてはいけないなと思った。
- 世の中にはヤングケアラーをしている人がいるということを再度認識することができました。
- 世界で家族問題があるのは知っていたのですがく助かるのだと思います。自分もこれからはなるかもしれない事なのでよく考えたいと思います。
- 世話をするのは大変なことだがそれで一人生きることができるなら良いと思う。それに老人ホームで知らない人と生活するよりも家で仲の良い家族と過ごした方が安心して生活できます。

- 凄いなあと思いました
- 正直大人一人自分の力で介護するのは大変そうだなと思いました。
- 生活が楽になるようになってほしい
- 全世界の子どもが自分のことに時間を費やせるようにヤングケアラーが減ればいいなと思う
- 大人が子どもの世話をするというのが当たり前じゃないことで、子どもが世話をすることがあることに気づいて、しかも結構たくさんいることに気づきました。ヤングケアラーは自由にできないなど、辛い、など苦しむ人が沢山いることが気づいて、私の家族がみんな元気で良かったなと思いました。
- 大人になっていない人が家族のお世話をしなければならないことは家庭の事情で、他人にやめてとはいえないけど、勉強したり自由の時間を取ったりするなど自分の時間をそれ以上に大切にできるような環境になったらいいと思う。
- 大人は無責任だと思う
- 大人も大変なことを子どもがやらなければいけなくなるのはとても大変そうだなと思いました。でももしそういうことになってしまったら周りの人や親族に自分は相談できなさそうだなと思いました。
- 大人以上の負担を背負っているのはすごいと思うが、大変そうだなと思う
- 大変そうだし、自分のことがやりたくてもできないのが辛そう
- 大変だと思います。ヤングケアラーができるだけいなくなってほしいです。
- 大変だと思うし、相談しにくいことだと思うから疲れると思う
- 大変だな、と最初に思い他人事ではないなと思った
- 大変だなと思います。他人事ですが、これについては自分が当事者にならないと分からない。でも、怖いな。
- 大変で、だけど家族のためん何か尽くすのいいことだとは思うけど学校にいる時間などに倒れてしまったところはすごく焦るし、学校でのクラスメートから悪口言われるかも知れないのに頑張っていることがすごい
- 大変で苦しい人も多いと思うが、めげずに頑張ってもらいたいなと思う
- 大変なのはよく分かったけれど、まだ、どんなものか理解できていない部分がある
- 誰も悪くないから、お世話をしている人はものすごく大変だと思います。
- 知っておくと損しないと思いました。
- 中学2年のヤングケアラーの割合が17人に1人(5.7%)いるということにびっくりしました。
- 中学受験のとき、社会問題として聞いたことはある。
- 中学生や高校生全員が自由に生活できるようになってほしい
- 通訳や心が不安定な家族の話を書くことなども、ヤングケアラーの一つなのだと、初めて知りました。中学二年生だと、一クラスに約二人のヤングケアラーがいることを知って、ヤングケアラーの人は、自分たちが気が付かないだけで身近にいるのかもしれないということにとっても驚きました。

- 同い年の人が家のお手伝いをしているのはとてもすごいと思います。
- 同じ年で世話をしているのは大変だと思った。自分にはできないことをしていてすごいと思う。
- 年齢関係なく親のお世話をする人が沢山いることがよくわかりました。
- 悩んでいる人が助かるいいアンケートだと思います。
- 必要な場合は自分も進んでやりたい。
- 病気とか大変なのに子どものうちにできることがすごいなと思いました。尊敬するけど自分にはできないと思いました。
- 品川区に何ができるというわけでもないのにわざわざ介入しなくていい。余計なお節介。
- 不自由な生活で困っている人が少しでも減ったらいいなと思いました。
- 付きっきりで手助けをしていることがすごいと思う。もし自分が手助けされないと生きていけない時にいてくれたら心強いと思う。
- 普段「ヤングケアラー」というのは聞き馴染みがなかったけど、いつ自分に起こってもおかしくない、身近なものだと知りました。
- 普通なら何も気にせず勉強や部活などに打ち込むことができる年代のはずなのにそれらを満足にできない人がいるということはとても可哀想なことだと思いました。また、言葉や説明は何度も耳にしたことがあるものの、そういう子達がいるということ自体、なかなか実感が湧かないのが正直な感想です。
- 僕は一緒に住んでいる人が多く高齢者も多いのでいつか自分もそうなるかなと思いました。そうなったら自分で相談してみたいと思いました。
- 毎日忘れずに世話をして学校や習い事の宿題をしないといけないのが辛いと思った。
- 友達と遊ぶ時間が少なくなるのは悲しいけど、親の方も申し訳ないと思っていることが多そうだから、一方的に親が悪いと言えなくて辛そう。
- 幼い頃から自分で人のお世話をするのは大変だなと思いました。
- 幼い頃から人の世話などをしていてとても大変だと思う。自分のことだけでも大変なのに。
- いない人もいるかもしれないけど、いると言う人もいるのでこのまま続けてほしいです。
- このアンケートを答えるまで、ヤングケアラーという言葉を知りませんでした。そして、人を助ける為に素晴らしいことをしているなと思いました。
- ヤングケアラーがあることによって助かっている人もいると思うので良いと思いました。
- ヤングケアラーは初めて聞いたけど病気などの人のお世話などをすることなんだとわかりました。人を大切にしている感じがしていいと思いました。
- ヤングケアラーは障害や病人の人にとっては欠かせない大切な人なんだとわかりました。
- ヤングケアラーは身近な存在で、いなくてはならないようなとても大事な存在なんだと感じた。
- ヤングケアラーをしている子はすごく偉いなと思いました。私も誰かが世話を必要になった時はしようと思います。
- ヤングケラーは大切だと思いました。なぜなら体調や体が悪い時には助けが必要なのでそういうことをしているヤングケラーがいいとおもったので続けて行って欲しいです。

- 一人で面倒みたりするのは責任感がすごいあるんだと思う。
- 一人暮らしする際には役立つと思う
- 家事をしたり、話を聞いたり、通訳したり、声掛けしたりなどヤングケアラーは大事なことでわかりました。
- 家族がお世話をすると、その人も信用して任せられると思うしとても良いと思います。
- 家族のために自分の時間を割いてでも手伝っていることはすごいことだと思う
- 家族のために働いている子どもたちは家族のお世話で忙しかったりするのでとてもすごいと思いました。
- 家族思いの行動でいいと思います。
- 介護が必要な方にはとても必須なものだと思う。
- 困っている人がいないようにしてとてもありがたいと思った。
- 困っている人を手伝ってあげてほしい、支えになる人がいるのは心強いと思う。
- 子どもから世話ができるなら介護士や看護師になれそうで大変だろうけどいい経験だと思う。
- 若い時から身のまわりのことがきちんとできていて、尊敬します。
- 若い人や自分が、誰かの役に立てるなら、それはとてもいいことだと思うし、自分もやってみたい。
- 将来に役立てるような経験ができることもありそう。
- 親が困っている時など人によって異なることもあるから大切な仕事のひとつであると思う。
- 身の回りの小さなことでも嫌々やらず、しっかりその人と向き合いお世話をしていることを知って、とても感心した。
- 身近にヤングケアラーというのをやっている人はいないのでよくわからないのですが、誰かのためにお世話をするのはいいのかなとは思う。
- 人の為になることをできていることはとってもいいことだと思います。受けている側は助かるし、やっている側も達成感や、人のためになっていると実感できると思います。
- 人の役に立てるならいいと思う。
- 人を生活から支えてマイナスになってしまっている生活をプラマイゼロかプラスまでに引き上げることができるので必要だと思う。
- 世の中には必要な活動だと思います。
- 大変だなと思います。でもしてもらっている側はとても助かっているので、良いことだと思います
- 誰かのために何かをするということは人としてとても大事なことだと思う。
- 誰かの少しでも役を立つことが大事っていうのがわかった。
- 毎日家事等をしていると嫌になってくると思いますし、自分の時間がなくなったり、将来がマイナスになるのはちょっとと思いますが、家事は練習にもなりますし、将来ハウスキーパーもできると思うので、マイナスだけではないと思います。それに、強制的にやられている場合はすぐやめさせた方がいいと思いますが、家族のために家事・介護等をやっ

ていると思うので、その思いやりを持ってやってくることを、ヤングケアラーだと言って否定するのは良くないと思います。

- 頼もしい存在だと思った。
- アンケートをやるまで知らなかった。ヤングケアラーの紙に書いてあった体験談を見たときに、悩み事が少しでもあったら気軽に相談できて、気持ちが軽くなったと言う人が多くていいなと思った。今一番悩んでることは、進路のことだけだけど受験に近づいてきたらもっと悩むことが増えると思うから、その時はヤングケアラーを使って見たいと思った。
- いい活動だと思う。もしヤングケアラーがいたら、他の人たちに気づかれないように配慮する必要があると思いました。
- このヤングケアラーは大人じゃないのに家族のお世話をしている人にいいと思います。自分の悩み事を話せる良い機会であると思いました。
- とても障害者の親などがいるときに重要で、こういった状況の人にとってとてもありがたいものだと思います。
- 最近おばあちゃんが急に倒れかけたりなど、そう言う歳になってきたので家族が心配しています。もし何かあった時はこの「ヤングケアラー」を頼ろうと思います。
- 支えてくれる人や相談に乗ってくれる人がいない時にヤングケアラーさんに相談するのはいいと思う。
- 私はこのアンケートをするまでヤングケアラーを知らなかったけどこのアンケートを通してヤングケアラーってなんだろうと疑問に思っていたけど、ヤングケアラーってこう言うことなんだとわかりました。もし困っている時があったらヤングケアラーに相談したいと思います。
- 初めて知った取り組みだけれど、とても心の励みになる取り組みだなと思いました。

高校生世代

【ヤングケアラーへの支援】

- 誰かに話せるような環境を作り、それに対して包容できる力を持つ事が重要だと感じた
- 1人で抱え込まず、周りの大人を頼ってほしいです。
- お世話をしてる人が自分の時間を持てるように周りの大人や友達が支えるべきだと思う。
- お世話をする若者にもあまり負担にならないようなサポートがあれば良いと思いました。
- この現代社会においては段々と珍しいことではなくなってくるように思える。周りが相談に乗って手伝ってあげたり、周囲の人々でも支え合えるような社会になることを願っている。
- この問題も少子高齢化により生じている問題だと思った。これを解決するためには、介護を代行する人の増加や介護をしやすい環境の整備が求められると感じた。
- なにかお金など支給できればよりその子の気持ちに余裕が出来ると思った
- まだ世話をしてもら側の方が、自身の両親や兄弟などを世話するというのは、その人の成長を妨げる可能性がある。また、自分が世話をしないといけない状況にある多くの方は、相談相手がいないと思う。そのような人達に寄り添い、助けるような制度等があるといいなと思います。
- もっと世の中の人にヤングケアラーについて知ってもらい、支援とか増えたらいいと思う。
- もっと大勢の人に現状を知ってもらうべきだし、国や政府もサポートをする必要があると思う。また、周りの人に助けを求められる環境を整えたい。
- ヤングケアラーであることによって、その子自身が十分な教育を受けられていなかったり、その子自身の自由な時間が極端に少ないなど辛い気持ちをしている場合は良くないので、その場合は区の援助が必要ですが、中には家族のためや誰かのためを思ってやる行為をそこまで苦と思っていない場合もあるのではないかと思います。また、そういう子は他の人と比べて自分の今後を考えていて、実際しっかりしている人が多いので区での援助というよりは、地域の方が密かに見守ってくれるくらいが嬉しいかなと感じます。なので、そういう見守ってくれるような、温かい地域をつくるのが大事だと思います。
- ヤングケアラーについての本を読んだときに、身近にそのようなことがあっても不思議ではないと思った。自分がヤングケアラーであったとき、周りにそのことを言えないと思うし悩みを抱えてしまうと思う。だからこそ寄り添う場所を作るべきだと考える。
- ヤングケアラーについてもっと多くの人が知るべきだと思う。もっと親身に寄り添えるような社会づくりが必要。
- ヤングケアラーの人は大変だと思うので、品川区だけでなく、補助金とかサポートサービスがあると良いと思いました。
- ヤングケアラーの調査や支援にこうして行政が動いてくれると、困っている子が助けを求められるのでいいと思いました
- ヤングケアラーはその家族だけの問題ではないと思うので、さまざまな団体が力を尽くすべきだと思う。

- ヤングケアラーは自分のやりたいことを諦めて家族のためにやっている人が多いので少なくなるようになるといいと思います。また打ち明けられない人が多いので気軽に打ち明けられる場所を作り世間の認知度をあげ学校などで白い目で見られることを減らせるように対策等をするべきだと思います。
- ヤングケアラーは自分以外の人のために世話をすることだからとても大変だと思う。中々自分のことが手につかなかったり、趣味や勉強などにも時間を使うことが出来ないだろうから誰かの力が必要だと思うけれど、他人の力を借りるのは結構難しいので簡単なことではないだろうけれど親身になって支えてくれる人が必要だと感じました。
- ヤングケアラーは数ある社会問題の中でも特に早急に解決しなければならない問題の一つだと思います。地域で誰でもボランティアができるようなシステムをつくったりして、税金をなるべく投入しないようにこの問題が解決できると経済面との両立ができてみんなが幸せになると思います。これからの日本を担う子どもたちへの支援をどうかよろしくお願いします。また、このアンケートは家のポストに届くとヤングケアラーへ渡る確率が低いので、ポストだけでなく学校や品川区の施設、品川区のウェブサイトなどで簡単に答えられるようにするのはいかがでしょうか。いつも住み良い品川区のために尽くしてくださいありがとうございます。これからもよろしくお願いします。
- 遠い発展途上国でも小さい頃から働かされたりしている人はいるが日本も例外ではないことを知った。働く世代が減少している時代なので家族のことももちろん大切だが、どうか若い人達の将来を潰さないでほしいと思う。そのための制度も住民に不満が出ない程度でしてほしいと思った。
- 家事などで負担が大きいと思うため、負担になるものを軽減する制度などがあると良いと感じた
- 介護が自分(家庭)の中で当たり前になっていて、知らない内にかなりの負担になってしまっている人が多いと思うので、少しでも楽になれるように援助してほしいです。
- 各家庭の事情でヤングケアラーの状態になってしまうのは仕方のないことかもしれないが、区としてのサポートを手厚くするべきだと思う。ヤングケアラーだから私はこれを我慢しなければいけないなど、偶然が引き起こす状況なのにも関わらず若者の行動や将来が制限されてしまわないように定期的に話を聞いたり、相談をしたり、食事を用意して貰ったりなど生活面でのサポートがより重要になってくると考える。
- 学校がヤングケアラーへの支援をできるようにすることも必要だと思う。
- 学校などに、相談しやすい場所があっても相談出来ないと思います。先生が家庭環境を把握し、国などで手当てして頂ける制度を教えてあげるか何かお手伝い出来る事が無いかを、学校や先生から提案して欲しい。
- 境遇というものは生まれたときから決まっているので私からしたら他人事ですが、もし自分がヤングケアラーになったとしたらおそらくもう僕は生きていないと思います。日常の自分のストレスをなくすために私はかなり時間を割いていますがその時間が無くなり、むしろストレスが増えてしまうと大変すぎて想像もできません。だから、僕個人としては恵まれた家庭に生まれて本当に良かったと思っています。僕はヤングケアラーがいること自体存じていませんでしたし、周りの人にもいません。だからその大変さは全然わかりませんし、一生わかることもないと思います。なので、わかる人・経験したことがある人がヤングケアラーの補助に回るようにしてみんなが幸せな社会が構築されるといいなと思

います。改めて言いますが本当に他人事でなにもできないですが、生まれの悪さで差別される人がいない社会ができるといいなと改めて考えました。

- 区や国がより強いサポートをするべき。
- 区や都からの支援は必要だと感じる上で、その上での定義づけを早く進めてほしい。
- 区長さんが変わってから明らかに子どもを大事にする、子育て支援に意識が向いているように感じ、これからの品川を生きていく1人として非常に嬉しいです。今回も「ヤングケアラー」というまだ広く知られている訳では無い問題に対し当事者の私たちにアンケートを取り実態調査をして頂けるなんて思っても見ませんでした。また、自分には投票なんて価値があるのかと思っていた部分がありましたが分かりやすく政策が変わったことでその意義についても再考させられました。ありがとうございます。
- 行政ができる範囲で積極的に支援をするべき。すぐに話を聞いてもらえる駆け込み寺的な場所を各学校に設けた方がヤングケアラーの人は相談がしやすいと思う。
- 高校のまあまあ最近の卒業生の先輩で、お父さんはいらっしゃるが、お母さんがいらっしゃらなくておばあさんの介護をしつつ東工大に進学できた、という話を伺い、ヤングケアラーの方が勉強して、自分の人生も歩めるように根本的な支援もあった方が良いのかなとは思いました。(その先輩がどのような環境だったかはわからないのですが)日本は子どもにお金や人的リソースをあまりにも割かなさすぎだと思います。
- 今のところそうなる可能性は低いですが、突然そうなることもあるので気軽に相談できる環境は必要。また、ヤングケアラーは社会問題になっているが、自分も含め不登校の問題の方が圧倒的に多い。その対策の方が先では。
- 今後高齢出産が進んだ場合、子どもが中高生になるときに、親が体調を崩し子どもが世話をするのは必然だと思う。やはり、子どもといえども労働力はあるため、家族の生活のために働く子どもは今後なくならないだろう。更に、そんな子どもは自分がヤングケアラーであることを自認していないのではなかろうか。そんな中、市区町村がやれることは、ヤングケアラーであることを調査するのではなく、小学校・中学校などの公共学習施設で授業として扱い、子どもにヤングケアラーに関して知ってもらうことだと思う。こうすることで、もし自分がヤングケアラーに陥りそうなとき、対処法や周りの大人に頼るといったことができる。特に小学生は労働力としてはあてにされないため小学生のヤングケアラーは少なく、効果が得やすいと思われる。また、そのような子どもを受け入れる or 助けられる環境づくりも極力早く行う必要がある。私はヤングケアラーではないため具体的な解決策を考えることはできないが、元ヤングケアラーの方々からの意見を貰い、適切な環境づくりをして頂きたい。ぜひとも将来的に品川区にヤングケアラーがいなくなれるように頑張って取り組んでほしい。
- 子どもの教育の機会をなくしてしまうことに繋がるのでヤングケアラーはあまり良くないと思う。だが、誰にでも起こりうる可能性があるのでヤングケアラーについての対策を国が取るべきだと思う。例えば無償で日中預かってくれる施設などを作り子どもに負担がかかりすぎないようにするなど。
- 子どもの権利と健全な育成は守るべきだと思う。老老介護だけしろとは言わないが、上の世代が下の世代に過剰な負担をかけることは良くない。近隣住民や区のシステムで上手く支える必要があり、地域の果たす役割はとても重要だと思う。何か助けになれることがあれば力になりたい。

- 子どもの将来性を潰してしまわないよう、個人では解決できないこの問題に積極的に取り組んでほしい
- 子どもの責任でなく市区町村や都道府県、延いては国の責任であるようにすべきと思う
- 私の友達にはヤングケアラーがいないため、あまり身近なことに捉えていませんでしたが、同じ年の子が 24 人に 1 人もヤングケアラーだったことに驚きました。ヤングケアラーが公表しやすいまたは周りがもっと協力出来るような体制になったらいいなと思います。
- 私はヤングケアラーではないのでその境遇が分かりませんが、このような個人では解決が困難な問題は国や行政の対応が必要不可欠であると考えています。もうすでに調査していると思いますが、表面だけでなく、さまざまなでヤングケアラーの実態を調査して、ようやくヤングケアラーが必要としているものが分かるのではないのでしょうか。
- 私は違いますが、同じような年齢で家族の世話をしているのは、大変だし、想像ができません。将来のある人のために、お年寄りばかりではなく、若い世代を行政は助けるべきだと思います。
- 自分がヤングケアラーであることを言いにくいこともあると思うので、公に言わなくても部活や学校、友達の理解が得られる用になると良いなと思います。
- 自分には該当せず、身近の友達にもいないので、そのような状態の人がいるのか、、程度である。それは、反面少数であるのかもしれない。であるなら、税金で、同年代と同じような最低限の生活ができるようにしてあげたい。しかしながら、親にお金をとられたりしないように、制限や子どもを守る仕組みが必要。この年代で、将来に必要なことができない状態は相応しくない。世話を必要としている家族にも、他の人や社会資源からの世話を受け入れる支援は不可欠。だと思う。
- 自分の周りではそのような話を聞いたことがありませんが、多分本当にヤングケアラーとなっている子どもは周りに話したがりないと思います。本人の精神状態を考慮し、親と子ども、またケアされている人などの関係者全員がしっかりと納得し子どもがしっかりと健全に成長していける環境を作ることが大切だと思います。
- 自分はそういう境遇ではないけど、そういう環境で自分のやりたい事ができない人のことを思うと、そういう人への保障制度が充実しているといいと思う。
- 自分はヤングケアラーではないし、そのような子が周りにいないので、実際どのような感じなのか、どんなことで悩みを抱えてしまうのかわからない。しかし、情報としてそういうものがあるということは知っていた。ただの一般人の想像であるが、ヤングケアラーの方はそもそも自分がヤングケアラーであることを知らない可能性も充分あるし、知ったところでなにも支援がないのであれば知っても余り変わらないと結局プラス的ではないレッテルというか肩書きが貼られてしまうだけなので、なにか心強い支援があるといいのかなと思った。
- 自分は経験がないため何とも言えないが、あくまで個人の意見として子どもの手には余るような内容を抱えている子どもがいるなら何らかの補助や支援、措置が必要なのかもしれないと思う。
- 若い頃から手伝いができることは経験にもなるしすごいと思うけれど、ヤングケアラー自身が気負いしない環境づくりが大切だと思います。
- 勝手な想像ですが、公立、私立学校や区の機関(ヤングケアラーが訪れそうな場所)に相談できる窓口(ex.入口横に小さなブースを設けて pc1 台置いて、24h つながる相談先を開け

る様にする)があると買い物などで親の目を離れた時に相談しやすくなるのかな、と思いました。知識はあってもあまり私の身近には居ないけれど、もし気付いた時は助けになってあげたいと思います。

- 少子高齢化、子育てなどの支援や大臣の職務もできたりしていますが、それぞれの家庭が悩んでいる事情をより見てもらいたいと思います。極力、仕事の出張も行かないようにしているようです。新しい区長に替わったと聞いています。実行力をお願いします。
- 少子高齢化に伴いヤングケアラーの数は増加していると思う。政府は金銭の経済的に支援に留まらず、一人一人に寄り添った心身の支援にも力を注ぐべきだと思う。
- 人に相談したり助けてももらえる環境を作ることが大切だと思います。
- 世話が必要な家族の世話を手伝ってくれる大人や一時的に利用できる料金の高くない施設があればいいと思う。
- 大人になってからも家族の世話が必要になるような人は仕事と世話の両立が難しいのでヤングケアラーに対する仕事の優遇的な制度があってほしい。
- 同世代の人が自分のやるべき事をしながら身の回りの事までやっていると考えると本当にすごいと感じます。そして、言っていないだけで私の身の回りの子にもヤングケアラーの子がいるのかもしれないと思いました。けどお世話をすることで自分の夢を諦めたり、やりたい事が出来なくなってしまうのはちょっと違うと思うので、まずは話しやすい環境作りをすることが重要になってくると考えます。そして、本人たちの意見聞いた上で対策を立てていくことがいいと思います。
- 未成年で思春期の子どもが家事や世話をするのは良いことだと思います。しかし、過度な介助は精神的にも身体的にも負担になるので学校側が生徒のケアをしたり、ヤングケアラーに限らず、生活に困っている人を様々な面で援助する機関を行政が設置・運営してほしいです。
- 未来のある子どもの自由な時間が奪われるのは問題だと思いますが。社会のサービスを受けるにしても経済的な問題などもあると思うので、金銭的な援助が必要だと思う。

【ヤングケアラーについての周知・認知】

- ジェンダーレスのように社会はこれから様々な概念が変わって行くと思います。それに伴ってヤングケアラーは深刻なことであり皆さんがご存知になることが大切だと思います。
- もっと世間的にも有名になればこのヤングケアラーの問題は無くならないと自分的には思っている。
- ヤングケアラーに関しては以前から関心があった。今通っている高校ではそのような社会問題に触れる授業や課外活動がたくさんある。しかし、義務教育の中学生や小学生だったときは、市民科などで社会問題に触れることはあってもその機会は今に比べて少なく、また当事者がいたかもしれないに関わらず、ヤングケアラーの話を授業で聞いたことはなかったと思うので、当事者のためにも周りのクラスメートのためにも、ヤングケアラーについて教える機会があっても良いのではないかなと思う。
- ヤングケアラーの最も課題と言えるのは時間とお金の確保が困難な点だと思います。年齢が若く、頼れる人が身近にいない人もなかにはいると思う為、どのような制度があるのか。という点を広報していくことが大切だと思った。

- ヤングケアラーを大人たちだけで助けるのも難しいところがあるだろうから、学校の授業やなにかイベントなどで自分たちも少しでも協力できるように認知を広めたり、なにか助け合えるようなシステムであったり、それについて考えるような時間とかを設けたりしていった方がいいのかなと思いました。
- 家族や身近な人が健康でいることはとてもありがたいことであると感じた。また自分もヤングケアラーになり得るので今日初めて知ったけど色々調べて考えてみたいと思った。
- 学校でクラスの中にヤングケアラーの子がいても他の子は気がつけないしから、忙しい日々を過ごして学業についていけないことを理解してくれる人もまだ少ないのかなと思います。
- 広く知られるべき。子どもたちのしたいことがなかなか難しくなって出来なくなってしまうのは本当残念なので、積極的なサポートが必要だと思います。
- 今回初めて聞いて自分にとってあまり実感のないことなのであまりイメージはできないけど、もし自分がそういった状況になった時にどういったことができるのか考えてみようと思った。
- 私は自分のやりたいことをしながら生きている。でも、私の身近な友達がもしかしたら私が知らないだけでヤングケアラーな可能性もあると思った。いるかわからないけど、そういう人がいるという理解は必要だなと思った。
- 私は中学から私立の学校に通っており、周りには裕福な家庭の子が多いので身近な人をケアする人がいるということは知っていても、あまり身近な問題ではなく、どれくらい大変なことなのかが全く想像できません。しかし、同世代の子どもたちがそのような問題に直面しているということを考えると決して無視できる問題ではありません。ですので、ヤングケアラーの実態を知る機会を設けていただければより身近に感じることができ、困っている人たちを助けることができると思います。是非一度、検討をよろしくお願いいたします。
- 自分は身近にヤングケアラーがいないように思っていますが、知らないだけかもしれませんし、もっとヤングケアラーについて多くの人に知ってもらい、ヤングケアラーの子が自分を助けて欲しいとか大変だという愚痴だけでも言えるような世界になればいいなと感じています。
- 自分も将来ヤングケアラーをすることになると思うと事前に情報を持っていた方がいいなと思った。
- 周囲が知らないふりをせずに手を差し出せるようにしていくべきだと思う。そしてヤングケアラーに該当する子どもたちが様々なヤングケアラーに対する取り組みにすぐに気づいて助けを求められるように宣伝や授業などをやっていくべきだと思う。
- 生まれ育った環境が違っただけで、辛い思いをしている子どもがいると言う事をみんなに知ってもらいたいし、1人でも多くの子どもを救って欲しい。
- 沢山の人に知れる機会を増やすことが大切だと思います。
- 通訳がヤングケアラーにあたるとは知らなかった。ヤングケアラーという言葉は知っていても具体的なヤングケアラーにあたるお世話を知らない人が多いから、問題となっているのではないかと感じた。中学、高校でヤングケアラーについて授業で軽く触れたことがあるが奥深くまで学ぶ機会がなかなかなかったなと思った。

- 当事者になった事がないのでわかりませんが、まだまだ理解されている存在ではないと感じるという事です。正直ヤングケアラーと呼ばれる人が居るのは自分も知ってはいましたが、具体的にどうゆう状況に置かれていて、どのように対応してあげるのが正解なのか、と言うのはわかりません。また、ヤングケアラーの人達も自分の置かれている状況が世間一般で言う普通とは異なるという事を理解できているのか、理解出来ていたとして、どこに頼れば良いのかなどわかっているのか、と言う問題があると自分は思っています。ヤングケアラーという存在に対して、自分のように関心を持ち調べている人間はあまり居ないと思います。だからこそそういう状況の人がいる、そういう状況の人への声の掛け方、関わり方などを、学校教育などでしっかり学べる環境を作った方がいいと思います。
- 無言の圧力などによりやらなければならない使命や責任を感じたり自分がやっていることが普通だと思えることが起因してヤングケアラーの問題が重要視されるのだと思う。学校教育でその実態や困った時に相談することの重要性に重点を置いた指導を積極的に行って欲しいものと思った。
- 友達の間で話題になったことがないので、周りの子たちもヤングケアラーのことを知らないと思います。また、ヤングケアラーの子たちもどこに相談していいかわからないと思うので、小学校や中学校などでしっかり教えた方がいいと思います。

【ヤングケアラーの負担】

- CMなどでたびたび拝見しました。伝わってくるものは多く考えられることも多くありました。今の現状を受け入れ、少しでもその環境が1日でも早く改善できるよう願っています。
- お金がなかったら仕方ないかもしれないが、自分以外のことに時間をさかれるのはとても辛いことだと思うので、そういう子が減ればいいと思う。
- これからの時代、ヤングケアラーはあるべきだと思うし、なくなるものだと思う。上記の通り身近にあるものだからいつのまにかということが多くなると思う。自分が学生の時にも妹や弟がいたら、必ずお世話すると思うし、祖父母と一緒に住んでいたら身の回りのことをお世話すると思う。この際に保護者または周りの大人の立場として重要になってくるのは子どもが本人の意思で動いているかどうかで、率先してやっているのであれば、様子を見つつ本人が苦に思わない程度で抑える努力が必要だし、もし仕方なくやってもらう、強制的にやらせざるを得ない場合は本人とのコミュニケーションを欠かさないと、やりたいことやしたいことを積極的にやらせてあげられるような環境づくりが必要だと思う。私自身はヤングケアラーではないが、身の回りに兄弟の世話や家計を支えている人がいて、その人たちは学校で友達に愚痴を漏らしたり学校の勉強に集中できなかったりしているので、あくまで本人のしたいことをやらせてあげる上でお世話を任せる、手伝わせることが大事だと思う。
- シングルマザーなどよりも周りからは気づかれにくそうな悩みだと感じました
- ヤングケアラーについて今まで深く考えたことがありませんでしたが、同じ年代の子達が自分の時間を削って他人をお世話することはとても大きな課題だと感じました。学生の時は自分自身のための学習や人間関係などをより重視すべきで、あまり家庭でのお世話に偏りすぎることは、今後ケアラー自身の身を削ってしまうことになると思いました。

- まだ成人していない子どもは本来であれば自分と向き合う期間を自分以外の世話をしなくてはなくなる状況は本人の意識に関わらず必ず成長に支障をきたすと思う。
- ヤングケアラーになったことはないけれど、1人でもそのような人達が減ることを願っています
- ヤングケアラーに当てはまる子達がより暮らしやすい世の中になってくれればいいなと思います。
- ヤングケアラーのことを知った時、自分と同じ歳で十分に学べてない人がいることや、部活を休んでまで家のことをやらなくてはいけないと知って驚きました。1日も早くそういう子どもが減って平等に学生ライフを謳歌できる様になってほしいです。
- ヤングケアラーの人は自分の自由な時間を取りにくかったり、誰かに相談するのが難しそうだと思った。
- ヤングケアラーの人達が自分達の環境を悪いと思ってるかは、私が言えるものではないですが、ヤングケアラーの人達の環境は改善すべきことだと思いました。
- ヤングケアラーは、晩婚化などの増加によって増えてきているので、今後も減ることはあまり期待できないが、できるだけいいので子どもの負担が減るといいなと改めて、アンケートされて思いました
- ヤングケアラーはどこからヤングケアラーとするか、が結構難しいなと思っているし、ヤングケアラーは大体親が働いてる時に家事などをするので、親からしてもどれくらい大変なのかが分かりにくいのが難点だと思います。もちろん、やらなきゃ行けないからヤングケアラーとなってしまっているのもわかっているし、本当はやらせたくないと思ってる親もいらっしゃると思います。こういったジレンマが無くなるような社会になるといいなと思います。
- ヤングケアラーは大変だろうと思う、友達にも言いづらだろうしもし私の近くにいても本人から言われないうり気付けないし助けたり話を聞いてあげられないと思う
- 一般的に大人がすべきと言われていたようなことを学生や成人していない子どもにやらせるのは精神的、身体的にも良くなく、思春期などの将来にとって重要な期間を潰してしまうのは本当にダメだと思う。そのような子ども時代を過ごした人が、自分の子どもをヤングケアラーにしてしまうような負の連鎖も起こり得ると思う。
- 何も家事や家の手伝いをしない、出来ないのはよくないと思うけれど、家事は大人のように出来るけど誰もそれを手伝ってくれない、協力を求められないのはもっと良くないことだと思う。
- 家族の世話などで自分の自由な時間を過ごせなかったり、学生として充実した生活を送れなかったりする同年代がいることを考えると、彼らの生活は逸早く改善されるべきだと思うとともに自分は恵まれていると実感した。
- 家族を思う事によって自分の自由が奪われている事実にとっても違和感を感じました。子どもを便利に使わないで済むような方法が提案されるべきだと思いました。
- 家族を優先して自分が損してしまう構造は避けるべきだと思います
- 介護する側とされる側の双方の合意がある場合は特に対策は必要ないが、どちらかの合意がないまま介護を続けている家庭への対策案を考える必要があると思う。
- 解決すべき問題だと思います。

- 今後の将来、誰もが知っている当たり前の言葉になる気がする。また、ヤングケアラーが今後増えていく気がする。
- 子どもの人生が変わってしまうほど、ケアに時間を取られてしまうのは間違っていることだと思う。
- 私たちの大事なこの時期に親や祖父母の世話をして大人になるということは、大変良くないことだと思う。学校の友達と遊んだり、好きなことをする時間がないのはとても苦しいことだ。
- 私は幸いにも両親が世話をしてくれるし、ヤングケアラーでは無いのですが、やっぱりとてもきついバイトのスケジュールや介護やお世話で勉強がままならない人も世の中には沢山いると思います。そして、きっとそういう人はこういうアンケートで答える時間があるかどうか分からないですし、聞いて欲しくても時間が無くて無理みたいなこともあるかもしれません。だから学校やヤングケアラーが生じそうな理由が見当たりそうな家族への支援をまずすべきではないかなと思います。そして、このようなアンケートも、その第1歩な気がして嬉しいです。上から目線で申し訳ないのですが、応援しています。
- 私自身はヤングケアラーにあたらないと思うが、ヤングケアラーの問題は、子ども自身が自覚していなかったり、していても助けを求めたらいい、と思っていないことが多いのではないかな。相談する相手がいなかったり、相談しても解決しないというプロセスを繰り返すことで、解決できることではないと認識してしまうのかもしれないが、少子高齢化社会において、避けられない話題であると思うので、このように、調査をするのはいいことだと思う。以前から話題になっている問題で、対策も取られているはずなのに、あまり解決している、という話を聞くことはないの、自分に対する無力感がある。経験したことがないので、どのような状況なのか、どのような気持ちなのか、何が問題なのか、想像することしかできないことに悔しさが、今回の調査に答えていて感じられる。私の周りにはヤングケアラーがいるという話を聞くこともないので、尚更である。
- 自分と同年かそれよりも下の子がお世話をしていると思うと、すぐにでもそういった状況が改善してほしいと思う。
- 自分なら耐えられないと思う。実際にヤングケアラーの方も耐えるしかない状況にいるから耐えていると思う。彼らが自分のために自由に時間やお金を使えるようになってほしい。
- 純粋に凄いいし偉いと思います。でもそれで勉強が出来なかったりストレスがたまったりするだろうしその状況は改善すべきだと思います。頑張ってください。
- 将来が考えづらい環境だなと思う
- 調査していただけることはとても有難く素晴らしいことだと思っているので調査を調査だけで終わらせるのではなく、適切に対処して行ってほしいと思いました。また、この調査を答えたくても答えられない子たちも中にはいると思うのでその子たちはどうするのだろうと思いました。
- 病気や障害になった親を世話しなければならなくなった子どもの頼る所が整っていないから問題になっているのではないのでしょうか。
- 普段話してる友達の中にも、隠れヤングケアラーがいるかもしれないし身近な問題として考えていく必要があると思う。
- 勉強をしたい、と意欲のある人がお金や時間のことで、自由に学べない環境はもっと改善されたら良いなと思います。

【役に立ちたい・手助けしたい】

- もし身近にヤングケアラーの方がいたら寄り添い、助けてあげたいと思います。
- ヤングケアラーの人は、親の介護などで未来を諦めてしまっているのだと思うと少しでも役に立ちたいと思いました。
- 今まで基本的に毎日学校に通い、部活へ行き、塾で勉強する生活が普通だと考えていましたが、改めて考えさせられました。自分がヤングケアラーの皆さんに何ができるかと問われると答えられる自信はありませんが、彼らの補助となる行為があれば積極的に取り組んでいきたいと思いました。
- 今回ヤングケアラーというのを初めて知ったのももし身近にそのような人がいたら話だけでも聞いてあげようと思いました
- 私の身近にもいるかも知れない、ということは念頭に置いて自分でも調べてみて、自分でもできることはなにか考えていきたいです。
- 私は特に自身がヤングケアラーということもなく、身の回りにもいません。しかし、ニュースや新聞などでたびたびヤングケアラーについて取り上げているのを見ると、自分も家族を手伝うだけでなく、その解決に積極的に関わられるような大人になりたいなと思います。
- 身近にいないとわからない問題なんだと思う。けれど、実際そういった状況に置かれている人は、しんどくて、辛くて、私たちにはわからない感情を抱いていると思う。だからこそ、私たちは、できること、人助けでもなんでもいいから、役に立つことをやらなければいけないのだと思う。
- 辛いんだろうなと思う。もしヤングケアラーの友達ができたら、サポートできることはやりたい。もしヤングケアラーになったら周りの人じゃなくても相談できる機関があるから、とにかく大人に助けを求めることが必要なんだと思う。
- 知識としてあまり知らないことでしたが、自分にも起こる可能性のあることだということ意識してもう少し知識をつけていざなった時に少しは対応できるようにしていきたいと思いました。また、実際にそのような状況になっている人が身近にいた時少しでも力になれるようにしたいなと思いました。
- 同い年の子にヤングケアラーがいることが想像できないからもしいるなら私にできることは手伝ってあげたいし助けてあげたい。

【家族の中に世話をしている人と回答した子どもの意見】

- お手伝いと境界線がわからないので学校の先生に家事をするのが大変だと言ってもお手伝いの範疇だと思われてしまい、真剣に対応してもらえない。学生にとって家のことをすることは体にも心にも苦痛なのだというを色々な大人に理解してもらいたい。そして、ヤングケアラーのいない世の中になってほしい。
- きょうだいのお世話をするのがヤングケアラーになるならきょうだい居る家庭全てにそれが言えないのか。
- 中高生だけでなく、小学生でもヤングケアラーをしている子がいます。最近になってヤングケアラーという言葉を知るようになってきましたが、スマホをもっていない小学生は本

当に無知で、家と学校の世界しか知らない孤独の世界にいます。小学生にも手を差し伸べられる環境になって欲しいと思います。

- マイナスな意味に捉えられがちだと思うが、悪いことしかないわけじゃない。前向きに考えて欲しい。私にとっては大切な人に向き合える時間であり、とても大切な時間だと思っている。もし辛いことがある人がいるなら、私自身も微力でも支えたい。
- 近い将来人の為に行動したい。
- ヤングケアラーを特別視しないで欲しいです。私にとってはそれが普通のことなので、異色のことではなく、ヤングケアラーという、そういう個性として認めてほしいです。変に気を遣われる方が傷つきます。
- 結構大変。自分より周りの人を優先しないといけないし、受験勉強をまともに勉強することができない。受験についても親が調べてくれることがないから受験とはから調べないといけない。それを通訳の隙間時間にやらないといけないから結構大変。また、細かいところで日本文化との違いが出る時にどう対処すれば良いかがわからない。ここ日本だからと怒られるたびに嫌な思いする。もっと優しくして欲しい。
- 障害の妹がいて、母子家庭なので、やはり体も精神もお金も辛いです。
- 母は仕事が休みで用事がある時は、友だちに弟や妹を預ける事も考えたりしているが、周りに迷惑にならないか心配している。
- 今一生懸命に生きて、元気に笑顔で過ごせている、あるいは過ごしたい人が明日、素敵な一日を迎えられることを願っています。
- 自分がした配慮などがかえってくると考えている。
- 普通だと思う。

【当事者・友人が当事者】

- ヤングケアラーとは違うかもしれませんが、若くして子どもを産んだ女性が普通に高校や大学に通えるようになると思います。また、何年も前のことですが、私の妹たちは喧嘩をした時私の声が全く届いていない様子でした。私が隣の部屋に逃げても声は聞こえるし、幼い妹を置いて外に逃げることもできず、仕事で忙しくしている両親に妹の面倒を見るのが辛いと伝えることはできませんでした。今では児童センターにでも行けばよかったと思いますが、本当に困っている時はそこまで考えられないということと家族を悪く言いたくないと思ってしまうことは知っておいてほしいです。
- 家族だと大好きなので、世話するのが辛かったです。
- 私の友達にヤングケアラーかもしれない子がいてその子の親は中国の方なのでなかなか日本に馴染めていないらしくそう言った不満や愚痴を子ども（私の友達）に話していたり、その子の親がお酒で酔って帰ってこなくなったりしたときもその子が迎えに行ったりしているそうです。あと弟の保育園にも迎えに行ったりしているそうです。あとそういった状況の友だちは他にも複数人いました。仕方がないのかもしれないけど自分の時間がほんとにないのが大変だと思います。
- 私はヤングケアラーに該当しないが、友人 2 人がそれぞれ認知症の祖母の世話をしている。1 人は、家は裕福だが、その友人の母親は未婚のシングルマザーでバリバリのキャリアウーマンで、友人は忙しい母親に代わって祖母の世話をせざるを得ない状況にあるらし

い。授業中寝ていることも多く、話を聞くと深夜に祖母が徘徊したり暴れたりすることもあるらしく、頼る先があるのかと心配になる。もう1人も、シングル家庭で母親が国際線のキャビンアテンダントなこともあって、近所に住む祖父母と生活することが多いようだが、祖母の認知症がどんどん進行していて祖父に強く当たることがあるのがショックだと話してくれた。2人ともシングル家庭で、自分が母親を支えなければいけないと強く思っているようで体調的にも精神的にも負担が大きいかとすごく心配になる。

- 小学校3年から6年まで、（お母さんの）祖母と暮らした。祖母は人工肛門があって、癌で、認知症でした。近くの施設や、訪問介護とか使っていたが、両親は仕事をしていて、学校から帰って親が帰宅するまで、祖母をみていた。祖母の具合が悪くなったら、お母さんに連絡をすることが、役目だった。小学校5年の時、お母さんはPTAもやらなくてはいけなかったから、大変そうだった。PTAができない理由で、家で介護をしているからというのは、認められなかったそう。なんか、おかしいと思った。祖母は小学校6年のときに、亡くなった。
- 小学生の頃、ヤングケアラーの可能性のある友人がいました。友人の母親が障害を持っており、車いすでないと移動もままならないほどでした。友人はその母親の介助をしたりほとんど母親のそばで声をかけたりとしており、友人自身なんとも思っていないようでしたが、僕の視点からその様子を見ると将来友人が不自由なく暮らしていけるのか、自分の親のことで辛い思いをしないのか不安でした。施設の手を借りずに友人ひとりで母親の助けをしていたので、区の援助が必要なのではないかと感じました。
- 同居はしていませんが、最近祖父が入院し始め、家が近いため学校が早く終わったらぜひ寄って、と祖母に言われるようになりました。祖母は最近物忘れが酷くなり、会話をしていても数分前に言ったことを何回も繰り返したり、同じことを何回も確認してきたりします。彼女のことが心配な気持ちも強く、また他の家族が忙しそうで私が行くべきかなと思いつくのですが、行くと会話で心が疲れることが多く、また受験生なので勉強しなきゃという気持ちもあり、行こうか悩むことが多いです。でも行かないと、きっと困っているんだろうなと思ひ辛くなります。今回初めてヤングケアラーという言葉を知りましたが、重荷に感じる家族のケアに責任を感じすぎることはないのだと、少し思えました。
- 友達が父子家庭で父親は働いているので、ダンス部で忙しいのに毎日家事を全部やって2時間睡眠で学校に来ている。本当に大変なことだと思う。
- 友達にいたが、本当に大変そう。他の人が勉強や遊びをする中大変だが、その分仕事の効率が良かったり料理が美味しかったりして、強みもあると感じる。

【その他の感想】

- いつか自分もなったらイヤだとは思うけどやらずにちゃいけないことだからいつかはやるんだろうなと思った。
- クラスメイトで、ヤングケアラーの子がいるのを以前知って、思っているよりも身近な存在だと感じた。
- この件をきっかけに初めてヤングケアラーという言葉を知った。周りでもそういう話は聞かない

- そういう人たちもいるんだなと感じた。そういうことを何も知らない人が当事者の気持ちを勝手に想像するのは失礼だと思うけど、幼い頃から自分の時間を家族とはいえ介護などに取られるのは大変そう。
- ヤングケアラーじゃなくても必ず介護を将来すると思うので今から考えておかないといけない。
- ヤングケアラーでも勉強やスポーツに打ち込んだり、趣味を楽しめるような社会になって欲しい。
- ヤングケアラーという言葉を知らなかったのもその問題の深刻さと人数の割合の大きさに言葉を失いました。
- ヤングケアラーについて以前テレビ番組の特集で見たのですが、ヤングケアラーの人は私が想像していた以上に辛い生活を送っているということを知りました。このアンケートを通して、そんな辛い思いを抱えているヤングケアラーの人の悩みが少しでも解消されることを願っています。
- ヤングケアラーについて全く何も知らなかったのも存在を知れて良かった。自分が思っていたよりもクラスに何人かいるくらい多いんだなと思った。
- ヤングケアラーの子は自分のための時間を持って欲しいなと思った
- ヤングケアラーの人はとても大変だと思うと同時に、自分の家の環境が恵まれていることに気づいた
- ヤングケアラーの存在すら知らなかったのも身近にいるのかもと思うと驚きました。
- ヤングケアラーは仕方がないところもあると思うけど、根本的な解決策があったら知りたい。
- ヤングケアラーは子どもにとっても親にとっても精神的に辛いことだと思う。
- ヤングケアラーをすることで、家事を手伝う良い子として周囲から認識されていることが多いと思った。
- ヤングケアラーを知って、自分はすごく幸せな状況にいるのだと気づきました。自分の同い年なのに全く違う生活を送っている人がいることを忘れないでたいです。
- 意外と自分の身近な存在に感じられた。
- 家事をする事もケアに入ることが意外だった。
- 家族のお世話をしなければいけないせいで自分の自由が制限されてしまう人のことをヤングケアラーと言うけれど、家族を恨みたいわけではないためその葛藤に悩んでいる人が多くいそうだと思います。
- 家族を守ることも大事だけど、守る犠牲で学生の未来が狭まれてしまうのはなんとも言えない。一日中見ていないといけなから勉強、部活などできなくなってしまうのがつらいのかとおもう
- 家庭環境によってこのような状況になってしまうのだとこれを機に知ることができました。
- 改善すべき問題だと思う。また、このアンケートに関する案内が自宅に送付されたが、封筒の全面にヤングケアラー調査と書いてあり、これでは実際にヤングケアラーに該当する

学生の親が見た時処分されてしまう可能性があると思われる。調査の案内を送る方法はもう少し考慮した方がいい。

- 高校生までの人々には自分のやりたいことを見つけて、それをできる時間を持てることが大切であると思う。
- 今後、ヤングケアラーが減っていてもおかしくないと思う。全てとは言わなが、技術が発展してロボットなどで済む場合があるから。
- 最近よくヤングケアラーに関する事をよく聞くようになった気がします。このような問題は以前からあったと思いますが、なぜ最近になって話題に上がるようになったのですか。
- 子ども達の自由がなくなってしまうのは可哀想。自分の家庭がそうになっている訳では無いが、大変そう。
- 私と同年くらいの人達が、今こうしている間にも人に相談出来ずに困っていると思うと、なんとも言えない気持ちになります。
- 私の周りにはそういう人はいないので、身近な問題として捉えられない。
- 私はそれほど大変ではありませんが、父や母がすごく大変そうです。祖母の介護に毎日とてつもない時間がかかってしまって、自分たちの時間がだいぶないように見えます。また私の両親は同世代の子たちに比べて高齢で、しかも私は一人っ子で歳の近いとこや親戚もいません。そのため近い将来両親や親戚の面倒を全て私が見るようになってしまいそうで不安です。
- 私はヤングケアラーではなく、なかなか想像しにくいことだが、もし私がそのような立場になったらきっと大変だと思う。
- 私自身の周りにヤングケアラーがいるのか分からないので、どうしてもヤングケアラーを他人事のように感じてしまう。
- 自分と同年くらいの子供が、自分より家事や世話をし、負担を背負ってると考えると、自分に出来ることはないかと考えるが、自分も実際自分の勉強や家事ややることで精一杯なので、難しい社会問題だと思う。
- 自分と同じくらいの歳で遊ばずに家のことを手伝ってるのはすごいと思う。けど今は友達との時間とかを大事にすべき。貴重な時間だと思う。
- 自分と同じくらいの年齢で忙しいはずなのに関わらず家族のために自分の時間を割いて世話をするのは大変だと思いますし、強いと思います。
- 自分と同じ高校生が家族の世話をしながら学校のこともやるのはとても大変だと思う。
- 自分はヤングケアラーではないから大変さがわからないが自分もいつか家族のお世話をしなければならないと考えると大変だと思う。
- 自分はヤングケアラーになりたくありません。仮に、自分の生活を大きく犠牲にする程の世話が必要な人がいたら、施設に預けます。
- 自分は好きなことをたくさんすることができて、当たり前だと思っていたけれど、世の中にはヤングケアラーをしている子たちがいて大変な思いをしてるとわかって、普段から、好きなことをさせてくれている親に感謝したいと思った。

- 自分は今のところそういう問題に悩まなくてよいのは恵まれていると感じる。無責任なことにより実感がわかないが、該当者が辛い思いをしているのならそれが減ったらいいいのでは、と思う。
- 自分は今気づいていないだけで身近にヤングケアラーの友達がいるかもしれないのでヤングケアラーが恥ずかしくないような世界なればいいと思う。
- 自分や家族にとって必要としていることはすごく大切なんだなと思いました。互いに助け合うということのきっかけをつくることができると感じます。
- 若い頃から家族のお世話をしたりするのは大変だと思いますが、もしそのような状況になったら、今までお世話して貰った分恩返しの気持ちも込めてお世話していきたいです。
- 初めて知ったのでいい機会だった
- 初めて聞いた名前でした。このようなことを少しでも知っていると、家の事を手伝おうという意識が高まると思いました。
- 助けを求めづらいのは分かるが、声に出さないと分からないし、何も始まらなく解決しないと思う
- 親に頼ることが多い私からすると、想像できないけれど、大変だと思う。
- 身近にいるかもしれないが仮に苦しんでいたとしてもその子の根本的な助けにはなりえないのが歯痒いように感じる。
- 身近にヤングケアラーの人がいないのでよくわからないが、勉強をしながら世話をするのは大変だと感じている。
- 世の中には私には容易に想像できない苦勞をしている子どもがいて大変だと思った
- 世の中には自分より大変な思いをしている人も多いはずだから自分も簡単なことから世のために出来ることを探すべきだと思った。
- 世話をしたくない人に世話をさせない世界になればいいな。
- 他人事ではなく、事故や病気で突然自分になることもあるんだと思った。
- 誰かのために時間を費やすことができ、尊敬できる
- 誰かの世話をすることで自分の時間が少なくなったり、自分のこと以上に世話をしている人への気遣いをしなくては行けなくなってしまうので大変そうだ。
- 中学の時に登場人物がヤングケアラーである本があるものを紹介してもらったことがあります(読書感想文でオススメの本として)
- 中高生などという限られた期間にしかできない経験はたくさんあると思うので、1人でも多くの若い人が自分がやりたいと思う道に進めることを願っています。
- 特に高校の時代は自分たちで何かをやり遂げる、切り開く、創造する、など何者にもなれるような素敵な年なので、そういった時間を作られない同い年の子がいることを考えるといたまれない気持ちになります。
- 普段話せない子が言うきっかけになるのは素晴らしいことだと思います。
- 母が体調を崩したときに、家事をただけで、かなり大変さを感じた。日常的になると、かなりストレスがあると、子どもながらに感じた。

- 僕は当事者では無いので好きなことに割ける時間が無いのではないだろうかと心配する気持ちしかないが、本人がその人を世話することにやりがいや楽しさを感じているならそれで良いと思う。
- 本人とお世話をしている人に、どうしたいかを聞けるといい。他にも、ちゃんと頼れる場所やお世話をしてくれる人がいるなら、それをちゃんと伝えられるといい。
- 両親き、病気や障害がある場合大変なのだなと思った。
- 両親に何かあった場合は、自分も家事を協力すると思います。
- 生涯健康で生活できるとは限らず、いつ、どんな場面で他人の助けを必要とする場面が来るかわからないので本当にありがたい制度であると思った。